

大正十五年三月第二十七回文科卒業者

(八名)

(ABC順)

藤井彦三 (東京) 小林保太郎 (東京) 村田次郎 (東京) 瀧野彦市郎 (茨城)

支倉幸雄 (宮城) 栗栖信藏 (茨城) 三箇清 (東京) 山本和一 (静岡)

大正十五年三月第二十七回貿易科卒業者

(十名)

(ABC順)

荒川徳太郎 (新潟) 伊東正端 (兵庫) 河田憲二 (千葉) 山中晃 (山口)

平岡秀三 (東京) 井東貞二郎 (大阪) 野村義雄 (京都) 飯塚好五郎 (東京)

昭和二年三月第二十八回文科卒業者

(十名)

(ABC順)

蒲生美郷 (長崎) 小森直矩 (徳島) 佐久間修一 (東京) 依田千町 (静岡)

廣瀬秀夫 (東京) 眞方敬義 (宮城) 須藤猛 (東京) 堀井實 (東京)

昭和二年三月第二十八回貿易科卒業者

(十四名)

(ABC順)

林 潔 達 (東京) 河野 滿 (愛媛) 佐瀬芳太郎 (栃木) 恆岡四郎 (神奈川)

岩附倉一 (愛知) 池野 健 (千葉) 鈴木明 (東京) 横道成美 (東京)

昭和三年三月第二十九回文科卒業者

(九名)

(ABC順)

藤橋一郎 (埼玉) x坂田新吉 (福岡) 高橋松三郎 (東京) 八木博 (長野)

松下嘉行 (石川) 佐藤生三 (宮城) 山田健 (北海道) 宮原悦三 (鹿兒島)

昭和三年三月第二十九回貿易科卒業者

(十一名)

(ABC順)

阿部宗太郎 (長野) 松本 勳 (山口) 佐々木 實 (東京) 田中源 (長野)

濱田眞幸 (高知) 三ッ澤弘次 (静岡) 佐藤英吉 (東京) 立田眞一 (東京)

選科修了者 (一名)

石本泰守 (福井)

昭和四年三月第卅回文科卒業者

(十名)

(ABC順)

上川貞夫 (福岡) 尾花午郎 (宮城) 阪久三 (宮城) 杉本進 (島根)

宮野義治 (東京) 鮫島龍男 (鹿兒島) 清水周一 (廣島) 篠原敏彌 (群馬)

昭和四年三月第卅回貿易科卒業者

(十二名)

(ABC順)

林 進 (神奈川) 松田 堅三 (静岡) 村上治雄 (熊本) 高梨 勇 (千葉)

石川 良 (東京) 松井正二郎 (愛媛) 中江道夫 (東京) 谷垣貫一 (京都)

岩田孝一 (東京) 三村 司 (長野) 高橋四美 (長野) 吉田正男 (滋賀)

選科修了者 (一名)

小野五郎 (高知)

露語學科

明治三十三年七月第一回卒業生

(六人) (いろは順)

×田中 乙 (福井) 古澤幸吉(北海道) 篠藤三平(埼玉)
山口爲太郎 (愛知) 秋元義親(東京) 鈴木尙三(東京)

明治三十四年七月第二回卒業生

(十人) (いろは順)

五十嵐 清 (岡山) 長谷川作次(石川) 大津金三郎(佐賀) 鈴木覺太郎(宮崎)
和泉良之助(茨城) 河村國松(岐阜) 佐藤實五郎(神奈川)
飯田 恩 (宮城) 井田孝平(東京) 島田嘉一郎(埼玉)

明治三十五年七月第三回卒業生

(七人) (いろは順)

×市川寅次郎(福岡) 竹内秀三(長崎) 久網小治郎(愛知) 平塚若磨(茨城)
×池田徳太郎(東京) 村田乙三郎(東京) ×股野貫之(兵庫)

明治三十六年七月第四回卒業生

(十七人) (いろは順)

×伊崎千秋(岐阜) 川角思雄(愛知) ×八木明昌(東京) ×木暮謙二(群馬)
×羽中田諄策(山梨) 剛崎虎雄(熊本) 松田 衛(高知) 淺羽 卿(東京)
緒方整肅(熊本) 山下義雄(山梨) 藤井孝八郎(栃木) 鮎貝冬雄(長野)

×櫻井又男(熊本) 清水三三(山梨) 鈴木新吉(東京)
水野島夫郎(愛知) 鈴木相之助(福井)

選科修了生 (一人)

×竹田彌左衛門(奈良)

明治三十七年七月第五回卒業生

(十三人) (いろは順)

飯泉孫次郎(茨城) 植田一夫(神奈川) 山岡光太郎(廣島) 北島常晴(東京)
×石井良直(北海道) 大江久太郎(香川) 牧野左馬三(大分)
×竹津 櫻(石川) ×栗原信男(東京) 兒玉豊彦(鹿児島)
×長澤 貞(栃木) 熊谷直吉(秋田) ×佐和彌一郎(群馬)

選科修了生 (二人) (いろは順)

神谷 燕(北海道) 章 勳夫(東京)

明治三十七年十一月第六回卒業生

(五人) (いろは順)

家村盛吉(鹿児島) 高畑誠一(香川) 諸岡三郎(長崎)
谷村清兵衛(富山) 白川太司(新潟)

明治三十七年十二月第六回卒業生

(十九人) (いろは順)

十時惟親 (福島) 黒柳良之助 (東京) 佐藤寛 (福井) 三ヶ尻邦彦 (大分)
 河原信一 (廣島) ×藤井董 (愛媛) 酒井醇 (静岡) 城子悌二郎 (長野)
 加藤明 (高知) 藤平文藏 (岩手) ×酒井泉 (佐賀) 島田正靖 (高知)
 中尾秀男 (東京) 有門勇平 (福岡) 木村格 (愛知) 平田 稔 (和歌山)
 浪江良平 (埼玉) 新井三郎 (群馬) 木下 蕃 (廣島)

選科修了生 (二人)

(いろは順)

原田三平 (山口) 野村 明 (北海道)

選科修了生 (一人)

倉岡義三 (北海道)

明治三十九年七月第七回卒業生

(二十六人) (いろは順)

伊丹正雄 (熊本) 高島榮作 (茨城) 中村彌太郎 (東京) 藤井十四三 (山口)
 小川基一郎 (千葉) ×竹内眞道 (北海道) 上田 熊生 (大分) 榎原延吉 (東京)
 川上秀雄 (廣島) ×檀野貞記 (長野) 野口一三郎 (新潟) ×荒井孫助 (富山)
 川原鷹助 (鹿兒島) 辻 光 (福岡) 大井包高 (長野) 甘利四郎 (長野)
 ×加藤 潔 (千葉) 内藤 頼吉 (愛知) 郡司智廣 (北海道) ×滿田保太郎 (山形)
 吉田 榮 (福井) ×長原顯證 (石川) 前田茂穂 (福井) 島田 滋 (高知)

島田元磨 (東京) 鈴木鄰吾 (静岡)

選科修了生 (六人)

(いろは順)

×岡村敬三 (熊本) 村上常郎 (宮城) 淺野高與 (東京)
 樺山猛一 (鹿兒島) ×安村省三 (岩手) 三坂繁雄 (福岡)

明治四十年三月第八回卒業生

(二十一人) (いろは順)

岩崎直砥 (長野) ×金丸繁也 (山梨) 九谷常恩 (福井) 天野林之助 (東京)
 ×伊藤信一 (三重) 高谷 弘 (青森) 山田 實 (山形) 秋野中一 (長野)
 花俣幸昌 (埼玉) 内藤政次 (新潟) 藤井完次 (新潟) 佐藤有二 (兵庫)
 ×橋口住又 (鹿兒島) 永岡繁造 (長崎) 布施勝治 (新潟)
 小笠原儀雄 (山口) 中野新吾 (大分) 小柳雪生 (熊本)
 川谷幸左衛門 (鳥根) 長濱泰三 (東京) 小松虎喜 (高知)

選科修了生 (一人)

關 三郎 (青森)

明治四十一年三月第九回卒業生

(十九人) (いろは順)

×池田益宜 (福岡) 池田福松 (大阪) ×池田定吉 (奈良) 穂積永頼 (群馬)

戸村仰一 (山口) 田中文一郎 (長野) 矢澤益也 (東京) 北川鹿三 (三重)
 柏木孤矢郎 (三重) 梨木祐臣 (京都) 松井 勳 (静岡) 溝部壽六 (大分)
 ×高橋守義 (新潟) ×野村 徹 (東京) ×松崎真吉 (新潟) ×水谷可什 (愛知)
 高素榮之助 (福島) 山内恭治 (福島) 古川 洪 (千葉)

選科修了生 (二人)

(いろは順)

加藤眞之助 (神奈川) 長尾 博 (兵庫)

明治四十二年三月第十回卒業生

(十九人) (いろは順)

石田常磨 (宮城) 戸田利三郎 (青森) ×岡田 一朗 (熊本) 佐和山彌六 (神奈川)
 石田二郎 (埼玉) 千森市之亮 (東京) 黛 正見 (群馬) ×三輪寛次 (大阪)
 原 一 郎 (東京) ×沼野鐘太郎 (愛知) ×深野 剛 (福岡) 關根齊一 (埼玉)
 長谷川 潔 (埼玉) 岡本光三 (北海道) 小松 壽 (宮城) 關野米三郎 (神奈川)
 島井肇三 (岐阜) 高見三吉 (島根) ×寺田太三郎 (石川)

選科修了生 (三人)

(いろは順)

余 大 鷗 (支那) 竹村廣吉 (北海道) 矢部 榮吉 (神奈川)

明治四十三年三月第十一回卒業生

(十七人) (いろは順)

伊藤留吉 (三重) 津田富藏 (茨城) 阿部金藏 (青森) 島崎愛之助 (神奈川)
 市川保一 (東京) ×長澤武男 (山梨) 天草興一郎 (東京) ×杉本正助 (岩手)
 ×木戸不二雄 (福岡) 矢部力雄 (群馬) 佐藤健一 (大分)
 依 謹五郎 (茨城) 福村 進 (千葉) ×木倉喜代治 (千葉)
 竹内伸夫 (三重) 小林九郎 (長崎) 宮内茂美 (高知)

明治四十四年三月第十二回卒業生

(十五人) (成績順)

×宮城島李磨 (東京) 鹽井爲三 (東京) 水野路加 (東京) ×河村正一 (山口)
 中村俊藏 (東京) 吉成雄治 (秋田) 岩淵澄夫 (千葉) 山口 大 (東京)
 宮村時一郎 (東京) 永原茂樹 (大阪) ×朝倉虎次郎 (富山) ×伊藤銀三郎 (愛知)
 ×野坂亮太郎 (青森) 片岡良寅 (千葉) 村岡二郎 (宮城)

明治四十五年三月第十三回卒業生

(七人) (成績順)

米川正夫 (岡山) 中村長三郎 (愛知) 坪田 享 (福井) ×廣島親一郎 (岡山)
 藤尾正雄 (宮城) 横田提壽 (熊本) 大谷梅次郎 (茨城)

大正二年三月第十四回卒業生

(十七人) (成績順)

×伊藤卯一 (東京) 泉 川 武 (岩手) 木暮達雄 (群馬) 藤井利舜 (東京)
 太田三孝 (奈良) ×中濱武一 (岡山) 山中忠雄 (宮城) 柴 信一 (栃木)

半野 憲二 (福島) 笠間 光胤 (長野)
富 經 潤 (北海道) 豊原 清雄 (東京)
×楠 淑長生 (高知) 淺川 爲吉 (山梨)

大谷 二郎 (福井) 梅田 淺吉 (千葉)
前田 忠三郎 (青森)

大正三年三月第十五回卒業生

(十人) (成績順)

二 國 壽 郎 (岩手) 馬場 哲哉 (福島)
×松 永信成 (兵庫) 廣野 純一 (青森)
近藤 敏治 (東京) 八木 橋文平 (青森)

上野 龜彦 (熊本) 柳澤 新一郎 (長野)
高澤 公太郎 (新潟) 野田 武彦 (北海道)

大正四年三月第十六回卒業生

(十人) (成績順)

富士 辰馬 (静岡) 坂本 幹 (茨城)
×淺野 良吉 (静岡) 山口 勝也 (神奈川)
×宇佐美 敬止 (新潟) 三橋 博二 (神奈川)

關口 彌作 (茨城) 中村 優 (新潟)
小高 英一 (埼玉) 磯野 專治 (滋賀)

大正五年三月第十七回卒業生

(十九人) (成績順)

鈴木 信治 (愛知) 小林 次郎 (廣島)
×甲斐 直喜 (東京) ×荻間 寅男 (新潟)
×菅 沼 操 (東京) 中山 佐吉 (栃木)

中村 莊太郎 (埼玉) 岡本 一雄 (熊本)
岡掛 照治 (山口) 安藤 濃 (岐阜)
太田 政太郎 (新潟) 神戶 昌 (宮城)

大澤 隼 (千葉) 長枝 吉實 (富山)
遠藤 正一郎 (山形) 中山 丁 (神奈川)

天谷 欣治 (群馬) 堀 七三郎 (富山)
星野 梅太郎 (秋田)

大正六年三月第十八回卒業生

(十一人) (成績順)

龜山 一二 (岐阜) 近藤 正夫 (愛知)
深見 尙行 (熊本) 宇野 菊二郎 (石川)
×川口 規矩夫 (愛知) 西澤 郁之助 (長野)

鈴木 銳兒 (静岡) 斯波 秀 (兵庫)
山下 雄三 (和歌山) 富山 重助 (山口)
成本 治郎 (長野)

選科修了生 (二人)

×小林 浩三 (茨城)

大正七年三月第十九回卒業生

(十七人) (成績順)

中山 太郎 (千葉) 小瀬 正秀 (岡山)
田所 義光 (徳島) 村田 三郎 (京都)
除村 吉太郎 (群馬) 後藤 安嗣 (熊本)
佐藤 甚助 (新潟) 廣安 宅美 (廣島)
大西 理美 (京都) 鈴木 福治 (埼玉)

小松原 幸十郎 (群馬) 鈴木 三郎 (千葉)
竹 尾 弼 (千葉) ×入江 長治郎 (兵庫)
市 瀬 亮 (愛知) 小宮山 好徳 (東京)
森 下 勝 (東京)

選科修了生 (三人)

(成績順)

×今村 踐夫 (佐賀) 齋藤 寛治 (福島)

長岡 義雄 (東京)

大正八年三月第二十回卒業生

(三十一人) (成績順)

小松 响 (長野) 松坂 信吾 (石川)
 兒玉 三藏 (長野) 小安 勇 (千葉)
 北川 克 (石川) 梅谷 芳郎 (静岡)
 鮫島 桃年 (島根) 千坂 憲治 (東京)
 小澤 仁之甫 (山梨) 石賀 茂 (岡山)
 堀江 正三 (京都) 野村 二郎 (東京)

下村 未郎 (福岡)
 小野 泰平 (岡山)
 大野 練平 (東京)
 辻 静一 (三重)
 伊藤 彌吉 (茨城)
 大塚 政樹 (福岡)

阿部 宥真 (福島)
 古澤 敏太郎 (群馬)
 松田 正剛 (福島)

選科修了生 (三人)

(成績順)

武安 丈夫 (山口) 阿部 健治 (宮城)

大正九年三月第二十一回卒業生

(二十五人) (ABC順)

青木 力 (廣島) 川村 修造 (宮城)
 馬場 啓三 (埼玉) 北村 静男 (京都)
 橋本章 道 (埼玉) 小石 春生 (京都)
 本田 隆平 (宮城) 小室 武 (茨城)
 堀越 正夫 (群馬) 楠田 源藏 (東京)

宮野 要 (大分)
 西川 達三郎 (群馬)
 野田 耕作 (島根)
 大河原 謙二郎 (熊本)
 奥田 豊吉 (三重)

奥村 泉 (東京)
 小山田 二郎 (東京)
 佐野 東 (岡山)
 清水 正藏 (埼玉)
 菅野 谷 準 (栃木)

多賀谷 靖 (東京) 東川 作三郎 (福井)

× 穂泉 満壽雄 (神奈川) × 外村 敬造 (滋賀)

榎本 武三郎 (東京)

選科修了生 (一人)

佐々木 嘉吉 (愛媛)

大正十年三月第二十二回文科卒業生

(五人) (ABC順)

關 直二 (鹿兒島) 今本 琢造 (山口)

金敷 準太 (栃木) 夏目 道男 (長野)

玉置 房一 (神奈川)

大正十年三月第二十二回貿易科卒業生

(十六人) (ABC順)

秋山 炭六 (福島) 熊澤 復六 (愛知)
 神田 太郎 (和歌山) 棟方 明雄 (青森)
 加藤 都哉 (東京) 中村 限三郎 (奈良)
 小林 正心 (東京) 鳴海 完造 (青森)

× 岡谷 次作 (石川)
 坂間 重吉 (神奈川)
 下間 芳研 (青森)
 鹽塚 忠二 (長崎)

杉田 正 (福井)
 高堀 二郎 (茨城)
 高橋 清四郎 (千葉)
 吉岡 隆一 (京都)

大正十一年三月第二十三回文科卒業生

(二名) (ABC順)

町田 正男 (群馬)

× 宮本 一 (東京)

大正十一年三月第二十三回貿易科卒業生

(十七名) (ABC順)

馬場 秀夫 (埼玉) 引間 茂 (埼玉) 片岡 節三 (大分) 渡邊 四郎 (秋田)
 藤原 今朝夫 (山梨) ×石井 壽郎 (千葉) 鹽井 武 (福島) 山路 治郎 (滋賀)
 牛來 等 (福島) 勝畑 勝三 (千葉) 高尾 正夫 (岡山)
 花房 正治 (岡山) ×小林 眞 (長野) 植野 桑作 (和歌山)
 畑 眞雄 (宮崎) 中澤 忠一 (神奈川) 上 脇 進 (鹿兒島)

大正十一年三月第二十三回拓殖科卒業者

(二名) (ABC順)

本郷 保雄 (新潟) 佐藤 健雄 (福島)

大正十二年三月第二十四回文科卒業者

(十名) (ABC順)

有山 瓊二 (福岡) 片岡 長冬 (富山) 丸山 亥九生 (山口) 高崎 徹 (福島)
 平野 正一 (東京) 河野 重弘 (長野) 丸山 政男 (東京)
 磯村 英一 (東京) 藏原 惟人 (東京) 長島 佳雄 (栃木)

大正十二年三月第二十四回貿易科卒業者

(八名) (ABC順)

石川 陽吉 (愛媛) 宮島 利雄 (長野) 相馬 正男 (福島) 富川 敬三 (千葉)
 小林 正雄 (山梨) 水野 謙 (新潟) 末政 廣治 (兵庫) 豊田 俊治 (千葉)

大正十二年三月第二十四回拓殖科卒業者

(六名) (ABC順)

朝川 紀平 (静岡) 柄澤 貞治郎 (愛知) 鮫島 宗周 (鹿兒島)
 權藤 茂己 (福岡) 大橋 與一 (神奈川) 山本 伊平 (福岡)

大正十三年三月第二十五回文科卒業者

(五名) (ABC順)

岸 哲次郎 (群馬) 森 正藏 (滋賀) 能勢 寅造 (滋賀)
 松尾 純雄 (青森) 永田 廣志 (長野)

大正十三年三月第二十五回貿易科卒業者

(十六名) (ABC順)

日野 正一 (兵庫) 宮崎 亮 (埼玉) 島田 弘毅 (長崎) 梅村 元之助 (東京)
 石井 儀一郎 (熊本) 錦 織一清 (福島) 鹽田 魁 (三重) 山田 四郎 (栃木)
 伊藤 新 (長野) 大平均一 (東京) 高橋 大二 (山形) 山下 伸次郎 (東京)
 楠 辰己 (鹿兒島) 岡田 光一郎 (茨城) 田島 道男 (群馬) 安木 偉久太 (鳥取)

大正十三年三月第二十五回拓殖科卒業者

(三名) (ABC順)

堀内 敏三 (大阪) 佐藤 延之助 (鳥取) 月岡 周作 (長野)

選科修了者 (一名)

小笠原 隆 (東京)

大正十四年三月第二十六回文科卒業者

(七名) (ABC順)

道正 久 (廣島) 海江田良信 (北海道) 三島 隆 (熊本) 手塚弘保 (静岡)
井手平四郎 (佐賀) 神澤虎夫 (秋田) 佐々田猶好 (島根)

大正十四年三月第二十六回貿易科卒業者 (五名) (ABC順)

中川義久 (石川) 佐藤健造 (静岡) 内田常次郎 (茨城)
大賀建太郎 (福岡) 菅原 弘 (山形)

大正十四年三月第二十六回拓殖科卒業者 (六名) (ABC順)

安達正榮 (新潟) 市川廣光 (埼玉) 黒澤忠夫 (宮城)
有村俊雄 (鹿児島) 小林英生 (滋賀) 大石兵一 (静岡)

大正十五年三月第二十七回文科卒業者 (五名) (ABC順)

安倍 鼎 (岩手) 平田正輝 (滋賀) x渡邊正規 (廣島)
井上敬一 (京都) 清水威久 (埼玉)

大正十五年三月第二十七回貿易科卒業者 (十名) (ABC順)

日野貞二 (廣島) x太田悦造 (兵庫) 笹川政孝 (石川) 保田克孝 (石川)
石黒信二 (滋賀) 大田 實 (山口) 佐藤 勇 (兵庫)
岩崎敏人 (大分) 小澤經道 (愛知) 佐藤新作 (新潟)

大正十五年三月第二十七回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

廣木辰雄 (福岡) 城地 淡 (福井) 中地勇榮 (福岡) 竹原業夫 (東京)

昭和二年三月第二十八回文科卒業者 (六名) (ABC順)

末包丈夫 (香川) 田中敬三 (静岡) 宇田川令三 (鳥取)
高木一夫 (福岡) 辻 修二 (京都) 和田敏雄 (福井)

昭和二年三月第二十八回貿易科卒業者 (七名) (ABC順)

新井雅雄 (群馬) 早野武夫 (千葉) 眞鍋菊一 (愛媛) 竹原四郎 (京都)
初瀬 弘 (茨城) 久保清治郎 (北海道) 主藤久雄 (宮城)

昭和三年三月第二十九回文科卒業者 (五名) (ABC順)

神西 清 (東京) 加藤品平 (埼玉) 吉田正孝 (奈良)
狩野孝一 (静岡) 鶴見龜夫 (岡山)

昭和三年三月第二十九回貿易科卒業者 (十二名) (ABC順)

安藤卯喜知 (石川) 小林吉作 (長野) 櫻井友一郎 (廣島) 田淵繁一 (東京)
廣瀬清治 (石川) 宮崎義雄 (三重) 柴田孝平 (埼玉) 拓植茂雄 (岐阜)
木村勝治 (千葉) 森 有義 (神奈川) 篠崎武雄 (神奈川) 山田泰一 (東京)

昭和四年三月第卅回文科卒業生

(三名) (ABC順)

小出民聲 (東京) — 松本琢磨 (山口) — 鶴池俊男 (佐賀) —

昭和四年三月第卅回貿易科卒業生

(八名) (ABC順)

堀内 勇 (静岡) — 吉良 勝 (高知) — 宮原克巳 (大阪) — 高橋宜彦 (埼玉)
石川彌太郎 (東京) — 的場泰雄 (三重) — 中場 稔 (福井) — 牛渡勢壽 (福島)

昭和四年三月第卅回拓殖科卒業生

(二名) (ABC順)

熊野義雄 (廣島) — 高橋勝太郎 (東京) —

伊語學科

明治三十五年七月第一回卒業生

(四人) (いろは順)

永井義廣 (神奈川) — 宇野鐵二 (愛知) — 小林武磨 (東京) — 栗田三吾 (東京)

明治三十七年七月第二回卒業生

(四人) (いろは順)

石田善太郎 (東京) — 濱口光雄 (三重) — 吉田彌邦 (徳島) — 有島壬生馬 (東京)

明治三十八年七月第三回卒業生

(七人) (いろは順)

磐瀬三郎 (東京) — x豊島 昌 (茨城) — x中島胤男 (大分) — 天 雄 (東京)
x堀武三 (京都) — 長岡乙彦 (東京) — 大平善太郎 (三重) —

明治三十九年七月第四回卒業生

(三人) (いろは順)

向原喜祝 (鹿児島) — 山内朝吉 (福岡) — 松並 聖郎 (滋賀) —

明治四十年三月第五回卒業生

(四人) (いろは順)

田中忠雄 (佐賀) — 楠川 保 (山形) — x天笠常太郎 (三重) — 佐藤 運三 (秋田)

明治四十二年三月第六回卒業生

(六人) (いろは順)

春田安三郎 (東京) — 山田安猷 (兵庫) — 木戸俊夫 (東京)
太田清彦 (東京) — 深澤利三郎 (東京) — 鹿野久市郎 (鳥取)

明治四十三年三月第七回卒業生 (五人) (いろは順)

丹羽與吉 (東京) — x高田 彰 (大分) — x坂本常雄 (長野)

二藤 眞 (東京) — 奥田誠道 (京都) — (三人) (成績順)

原 基一郎 (山形) — 關口昇三 (埼玉) — x馬場庄三郎 (兵庫) — (四人) (成績順)

明治四十五年三月第九回卒業生 (四人) (成績順)

大江宗九 (山形) — x中戸川永治 (東京) — 吉枝友徳 (愛媛) — 鈴木修三 (東京)

大正二年三月第十回卒業生 (二人) (成績順)

武井守成 (東京) — 大木吉章 (東京) — (六人) (成績順)

大正五年三月第十一回卒業生 (六人) (成績順)

井上堅曹 (愛媛) — 伊東猪三郎 (東京) — 鍋島哲雄 (東京) —

藤波琢實 (岡山) — 半田廉次 (東京) — 後藤國幸 (山形) —

選科修了生 (一人)

菱田眞一 (東京) —

大正八年三月第十二回卒業生 (八人) (成績順)

岩崎四郎 (京都) — 山田健二 (青森) — 村岡 毅 (群馬) — 近藤芳三 (愛知)

三井高勳 (東京) — 宇佐美利三 (三重) — 田崎慶二 (長崎) — 小島 寛 (新潟)

選科修了生 (一人)

x岩井茂之 (福井) —

大正十一年三月第十三回文科卒業生 (三名) (ABC順)

岩崎純孝 (東京) — 西村爲徳 (東京) — 下位英一 (東京) —

大正十一年三月第十三回貿易科卒業生 (九名) (ABC順)

船崎吉之助 (埼玉) — 池田 勳 (佐賀) — 北島芳之 (左賀) —

東又 清 (福井) — 今武久夫 (神奈川) — 眞崎 立 (長崎) —

x堀江 博 (東京) — 石原直憲 (三重) — 中川克次 (和歌山) —

大正十一年三月第十三回拓殖科卒業生 (一名)

菅岳三藏 (青森) —

大正十三年三月第十四回文科卒業生 (二名) (ABC順)

中島六彌 (東京) — 都築政次 (東京) —

大正十三年三月第十四回貿易科卒業生 (六名) (ABC順)

福山 勇 (愛知) — 佐藤 幸男 (群馬) — 白鳥 謙治 (千葉)

小林富佐雄 (山梨) — 瀨尾 鏡之助 (茨城) — 陶山 三保之助 (新潟)

大正十三年三月第十四回拓殖科卒業者 (一名)

小幡 勇二 (岐阜)

大正十四年三月第十五回文科卒業者 (三名) (ABC順)

比嘉 政章 (沖縄) — 井村 重男 (福岡) — 中村 常雄 (石川)

大正十四年三月第十五回貿易科卒業者 (八名)

荒 源 彌 (福島) — 長谷川 眞喜雄 (東京) — 西方 時康 (宮城) — 萩原 紀 (宮崎)

千葉 武男 (東京) — 五十嵐 仁 (北海道) — 西尾 昇 (三重) — *關 忠 雄 (茨城)

大正十四年三月第十五回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

古川 出 (福井) — 平島 周六 (鹿児島) — 妹尾 康一 (岡山) — 富田 良夫 (長野)

昭和二年三月第十六回文科卒業者 (七名) (ABC順)

井東 親信 (鳥取) — 木村 三義 (京都) — 塚野 太一 (鹿児島) — 山崎 功 (東京)

上村 弘男 (山形) — 瀧田 謙太郎 (群馬) — 宇野 忠夫 (神奈川)

昭和二年三月第十六回貿易科卒業者 (三名) (ABC順)

五十嵐 富士夫 (東京) — 石黒 丙午 (茨城) — 川 尻 延 (東京)

昭和二年三月第十六回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

兵 頭 實 (愛媛) — 前田 義徳 (山形) — 大橋 仁 (兵庫)

昭和三年三月第十七回文科卒業者 (三名) (ABC順)

阿藤 伊佐夫 (岡山) — 野 田 憲 (福岡) — 塚原 基一 (青森)

昭和三年三月第十七回貿易科卒業者 (四名) (ABC順)

百武 末義 (佐賀) — 隈 部 逸人 (福岡) — 森村 克巳 (京都) — 高梨 茂二郎 (東京)

昭和三年三月第十七回拓殖科卒業者 (五名) (ABC順)

十文字 重明 (三重) — 小宮 敬三 (千葉) — 島崎 盛澄 (神奈川)

柏 熊 宜三 (千葉) — 萩野 完二 (兵庫)

西語學科

明治三十三年七月第一回卒業生

(三人) (いろは順)

伊藤信一 (愛知) 厚見元治 (兵庫)

金澤一郎 (兵庫)

明治三十四年七月第二回卒業生

(五人) (いろは順)

乘原眞義 (熊本) x松本賢吉 (高知)

x森 醇一 (佐賀)

x丸井三次郎 (和歌山) 平松輝太郎 (三重)

明治三十五年七月第三回卒業生

(六人) (いろは順)

x波佐谷慶發 (北海道) 渡邊三彦 (栃木)

佐々木綱吉 (鹿児島)

x岡田輝次 (岐阜) 竹下末吉 (島根)

南 喬一 (兵庫)

明治三十七年七月第四回卒業生

(十人) (いろは順)

伊藤正雄 (大分) x渡邊周三郎 (栃木)

赤塚啓一 (新潟) 森 米八 (長崎)

x飯野佐一 (愛知) 永、原 勉 (東京)

木村儀一郎 (新潟)

秦 正雄 (三重) x福島末光 (三重)

日野爲三郎 (廣島)

明治三十八年七月第五回卒業生

(八人) (いろは順)

長谷川長和 (茨城) x田中勘四郎 (愛知)

中村 清 (徳島)

春日藤明 (東京) 辻 駒一郎 (佐賀)

福田卯吉 (徳島)

選科修了生 (一人)

坂上良太郎 (和歌山)

x中田虎雄 (東京)

x佐藤豊司 (群馬)

明治三十九年七月第六回卒業生

(十三人) (いろは順)

伊東 頼 塚本金治 (埼玉)

小林代次郎 (東京)

x原口辰次郎 (佐賀) x中島 東 (熊本)

x佐藤淨兒 (千葉)

菊部新平 (茨城) 草間 功 (茨城)

宮部次郎 (東京)

藤野虎雄 (山口) x益子三郎 (茨城)

澁川義静 (佐賀)

明治四十年三月第七回卒業生

(十九人) (いろは順)

馬場稱徳 (長野) 渡邊 孝 (福島)

増田耕作 (埼玉)

x沼田 宗 (宮城) x武田辨蔵 (埼玉)

x首藤 昇 (大分)

立川雷平 (長野) 村上直吉 (鹿児島)

近藤 懋 (愛媛)

x岡田証治郎 (愛知) x松浦泰一 (静岡)

x海老名毅介 (山口)

小山義龜 (福岡) x牧野 庸 (長野)

手塚保三郎 (宮城)

明治四十二年三月第八回卒業生

(十四人) (いろは順)

橋本覺次郎 (東京) 高雄得一 (長崎) 藤岡清七郎 (富山) 諸橋 宏 (東京)
 神谷徳重 (愛知) 永田寛定 (東京) 小松規一 (静岡) ×茂木良平 (栃木)
 田山敬喜 (東京) 内山順昌 (長崎) 芝崎彌額爾 (東京) 遠藤庄蔵 (東京)

明治四十三年三月第九回卒業生

(十二人) (いろは順)

石黒常吉 (群馬) 村岡 玄 (群馬) ×山口正之 (長崎) ×佐幸田兼藏 (京都)
 濱田二男 (宮城) ×牛尾正雄 (兵庫) ×阿保徳哉 (青森) 木村常純 (奈良)
 ×中瀬眞一 (岡山) 山田 中 (栃木) 齋藤利生 (山形) 平尾義直 (香川)

明治四十四年三月第十回卒業生

(九人) (成績順)

水野 勉 (新潟) 馬場留次郎 (静岡) ×石山重雄 (山形)
 四ノ宮安彦 (静岡) 垂水六雄 (大分) ×大地儀之亮 (兵庫)
 田村 浩 (新潟) 望月重治 (静岡) 小林哲之助 (新潟)

明治四十五年三月第十一回卒業生

(八名) (成績順)

大蘆嘉三郎 (鳥根) 富田謙一 (東京) 佐々木憲正 (東京) 小笠原眞橘 (東京)
 鉢尾正男 (岡山) 廻 源助 (東京) 宮部健三 (兵庫) 長谷川 武 (新潟)

大正二年三月第十二回卒業生

(九人) (成績順)

松本兼一 (兵庫) 坪田信雄 (滋賀) 半澤虎尾 (宮城)
 ×村上虎次郎 (山口) 原口七郎 (佐賀) 橋本 蒼 (東京)
 大中英泰 (東京) 酒井市郎 (愛知) 杉本光雄 (兵庫)

大正三年三月第十三回卒業生

(六人) (成績順)

松田五郎 (北海道) 齋藤武雄 (秋田) 古關富彌 (福島)
 山田弘三 (群馬) 吉井昌平 (鹿児島) 澁谷源輔 (秋田)

大正四年三月第十四回卒業生

(六人) (成績順)

岩本國義 (愛知) 中村義雄 (東京) 渡邊博史 (福岡) 上 哲 (東京)
 新井堯男 (群馬) ×安澤一司 (青森)

大正五年三月第十五回卒業生

(八人) (成績順)

小林昌次 (新潟) 吉田忠治 (埼玉) 高橋 滋 (神奈川) 岡澤増三 (兵庫)
 ×小林千代太 (新潟) 佐藤久平 (岩手) 佐藤繁夫 (福井) ×及川英夫 (東京)

選科修了生 (三人)

(成績順)

平田昌治 (神奈川) ×岡崎景藏 (新潟) 小林眞平 (群馬)
 大正六年三月第十六回卒業生 (十二人) (成績順)
 小林磯馬 (山形) 日比文哉 (岐阜) 西岡 豊 (徳島) 宇野秀二 (東京)

杉浦 鐵若 (東京) 本野 爲壽 (宮城) 加藤 治助 (静岡) 岡部 莊一 (山口)
田中 辰之助 (長野) 立石 重民 (茨城) 迫水 周介 (鹿兒島) ×三隅 一和男 (山口)

大正七年三月第十七回卒業生

(十一人) (成績順)

美山 哥吉 (東京) ×大立 目 壯 (宮城) 小澤 孫司 (東京) 五井 滋 (三重)
長島 亦衛 (長崎) 三村 孝一 (岡山) 伊藤 雄一 (大阪) 金泉 虎雄 (山形)
佐々木 幸助 (福島) 中藤 道晃 (石川) 益谷 彰 (香川)

大正八年三月第十八回卒業生

(十六人) (成績順)

笠井 鎮夫 (岡山) 木村 常次郎 (滋賀) 井口 勝一 (静岡) 伊藤 哲男 (山形)
柳田 鶴二 (鹿兒島) 中村 算治 (山梨) 和泉 恒有 (愛媛) 奥 富 憲 治 (埼玉)
岡部 鐵司 (栃木) 武 中 來 (廣島) 濱野 增吉 (滋賀) 鈴木 立藏 (宮城)
神保 元超 (山口) 篠原 有真 (山梨) 馬場 藤吉 (福岡) 坂本 靜雄 (兵庫)

大正九年三月第十九回卒業生

(十四人) (ABC順)

×古川 彦四郎 (東京) 神代 重暉 (福岡) 成田 友助 (青森) 櫻田 哲郎 (宮城)
×岩下 乙彦 (熊本) 桑原 正輔 (山口) 新田 清 (鳥取) 武内 恒次 (東京)
門脇 貞 (山形) 松本 潔 (長崎) 野村 彬 (栃木)
陰山 茂 (大分) 水谷 清 (埼玉) ×濟藤 維一 (福井)

大正十年三月第二十回文科卒業生

(三人) (ABC順)

別井 元女 (栃木) 山本 義一 (東京) 山本 紀代司 (東京)

大正十年三月第二十回貿易科卒業生

(二十人) (ABC順)

福良 武 (徳島) ×松 永省吾 (長崎) 大塚 徳治 (新潟) 高田 實 (東京)
原 寛則 (新潟) 三上 進 (東京) 齋藤 静夫 (千葉) 田上 早苗 (鹿兒島)
笠井 梧樓 (山梨) 中山 幸一 (岡山) 坂入 達太郎 (東京) 寺 倉 功 (岐阜)
木村 徹 (愛知) 大儀 見准 (東京) 多賀 秀孝 (大阪) 土屋 久司 (静岡)
小岩 正次郎 (東京) 大野 勝重 (福岡) 高橋 久治 (宮城) 渡邊 登 (島根)

大正十年三月第二十回拓殖科卒業生

(六人) (ABC順)

秦 彌之助 (東京) ×松本 義朝 (廣島) 竹島 雄三 (東京)
川崎 榮治 (福岡) 杉山 新一 (愛知) 富谷 政明 (岡山)

大正十一年三月第二十一回文科卒業生

(二名) (ABC順)

福島 茂吉 (埼玉) 中川 徳太郎 (新潟)

大正十一年三月第二十一回貿易科卒業生

(十九名) (ABC順)

赤坂 正策 (青森) 原 勇 (東京) 石井 壽 (東京) 石坂 豊生 (東京)
藤田 静夫 (岡山) 入江 一清 (岡山) 石高 英太郎 (新潟) 河西 達夫 (長野)

×喜多川清一 (東京)
近藤知次 (福島)
箕輪清治 (大阪)

宮澤次郎 (長野)
三好 讓 (佐賀)
中代富士男 (北海道)

佐藤健夫 (埼玉)
鷹野慶五 (長野)
龍澤一男 (新潟)

脇坂精一 (東京)
吉井嘉雄 (山形)

大正十一年三月第二十一回拓殖科卒業者

(二名)

(ABC順)

土岐紀文 (北海道)

進藤 達 (佐賀)

大正十二年三月第二十二回文科卒業者

(一名)

伊藤 博 (福島)

大正十二年三月第二十二回貿易科卒業者

(十名)

(ABC順)

安藤 茂 (山口)

平澤重胤 (愛知)

新妻太郎 (千葉)

田中保徳 (佐賀)

古川泰治 (大分)

堀内岩雄 (長野)

野村義治 (島根)

古川 靖 (東京)

松田芳雄 (和歌山)

太田利養 (岡山)

大正十二年三月第二十二回拓殖科卒業者

(七名)

(ABC順)

肥田善衛 (静岡)

片山國夫 (山口)

小野田 敬 (滋賀)

吉崎三郎 (富山)

稻垣重造 (東京)

南雲克太郎 (新潟)

新谷佐一郎 (東京)

細井 定 (埼玉)

伊佐山恒治 (埼玉)

石毛晴雄 (東京)

松宮一也 (群馬)

(ABC順)

針 森 茂 (福島)

高橋清一 (新潟)

塚本純三 (福岡)

吉川傳之助 (東京)

大正十三年三月第二十三回貿易科卒業者

(十二名)

(ABC順)

安間敬藏 (秋田)

畑 健次 (京都)

小川 勇 (茨城)

大波信夫 (福島)

有坂敏夫 (群馬)

村井正藏 (福島)

大島政志 (長野)

渡邊藤三郎 (東京)

淺井 博 (福島)

西 電三郎 (長崎)

×杉山一良 (埼玉)

山本正虎 (滋賀)

大正十三年三月第二十三回拓殖科卒業者

(十名)

(ABC順)

百武常夫 (佐賀)

長濱敏夫 (福岡)

清水寅三 (東京)

石田 致 (福岡)

官林虎男 (福島)

加藤平治 (静岡)

新庄信三郎 (北海道)

宗力文雄 (秋田)

×織田正徳 (兵庫)

高松宗康 (富山)

大正十四年三月第二十四回文科卒業者

(五名)

(ABC順)

荒井眞祐 (大分)

澤田英一 (群馬)

山 本 照 (愛知)

蛭澤正夫 (三重)

高橋雄二 (東京)

大正十四年三月第二十四回貿易科卒業者

(九名)

(ABC順)

藤井十郎 (山口)

大林多吉 (東京)

谷口萬年 (三重)

今枝外二 (石川)

玉木勝夫 (東京)

谷村忠雄 (東京)

益子篤美 (栃木)

田中正男 (兵庫)

吉田三郎 (富山)

大正十四年三月第二十四回拓殖科卒業者 (五名) (ABC順)

長谷川 宇一郎 (千葉) 倉田 勇 (富山) 吉崎芳太郎 (京都)
小林卯三郎 (東京) 村田五郎 (山口)

大正十五年三月第二十五回文科卒業者 (四名) (ABC順)

×川崎 徹三 (大阪) 光安國男 (福岡) 古賀敏行 (東京) 中島正男 (福岡)

大正十五年三月第二十五回貿易科卒業者 (九名) (ABC順)

馬場 辰夫 (東京) 繩田 勳 (廣島) 富永權一 (新潟)
濱中 金一 (北海道) 大塚 龍男 (東京) 山下光輔 (静岡)
神山 保和 (千葉) 柴田 實 (愛知) 吉川重信 (石川)

大正十五年三月第二十五回拓殖科卒業者 (五名) (ABC順)

羽方 章 (長野) 村 愛治郎 (京都) 鈴木高平 (福岡)
金岩孝三郎 (静岡) 岡田 峻 (東京)

昭和二年三月第二十六回文科卒業者 (四名) (ABC順)

會田 由 (東京) 花澤武夫 (東京) 松井敏信 (山口) 岡 久雄 (廣島)

昭和二年三月第二十六回貿易科卒業者 (十二名) (ABC順)

阿部 三郎 (群馬) 大畑光章 (埼玉) 遠藤秀雄 (東京) 内野庄左衛門 (山形)
×藤城 龍三 (岡山) 岡 新太郎 (岡山) ×戸 張宗次 (埼玉) 植田龍夫 (青森)
石崎伊之吉 (佐賀) 貞廣 佳人 (山口) 角川 朔郎 (宮城) 山本 清 (東京)

昭和二年三月第二十六回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

野村榮次郎 (東京) 尾勝 光夫 (宮城) 菅沼久太郎 (愛知) 鈴木克二 (宮城)

昭和三年三月第二十七回文科卒業者 (四名) (ABC順)

朝倉 誠二 (東京) 清原新一 (神奈川) 長島凱三郎 (千葉) 末松 縁 (長崎)

昭和三年三月第二十七回貿易科卒業者 (八名) (ABC順)

惠 志 清 (島根) 原 武雄 (東京) 松本金二 (静岡) 中村 謹二 (鳥取)
江藤 弘士 (長野) 柿 清吉 (石川) 森本英雄 (三重) 宇佐美英雄 (千葉)

昭和三年三月第二十七回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

飯田 六郎 (青森) 川戸 義行 (北海道) 松井 浩 (福島) 小川 勝治 (宮城)

昭和四年三月第廿八回文科卒業者 (四名) (ABC順)

井上 理照 (千葉) 笹島 綱男 (秋田) 關 原 忍 (山形) 横田 一太郎 (廣島)

昭和四年三月第廿八回貿易科卒業者 (十一名) (ABC順)

伊豆野 義春 (東京) 森泉 四郎 (長野) 鹿田直藏 (鳥取) 山田利一 (愛媛)
北小路 俊一 (京都) 小澤 善藏 (千葉) 田中 徳長 (福井) 吉種 龜吉 (千葉)
宮脇 美義 (鹿児島) 鮫島 勝彦 (東京) 鶴田 春男 (佐賀)

昭和四年三月第廿八回拓殖科卒業者 (五名) (ABC順)

林 伸次郎 (長野) 大倉 敏之 (新潟) 杉谷 茂一 (東京)
中國 謙二 (福岡) 島田喜代治 (佐賀)

葡語部

大正十一年三月第一回文科卒業者 (一名)

×盛田守衛 (愛知)

大正十一年三月第一回貿易科卒業者 (五名) (ABC順)

本郷慶一 (愛知) 金田宣雄 (廣島) 山田幸壽 (栃木)

池田健次 (東京) 大川守之助 (茨城)

大正十一年三月第一回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

星 誠 (宮城) 岡本良知 (富山) 志村成雄 (神奈川)

選科修了者 (一名)

鈴木重那 (東京)

大正十三年三月第二回文科卒業者 (一名)

樋口三代吉 (埼玉)

大正十三年三月第二回貿易科卒業者 (三名)

×堀 鶴三郎 (東京) 小山田三郎 (東京) 榮原 辨 (福島)

大正十三年三月第二回拓殖科卒業者 (八名) (ABC順)

入江六郎 (徳島) 加治木 常滿呂 (福岡) 松本 游二 (静岡) 高橋 博 (静岡)

原田六郎 (福岡) 岸田 爲藏 (大阪) 關 雄一 (神奈川) 上野 忠夫 (山形)

選科修了者 (一名)

安藤 潔 (廣島)

大正十四年三月第三回文科卒業者 (一名)

千合定雄 (東京)

大正十四年三月第三回貿易科卒業者 (六名) (ABC順)

藤井泰一郎 (廣島) 三浦 正明 (山形) 沼上 一雄 (静岡)

丸山 半 (長野) 新津虎文治 (山梨) 坂本 八雄 (群馬)

大正十四年三月第三回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

齋藤菊次郎 (東京) 下村 睦大 (佐賀) 櫻井東策 (熊本) 友田 金三 (京都)

昭和二年三月第四回文科卒業者 (二名) (ABC順)

×磯野武二 (東京) 村上 四郎 (東京)

昭和二年三月第四回貿易科卒業生 (六名) (ABC順)

岩波正美 (長野) 清水文信 (石川) 遠山晴 (福島)
芝田磯治郎 (大阪) 富永秀三郎 (長崎) 梅谷眞彦 (静岡)

昭和二年三月第四回拓殖科卒業生 (三名) (ABC順)

森 勝治 (宮城) 白木準一 (大阪) 武田秀二 (岡山)

昭和三年三月第五回文科卒業生 (三名) (ABC順)

近藤三彌 (兵庫) 岡田 昭 (東京)

昭和三年三月第五回貿易科卒業生 (三名) (ABC順)

眞鍋太郎 (愛媛) 齋藤綱男 (東京) 手島有武 (廣島)

昭和三年三月第五回拓殖科卒業生 (三名) (ABC順)

關島繁蔵 (三重) 星野 修 (東京) 吉川哲二 (長崎)

支那語學科

明治三十三年七月第一回卒業生 (九人) (いろは順)

×岡本正文 (愛媛) ×寺本寅彦 (熊本) 浦永鐵太 (熊本)
河崎 武 (熊本) ×齋藤勝治 (佐賀) ×宮内 元 (千葉)
×上田三徳 (東京) 佐藤新太郎 (山形) ×島田 輪 (東京)

明治三十四年七月第二回卒業生 (十一人) (いろは順)

岩原大三郎 (東京) 藤山石五郎 (徳島) ×曾谷健吾 (廣島) ×阿部生居造 (群馬)
池田良榮 (高知) ×神谷武馬 (長崎) 奥津銀平 (群馬) 青柳義作 (新潟)
×飯田邦彦 (東京) ×糟谷好助 (埼玉) 船橋甚兵衛 (兵庫)

明治三十五年七月第三回卒業生 (八人) (いろは順)

石垣光義 (東京) ×堀田延千代 (大阪) ×大部八州夫 (茨城) 松本土農夫 (福井)
林 要五郎 (北海道) 高島長治 (福井) 松村孫一 (埼玉) ×増井茂松 (三重)

明治三十六年七月第四回卒業生 (九人) (いろは順)

竹内善吉 (三重) ×梅村美誠 (神奈川) 八木直藏 (静岡) 佐藤敏治 (東京)
字佐美右之 (東京) ×倉澤 保 (東京) 寺田由衛 (愛媛) 菊川龜次郎 (熊本)

諸岡三郎 (佐賀)

明治三十七年七月第五回卒業生

(十八人) (いろは順)

×稻葉 要作 (静岡)
品治 貞 (香川)
高江正 廣 (鹿兒島)
×竹内 午郎 (東京)
×内藤 惟行 (愛媛)

中村 準輔 (山口)
山田 吾郎 (静岡)
山崎 淳一郎 (佐賀)
山元 敬二 (鹿兒島)
山瀬 肇 (鳥取)

小網 二三郎 (群馬)
秋山 昱禧 (山梨)
里見 庸三 (栃木)
滿岡 勳一 (佐賀)
×澁谷 樵造 (高知)

志波 吉彦 (沖繩)
樋口 勝 (三重)
鈴木 準繩 (福井)

明治三十八年七月第六回卒業生

(二十七人) (いろは順)

長谷 理教 (山形)
遠山 猛雄 (茨城)
近田 美喜太郎 (愛知)
軸丸 卓爾 (福岡)
小川文之助 (佐賀)
×岡村 節 (鳥取)
小山田 廣志 (栃木)

甲賀 三郎 (静岡)
健野 常治 (宮城)
神谷 衛平 (東京)
加美山 壽 (宮城)
太宰 文平 (愛媛)
中島 久雄 (佐賀)
×浦 保壽 (高知)

×浦瀬 豊次郎 (長崎)
柳谷 鐵也 (秋田)
小松 光治 (大阪)
綾部 徳次郎 (茨城)
齊藤 幸太郎 (宮城)
×齊藤 文雄 (新潟)
佐久間 鐵次郎 (熊本)

木川 加一 (廣島)
三宅 芳雄 (熊本)
宮越 健太郎 (新潟)
東海林 光治 (神奈川)
清水 豊一 (長野)
須古 純造 (佐賀)

選科修了生 (四人)

(いろは順)

×茅野 房次郎 (千葉)

古 増 安 (神奈川)

上野 政治 (栃木)

鈴木 重彦 (鹿兒島)

明治三十九年七月第七回卒業生

(二十一人) (いろは順)

×生田 耕 (新潟)
石井 儀平 (長野)
×服部 邦久 (長野)
早川 正雄 (長野)
西尾 廣司 (奈良)
西川 有味三 (熊本)

×本田 辰三郎 (東京)
東條 義一 (東京)
友田 久雄 (兵庫)
川井 光太郎 (千葉)
×加藤 節 (茨城)
×中村 梅吉 (高知)

中城 正亮 (高知)
山崎 重次 (鳥根)
松岡 貞良 (兵庫)
松本 隆助 (埼玉)
益田 謙吉 (東京)
小沼 信造 (東京)

由月 義一 (兵庫)
戸田 守一 (宮城)
×鈴木 巳之作 (栃木)

選科修了生 (四人)

(いろは順)

×穂積 秀範 (三重)

種子田 實 (鹿兒島)

成澤 直亮 (長野)

三橋 政門 (北海道)

明治四十年三月第八回卒業生

(二十七人) (いろは順)

伊原 平之助 (鳥根)
泉 田 學 (福島)
石井 恒次郎 (東京)
春田 眞一 (徳島)
×遠山 亮吉 (長野)

×長 誠一 (福岡)
川村 小三郎 (宮城)
吉 雄 豊 (大分)
吉 田 謙 (兵庫)
高 木 潔 (東京)

武智 俊道 (鳥取)
鶴見 治世 (長野)
永原 正雄 (静岡)
村井 舜造 (山口)
×上谷 庫平 (兵庫)

上杉 謹一 (東京)
山田 清 (東京)
山崎 大八 (東京)
藤谷 三磨 (滋賀)
後藤 愛 (東京)

近藤祿之甫 (山梨) ×清野惣吉 (新潟)
×相良經豊 (鹿兒島) 烏田千代治 (山梨)

廣本光治 (兵庫)
平田恒太郎 (東京)

杉浦直吉 (東京)

選科修了生 (三人)

(いろは順)

×濱田幸之助 (鹿兒島) 藤澤佛二郎 (石川)

有南宇兵衛 (和歌山)

明治四十一年三月第九回卒業生

(十七人) (いろは順)

林政藏 (大阪) 藤森勇 (長野)

木村愛香 (東京)

守屋禮三 (岡山)

金丸六也 (宮崎) 小林嘉貞 (山梨)

水谷岩三郎 (新潟)

×杉秀雄 (福岡)

袖山貞雄 (島根) 小林陽之介 (東京)

芝文雄 (愛媛)

津村精太郎 (福岡) 小谷綱吉 (愛知)

平田欣爾 (神奈川)

久志本鐵之祐 (三重) 酒井清兵衛 (岐阜)

森善吉 (宮城)

明治四十二年三月第十回卒業生

(二十人) (いろは順)

伊藤基光 (愛知) 河喜多英二 (福岡)

長畑桂藏 (福岡)

藤澤正雄 (石川)

×本間光民 (新潟) ×柏崎郁三郎 (栃木)

大庭孝道 (鹿兒島)

×寺田業也 (新潟)

小川逸郎 (東京) 吉村芳一 (山口)

黒川直枝 (島根)

荒井永代 (神奈川)

小澤善兵衛 (福岡) ×高橋源二 (福岡)

倉田誠一郎 (福島)

佐藤文兒 (宮城)

川保義重 (群馬) 副島國雄 (長崎)

山口确平 (愛知)

白川功 (長野)

明治四十三年三月第十一回卒業生

(二十四人) (いろは順)

石堂重徳 (滋賀) 門屋誠 (山形)

納富準一 (佐賀)

天津莊一 (東京)

飯塚千代 (茨城) 高橋隆司 (千葉)

梅宮源一 (福島)

×安藤千代吉 (千葉)

西村雅義 (愛知) 高木銚鋪 (愛知)

大塚彌 (茨城)

佐倉毅一 (東京)

渡邊徳太 (熊本) 武田秀三 (高知)

大鹽忠夫 (栃木)

重田金輔 (山口)

渡部誠 (島根) ×中村常彦 (茨城)

古屋謙道 (福岡)

望月陽 (静岡)

渡邊昇吾 (千葉) 中野高一 (佐賀)

近藤亮 (東京)

×森本滋枝 (島根)

選科修了生 (二人)

(いろは順)

長谷川賢 (茨城) 上野賢一 (長崎)

明治四十四年三月第十二回卒業生

(二十三人) (成績順)

土屋彦俊 (千葉) 五十嵐嶺三 (新潟)

高野猛 (茨城)

齋藤仁吉 (福島)

加藤謙三郎 (愛知) ×杉浦胤治 (愛知)

齋藤英一 (長崎)

住居貞人 (福島)

田村愛 (鳥取) 遠藤憲治郎 (三重)

杉山大吉 (静岡)

清水龜之助 (三重)

小野澤三郎 (静岡) 矢野藤助 (栃木)

並木武雄 (北海道)

海保文吉 (千葉)

茂串元次 (栃木) 玉置萬壽二 (和歌山)

大地亮平 (千葉)

×高橋四郎 (福岡)

高田良助 (東京) 齋藤申七 (宮城)

宮島鹿雄 (佐賀)

明治四十五年三月第十三回卒業生

(二十一人) (成績順)

- ×佐藤留雄 (岩手) 藤江意造 (東京)
- 秩父固太郎 (東京) 附柴宇一 (愛知)
- ×青山 雅 (埼玉) 星澤研壽 (宮城)
- 金田宗次 (岡山) ×小貫 健 (茨城)
- 渡會貞輔 (山形) 山本惣治 (新潟)
- 天野眞文 (東京) 荒 基 (北海道)
- ×小倉達二 (東京)
- 武田寧信 (千葉)
- 大草虎尾 (長野)
- 仲本正秀 (神尾)
- 横關直一 (徳島)
- 高木富三郎 (京都)
- 米田祐太郎 (東京)
- 山崎英雄 (茨城)
- 恩田忠次 (東京)
- ×白田集助 (長野) 小林徳太郎 (群馬)
- 藤原利明 (高知) 眞 鍋 潤 (香川)
- 中谷俊作 (静岡) 梅原宗城 (茨城)
- 田口國榮 (長崎) 廣瀬規矩治 (茨城)
- 立林一衛 (京都)
- 土田獎吾 (茨城)
- 桑原善材 (福島)
- 新谷峰五郎 (三重)
- 泉 馨 (富山)
- 平 (佐賀)
- ×村 瀨 巖 (神奈川) ×八重 柏卓 (岩手)
- 吉野近藏 (栃木) ×濱元松太郎 (富山)
- 堀内慶次 (東京) 宮脇賢之介 (兵庫)
- 内木壽滿治 (東京)
- 小林精策 (東京)
- 尾坂一佐 (岡山)
- ×志水士城 (大分)
- ×大塚定孝 (廣島)

大正三年三月第十五回卒業生

(十三人) (成績順)

大正二年三月第十四回卒業生

(十四人) (成績順)

須藤 登 (群馬)

大正四年三月第十六回卒業生

(十六人) (成績順)

- 伊藤爲雄 (東京) 尾 關 良輝 (岐阜)
- 飯田茂三郎 (千葉) 脇坂小一郎 (東京)
- 高井末彦 (鳥根) 阿部辰雄 (宮城)
- 藤田好一 (兵庫) 倉野文雄 (徳島)
- 服部隆造 (静岡)
- 柿島保雄 (山梨)
- 大島謙次 (神奈川)
- 飯尾 禎 (東京)
- 角田不二男 (東京)
- ×青柳眞正 (秋田)
- ×小林幸雄 (山梨)
- 大島敬一 (東京)
- 支倉平之丞 (宮城) 島崎 謙吉 (富山)
- 馬渡隆芳 (佐賀) 篠 田 保 (茨城)
- 松原梅吉 (富山) 川村重郎 (三重)
- 宮脇勝太 (香川) 増澤近知 (大分)
- 道明 輝 (東京) 井淵藤三郎 (和歌山)
- ×境 邦 男 (青森)
- ×川島善五 (山形)
- 相山義男 (栃木)
- 今井信一郎 (長野)
- 小野田美良 (新潟)
- ×本田四郎 (長野)
- 宮崎英一 (新潟)
- 杉田秀夫 (東京)
- 里見良作 (宮城)
- 一色龜之助 (三重)
- 中島鐵次 (佐賀) 安間安五郎 (千葉)
- 吉成惠一郎 (徳島) 岩崎賢太郎 (埼玉)
- 龜山正夫 (廣島) 千 頭 豊 (高知)
- 櫻井徳兵衛 (宮城)
- 笹沼鐵雄 (兵庫)
- 片桐宇一 (栃木)
- ×廣瀬憲三 (東京)
- 大津信行 (東京)

大正六年三月第十八回卒業生

(十一人) (成績順)

選科修了生 (四人)

石垣里治 (宮城) 鈴木章一郎 (東京)

(成績順)

今野經徳 (宮城)

×酒巻 憲 (埼玉)

大正七年三月第十九回卒業生

(二十一人)

(成績順)

上野丈夫 (福岡) 山根三男 (東京)

樋山順之助 (栃木)

×犬井三郎 (新潟)

×若杉末弘 (熊本) 岩永徳一 (佐賀)

萩山貞一 (福岡)

増村敬三 (新潟)

中田謙二郎 (山梨) 杉本 薫 (長野)

藤生安太郎 (佐賀)

宮下寅次郎 (兵庫)

久保木 昇 (福岡) 高橋作治 (静岡)

横山 涉 (廣島)

大西謹五郎 (三重) 作本友吉 (石川)

岩佐道之助 (新潟)

高田初雄 (福井) 嵐田善九郎 (山形)

加藤三男 (熊本)

大正八年三月第二十回卒業生

(十八人)

(成績順)

小瀬一郎 (東京) 川村幸雄 (東京)

×市川健太郎 (長野)

麻喜正吾 (宮城)

清水元助 (大阪) 菊澤幸夫 (東京)

×宮川一齊 (神奈川)

高橋郁治 (千葉)

杉 武夫 (栃木) 村岡敦實 (佐賀)

田中一朗 (群馬)

町田萬二郎 (長野)

鈴木友三 (茨城) 西田長康 (鳥取)

志摩喜一 (長野)

直川孝二郎 (和歌山) 飛永賢三 (新潟)

安原金男 (山形)

選科修了生 (一人)

鹿島武任 (大分)

大正九年三月第二十一回卒業生

(二十名)

(ABC順)

×後藤文之丞 (宮城) 伊東義助 (東京)

齊藤吉之助 (福岡)

杉 田 正 (埼玉)

平田徳次郎 (東京) 古閑元雄 (熊本)

佐々木二三 (山口)

瀧谷源四郎 (北海道)

廣田福壽 (宮城) ×向井四郎 (福岡)

關 敬一郎 (福岡)

寺坂亮一 (岡山)

伊賀香松 (福岡) 永原輝雄 (東京)

柴野護夫 (新潟)

×浦野静枝 (群馬)

稻垣重義 (愛知) 小原太三郎 (千葉)

清水吉郎 (東京)

吉竹貞治 (兵庫)

大正十年三月第二十二回文科卒業生

(一人)

湯山 昇 (愛知)

大正十年三月第二十二回貿易科卒業生

(二十五人)

(ABC順)

橋本義雄 (東京) 駒井 巖 (山梨)

成瀬藤藏 (静岡)

佐久間康治 (愛知)

平山貞齋 (栃木) 近藤 幹 (埼玉)

那須野 秀 (福岡)

鈴木甚助 (新潟)

市瀬八郎 (長野) 栗野 鷹二 (静岡)

野口良生 (福岡)

田部井久彌 (栃木)

×石井正隆 (福島) 萬年清一 (静岡)

岡部計二 (富山)

高木喜平治 (岡山)

×川口市次 (鹿兒島) 松原久義 (愛媛)

岡本 巍 (東京)

田 尻 泰 (鹿兒島)

木下輝一 (新潟) 中村俊夫 (新潟)

大内義見 (宮城)

土屋波平 (山梨)

山崎信夫 (高知)

大正十一年三月第二十三回貿易科卒業者 (二十九名)

(ABC順)

- × 福田 稔 (埼玉) 伊藤 正 (福島) x 野上 楯義 (大分)
- 福島伊平 (群馬) 寛 三郎 (千葉) 野村忠義 (石川)
- 秦 義雄 (福岡) 川井秀夫 (山梨) 小田武夫 (新潟)
- 服部克己 (熊本) 兒玉憲吉 (宮崎) 岡崎英三郎 (岡山)
- 引田哲一郎 (鳥取) 久住佛三 (埼玉) 尾島三郎 (栃木)
- 廣川 汕吉 (佐賀) 三科政雄 (山梨) 大澤重英 (長野)
- 廣野益二郎 (京都) 三谷廣通 (鳥根) 太田 致 (大分)
- 堀内正名 (山梨) 森脇國男 (大分) x 佐藤駒吉 (山形)

大正十二年三月第二十四回文科卒業者 (一名)

北浦藤郎 (奈良)

大正十二年三月第二十四回貿易科卒業者 (十七名)

(ABC順)

- 引沼文五郎 (山形) 石田忠吉 (静岡) 木村義一 (神奈川)
- 平井和夫 (大阪) 河内俊一 (兵庫) x 小峰彌太郎 (神奈川)
- 猪瀬五郎 (栃木) x 木田芳義 (滋賀) 桑名彌五郎 (高知)
- 武藤貞喜 (熊本)
- 鈴木要太郎 (千葉)
- 高世俊作 (神奈川)
- 梅谷斌雄 (静岡)
- 山本 登 (愛媛)
- 吉田祐造 (新潟)
- 松田光謙 (奈良)
- x 松井一枝 (愛知)

中西林次郎 (愛知)

進士敏雄 (静岡)

柳 政次 (栃木)

大正十二年三月第二十四回拓殖科卒業者 (三名)

(ABC順)

小崎今朝治郎 (長野) 田口武雄 (群馬)

福富七郎 (兵庫) 橋本 幌 (兵庫) x 石井 晃 (福島)

大正十三年三月第二十五回文科卒業者 (九名)

(ABC順)

平野榮男 (千葉) 松本鐵男 (東京) 杉山徳治 (栃木)

伊藤廣三 (東京) 嶺岸 通 (宮城) 高見薫雄 (宮崎)

加藤弘之 (静岡) 奥不定世 (京都) 渡邊尙剛 (東京)

大正十三年三月第二十五回貿易科卒業者 (十四名)

(ABC順)

伊藤顯忠 (千葉) 三上哲雄 (滋賀) 野口 誠 (埼玉)

x 貴志鐵男 (京都) 水野架輔 (長野) 佐藤俊次郎 (山形)

小室吉秋 (長野) 村永益美 (鹿兒島) 武田武雄 (新潟)

高野 慎二 (東京) 中山博策 (新潟) 田邊雄吉 (京都)

種村保三郎 (東京)

山内恭雄 (福島)

大正十三年三月第二十五回拓殖科卒業者 (三名)

(ABC順)

小林一郎 (東京) 瀧澤榮一 (千葉) 富澤亮松 (石川)

大正十四年三月第二十六回文科卒業者

(六名)

(ABC順)

赤澤 豊次 (愛媛) 川添 研三 (京都) * 鈴木 重郎 (静岡)
萩原 純郎 (鹿兒島) 小川 一郎 (愛知) 山本 保 (茨城)

大正十四年三月第二十六回貿易科卒業者

(七名)

(ABC順)

小林 秀太郎 (群馬) 小見 敬 (山形) 世良 時道 (廣島)
岡田 四郎 (鳥取) 大沼 信耳 (山形) 鈴木 銅一郎 (静岡)

大正十四年三月第二十六回拓殖科卒業者

(八名)

(ABC順)

市橋 正己 (岐阜) 松平 忠久 (長野) 岡崎 興 (神奈川)
生田 一正 (鳥取) 西川 勇 (愛媛) 竹下 義雄 (長崎)

大正十五年三月第二十七回文科卒業者

(六名)

(ABC順)

阿美 謙平 (栃木) 小室 元次 (茨城) 小黒 俊太郎 (福島)
石田 恒夫 (大分) 小山 敬三 (長野) 志村 冬雄 (山梨)

大正十五年三月第二十七回貿易科卒業者

(八名)

(ABC順)

有馬 純治 (鹿兒島) 五十嵐 浩五郎 (福島) 伊澤 榮 (栃木)
藤本 利雄 (愛媛) 岩城 俊次 (和歌山) 森 守信 (神奈川)

兩角 龍雄 (長野)
吉澤 保 (長野)

大正十五年三月第二十七回拓殖科卒業者

(二名)

(ABC順)

松田 良輔 (山口) 貞松 助資 (佐賀)

昭和二年三月第二十八回文科卒業者

(四名)

(ABC順)

大伴 二郎 (東京) 大熊 武雄 (東京) 柳川 龍起 (佐賀) 八島 正雄 (宮城)

昭和二年三月第二十八回貿易科卒業者

(十三名)

(ABC順)

安藤 重男 (新潟) 後藤 義信 (山口) 西宮 市松 (静岡) 上野 嶺 (新潟)
大道寺 綱吉 (山形) 井上 仁三郎 (廣島) 佐藤 武 (千葉)
福岡 正夫 (東京) 前澤 芳雄 (東京) 寺尾 實 (東京)
船山 巳之作 (新潟) 長嶺 憲男 (宮崎) 内之宮 金城 (鹿兒島)

昭和二年三月第二十八回拓殖科卒業者

(七名)

(ABC順)

金子 實 (神奈川) 落合 治 (群馬) 酒井 信次 (東京) 山口 退三 (新潟)
中田 榮二 (廣島) 岡固 申一 (新潟) 島屋 稔 (福岡)

選科修了者 (一名)

川瀬 待郎 (富山)

昭和三年三月第廿九回文科卒業者

(四名)

(ABC順)

水木 龍 (山口) 鈴木 泰 (廣島) 高島 六藏 (福岡) 田中 清一郎 (東京)

昭和三年三月第廿九回貿易科卒業者

(八名)

(ABC順)

有馬健之助(和歌山) 久澤榮通(埼玉) 佐南正司(東京) 東宮 豊(群馬)

福島敏郎(東京) 松尾七郎(東京) 橋 光三(栃木) 塚越彰壽(埼玉)

昭和三三年三月第廿九回拓殖科卒業生 (五名) (ABC順)

入江 昇(岡山) 黒崎貞雄(栃木) 柳原克己(長野)

昭和三三年三月第卅回文科卒業生 (七名) (ABC順)

岩井武男(福井) 中澤寛人(長野) 中澤信三(神奈川) 戸城海治(香川)

昭和三四年三月第卅回貿易科卒業生 (十四名) (ABC順)

今井敏雄(東京) 倉澤利良(神奈川) 中澤信三(神奈川) 戸城海治(香川)

昭和三四年三月第卅回貿易科卒業生 (十四名) (ABC順)

福代惟男(栃木) 伊藤昌二(福井) 岡 宗義(山梨) 田村 安(宮城)

秦 文夫(東京) 神 川 泰(鹿児島) 岡 直義(東京) 渡邊道三郎(秋田)

飯島傳三郎(神奈川) 氣賀澤利一(東京) 大竹利恭(愛知) 佐藤 確衛(栃木)

池田克己(静岡) 北 山 章(山形) 佐藤 確衛(栃木)

昭和三四年三月第卅回拓殖科卒業生 (十名) (ABC順)

本田善吉(福島) 熊谷規矩夫(熊本) 松田 清(石川) 山安千博(徳島)

石井五郎(廣島) 國友宜光(福井) 村野 隆(山口)

駒井好(茨城) 黒田舜造(廣島) 野本政治(埼玉)

蒙古語學科

大正三年三月第一回卒業生 (三人) (成績順)

菊竹實藏(福岡) ×佐々木一郎(秋田) 佐藤富江(福岡)

大正六年三月第二回卒業生 (七人) (成績順)

三原増水(福岡) 大島 清(佐賀) 三森七郎(福岡) 佐々木 孝三郎(宮城)

齋藤藤作(新潟) 鶴田米明(神奈川) 及川三男(宮城)

大正八年三月第三回卒業生 (九人) (成績順)

松本軍三(栃木) 田口 實(佐賀) 野口秋利(長崎)

五百木 元(愛媛) 上野一郎(岡山) ×金久一恵(福岡)

佐藤徳三郎(東京) 渡邊賢治(神奈川) 栗原悦司(群馬)

大正十年三月第四回貿易科卒業生 (四人) (ABC順)

安藤松太郎(神奈川) 松尾 彬次(東京) 中根直介(東京) 田村 菅八(群馬)

大正十三年三月第五回貿易科卒業生 (六名) (ABC順)

鶴志田一雄(東京) 木庭 豊則(熊本) 小島武男(佐賀) 南澤喜久男(長野)

大須五郎 (福島) — 勢田康章 (東京)

大正十三年三月第五回拓殖科卒業者 (五名) (ABC順)

日高禧夫 (鳥根) — 佐藤正夫 (神奈川) — 山川捨夫 (山形)

佐治龍華 (東京) — 高橋芳男 (埼玉)

大正十四年三月第六回貿易科卒業者 (五名) (ABC順)

遠藤靜一 (埼玉) — 輕海一男 (東京) — 吉田 勝 (愛媛)

磯 卓一 (栃木) — 内田藤一 (群馬)

大正十四年三月第六回拓殖科卒業者 (六名) (ABC順)

出村良一 (愛知) — 輕込源吾 (千葉) — 奥 六三郎 (福岡)

舟山信夫 (山形) — 小林虎男 (東京) — 田口正夫 (岐阜)

昭和二年三月第七回貿易科卒業者 (三名) (ABC順)

石橋三郎 (千葉) — 佐野秀郎 (神奈川) — 武井忠勇 (東京)

昭和二年三月第七回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

雨夜辰己 (石川) — 久保田 弘 (北海道) — 楡 橋 正 (大分)

昭和三年三月第八回貿易科卒業者 (四名) (ABC順)

飯島 孝 (埼玉) — 小平勝彰 (栃木) — 高橋一男 (山形) — 鶴見清雄 (栃木)

暹羅語學科

大正三年三月第一回卒業生 (四人) (成績順)

大河 薫 (京都) — 服部繁松 (静岡) — 堀 亮一 (和歌山) — 池田林儀 (秋田)

大正五年三月第二回卒業生 (四人) (成績順)

佐藤致孝 (東京) — 鈴木清光 (埼玉) — 小倉 直 (鹿児島) — x石神正實 (東京)

馬來語學科

明治四十五年三月選科修了者

(一人)

木全省吾 (愛知)

大正三年三月第一回卒業生

(十人) (成績順)

望月五一 (山梨) 鈴木一夫 (東京)

寺町文男 (東京)

x 岡村治 (静岡) x 守田茂人 (福岡)

岡田丈夫 (神奈川)

x 高松正章 (東京) x 未廣義男 (岡山)

鳥山孝一 (山形)

大正五年三月第二回卒業生

(五人) (成績順)

上原調藤 (熊本) 日夏雅一 (東京)

永田源三郎 (福岡)

高田成義 (石川) 越智有 (愛媛)

(十人) (成績順)

大正七年三月第三回卒業生

(十人) (成績順)

齋藤榮三郎 (新潟) 朝倉純孝 (石川)

蘭田顯家 (山形)

土屋 誠 (長野) x 小笠原 牧四郎 (福井)

竹内三郎 (東京)

篠田昌忠 (愛知) 篠原 弘 (北海道)

原 朝義 (山梨)

大正九年三月第四回卒業生

(十四人) (ABC順)

赤岡孝雄 (長野) 花村 馨 (廣島)

三好俊吉郎 (福岡)

知念昌永 (沖繩) 早川 忍 (島根)

森脇一美 (島根)

小菅 誠治 (東京)

小田 靜穗 (静岡)

x 大儀 見正 (東京)

x 大儀 見正 (東京)

大山 廣利 (鹿兒島) 塚本 五郎 (静岡)

渡邊 敏治 (福島)

小澤 顯夫 (山梨) 上野 廣 (茨城)

米村 正二 (熊本)

堀田 操 (東京) 野澤 佐助 (新潟)

關 三千藏 (東京)

木藤 重義 (鹿兒島) 岡本 精一 (東京)

(五人) (ABC順)

大正十一年三月第五回貿易科卒業生

(五人) (ABC順)

藤掛 藤吉 (栃木) 小林 泰 (福岡)

山下 九内 (滋賀)

加藤 三郎 (宮城) 間宮 直香 (兵庫)

(八名) (ABC順)

大正十二年三月第六回貿易科卒業生

(八名) (ABC順)

青木 直肥 (栃木) 堀 三郎 (大分)

大崎 東平 (東京)

淺井 久吾 (愛知) 神 永千秋 (茨城)

寺田 喜一 (熊本)

大正十二年三月第六回拓殖科卒業生

(六名) (ABC順)

藤田 峻英 (福井) 中村 誠 (茨城)

x 山崎 亨 (千葉)

鹿島 文吉 (東京) 緒方 隆造 (福岡)

吉川 元 (東京)

大正十四年三月第七回貿易科卒業生

(五名) (ABC順)

今井 富吉 (東京) x 中西 信史 (廣島)

寺部 俊次 (愛知)

神 克行 (青森) 齋藤 又喜 (熊本)

(二名) (ABC順)

大正十四年三月第七回拓殖科卒業生

(二名) (ABC順)

藤本 武夫 (神奈川) 大村 道夫 (静岡)

大正十五年三月第八回貿易科卒業生

(七名) (A B 順)

藤本喜代松 (兵庫) 田中 三七次郎 (東京) 柴田嘉雄 (愛知) 高橋政雄 (北海道)

大正十五年三月第八回拓殖科卒業生

(九名) (A B C 順)

馬井萬吉 (福岡) 小林一男 (群馬) 森田卓爾 (群馬)
原田良兼 (鹿兒島) 松田一郎 (福島) 大島盛邦 (東京)
菊地三 (栃木) 宮島康利 (熊本) 波邊守男 (東京)

昭和三年三月第九回貿易科卒業生

(五名) (A B C 順)

蓮見幸雄 (埼玉) 佐立五十男 (東京) 寄田 辰 (東京)
西川福三郎 (東京) 田邊善三郎 (神奈川)

昭和三年三月第九回拓殖科卒業生

(四名) (A B C 順)

磯尾武夫 (鳥取) 加納省三 (岐阜) 小山 嵩 (長野) 盛野二郎 (岩手)

昭和四年三月第十回貿易科卒業生

(七名) (A B C 順)

赤澤 勲 (香川) 伊藤榮三 (三重) 小室長太郎 (茨城) 山崎市郎 (埼玉)
今村光男 (宮城) 木下知男 (熊本) 武居喜春 (長野)

昭和四年三月第十回拓殖科卒業生

(五名) (A B C 順)

平井 勇 (新潟) 加藤克己 (愛知) 小川 眞一 (千葉)
井出善清 (長野) 小林定男 (山梨)

ヒンドスタニー語學科

大正三年三月第一回卒業生

(四人) (成績順)

戸谷貞雄 (東京) 小川 正 (静岡) 池田辰夫 (東京) 高橋 温 (東京)

大正五年三月第二回卒業生

(五人) (成績順)

横地豊和 (静岡) 安藤芳平 (埼玉) 青木保次郎 (東京)
乾 彦一 (京都) x水口百 龜 (神奈川)

大正七年三月第三回卒業生

(五人) (成績順)

高橋盛雄 (廣島) 中山活宗 (石川) 高瀬 佐一 (兵庫)
岡崎 洋 (島根) 佐々木道綱 (三重)

大正九年三月第四回卒業生

(八人) (A B C 順)

上村吉太郎 (東京) 三上 健三 (埼玉) 末岡明治 (東京) x瀧島千代雄 (埼玉)
菊田博夫 (島根) 澤 英三 (新潟) 武川安宅 (神奈川) 田中五雄 (東京)

大正十一年三月第五回貿易科卒業生

(十一人) (A B C 順)

江畑誠一 (千葉) 飯田四郎 (埼玉) 飯泉憲司 (埼玉) 井上 準 (鳥取)

水野松男(埼玉) 大西雅雄(兵庫) 高橋定一郎(東京) *谷田貝 泰一郎(栃木)

長友 操(宮崎) 佐野一二三(宮城) 武田幸太郎(岡山) (一人)

浦川喜一(大阪)

大正十二年三月第六回貿易科卒業者 (七名) (ABC順)

大島鶴松(福井) 飯野茂司(茨城) 神崎加賀平(香川) 竹内眞喜恵(東京)

蒲生禮一(鳥根) 石井康孝(香川) 鈴木信太郎(愛知)

大正十二年三月第六回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

小森 信(岐阜) 清水 博(静岡) 高岡大輔(新潟) 吉田 卯(愛媛)

大正十四年三月第七回貿易科卒業者 (四名) (AOB順)

關 作司(佐賀) 狩野三郎(福島) 河崎俊行(鳥取) 太秦勇哲(廣島)

大正十四年三月第七回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

遠藤士一(東京) 石橋恒喜(千葉) 原 國雄(長野)

大正十五年三月第八回貿易科卒業者 (十名) (ABC順)

平賀弘二(徳島) 本多 徹(宮城) 堀田泰造(岩手) 五日市 清志(岩手)

小篠政太郎(茨城) 仁科健三(東京) 世良直太郎(鳥取)

大正十五年三月第八回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

奥村忠夫(石川) 泉頭四三(鳥取) 富田庚子郎(群馬)

昭和三年三月第九回貿易科卒業者 (三名) (ABC順)

川上秀四郎(栃木) 岡本貞三(京都) 横島正利(長野)

昭和三年三月第九回拓殖科卒業者 (二名) (ABC順)

高塚 謙(茨城) 漢 廣治(東京)

昭和四年三月第十回貿易科卒業者 (二名) (ABC順)

小林則夫(長野) 松 富 叶(山口)

昭和四年三月第十回拓殖科卒業者 (七名) (ABC順)

乾 武夫(富山) 小島二郎(鳥取) 鈴木定一(福島) 横尾格平(宮城)

昭和四年三月第十回貿易科卒業者 (七名) (ABC順)

河村隆一(山口) 能美千秋(福岡) 植田賢治郎(兵庫)

朝鮮語學科

(舊稱韓語學科 明治四十四年一月改稱)

明治三十三年七月第一回卒業生

(三人) (いろは順)

本田 存 (東京) — 山口 有信 (愛知) — ×重嶺 一祐 (山口) —

明治三十四年七月第二回卒業生

(四人) (いろは順)

西田 順一 (大分) — 加藤 勝之助 (愛知) — ×江崎 精一 (愛知) — 天野 雄之輔 (滋賀)

明治三十五年七月第三回卒業生

(九人) (いろは順)

伊藤 四郎 (東京) — 櫻村 武雄 (茨城) — 山本 恒太郎 (東京)

石崎 資孝 (栃木) — ×多田 謙三 (長野) — 秋吉 英三 (東京)

×小野 雄志 (岡山) — ×國方 章二 (香川) — 木下 善 (福井)

選科修了生 (二人)

上田 順一 郎 (京都)

明治三十六年七月第四回卒業生

(二人)

藤戸 計太 (長崎)

明治三十七年七月第五回卒業生

(三人) (いろは順)

本多 寛三 (福井) — 河野 小七郎 (佐賀) — 天谷 操 (東京)

明治三十八年三月第六回卒業生

(六人) (いろは順)

堀江 三郎 (佐賀) — 曲 主馬 (福岡) — 岸本 徳三郎 (兵庫)

武岡 卓一 (兵庫) — 天海 良之 (埼玉) — ×末 永健一 (東京)

明治三十八年六月第六回卒業生

(三人) (いろは順)

村上 安造 (東京) — 近藤 信一 (千葉)

明治三十八年七月第六回卒業生

(二人) (いろは順)

渡邊 倉藏 (福島) — 島田 慶三郎 (東京)

選科修了生 (二人)

中島 直吉 (静岡)

明治三十九年七月第七回卒業生

(十二人) (いろは順)

×岩 倉一 (宮崎) — 岡崎 進 (高知) — 井手 貞吉 (福岡)

堀 佐太郎 (大阪) — 和田 喜一郎 (京都) — 大久保 清 (静岡)

遠山 佑吉 (東京) — 玉木 良 (山梨) — 松尾 辰一 (佐賀)

選科修了生 (二人)

相川 靈瑞 (石川)

森山 静造 (東京)

須永 茂平 (栃木)

石橋 義雄(神奈川)

明治四十年三月第八回卒業生

(十六人) (いろは順)

市川安之助(三重)
加藤 顯一(廣島)
龜山 猛治(北海道)
鴨川清十郎(長崎)

高岡 宜次(東京)
高木 國則(茨城)
武原周之助(神奈川)
大和田 燭(宮城)

松 谷 謙(佐賀)
岡宮 龍真(島根)
萬田 新太郎(東京)
青山 武男(群馬)

赤司 勳一(佐賀)
齊藤 助昇(山梨)
岸川 直吉(佐賀)
杉 浦 齊(静岡)

明治四十一年三月第九回卒業生

(十四人) (いろは順)

岡田 勝利(愛知)
×小田切 萬吉(廣島)
横山 英志(鹿兒島)
田川 長次郎(長崎)

瀧山 靖次郎(長崎)
栗田 作四郎(静岡)
×功刀 孝義(山梨)
山田 寛治(新潟)

古 内 義(茨城)
北村 薩雄(東京)
木村 善淳(三重)
三好 六藏(香川)

芝崎 路可(東京)
關原 二男(山形)

明治四十二年三月第十回卒業生

(十人) (いろは順)

×伊地知 直七(鹿兒島)
西村 洪治(大阪)
岡田 榮(廣島)

瀧口 亮造(福岡)
猪俣 富士雄(鹿兒島)
保田 正昇(東京)

×松美 己之吉(石川)
藤井 亥之助(大阪)
荒谷 厚三(秋田)

×淺 香 武夫(福岡)

選科修了生 (二人)

野澤 寛一(新潟)

明治四十三年三月第十一回卒業生

(二人) (いろは順)

西村 眞太郎(兵庫)

依田 貞美(東京)

明治四十四年三月第十二回卒業生

(七人) (成績順)

山本 外治(石川)
奥山 仙三(秋田)

寺田 常治(茨城)
金子 正潔(三重)

黒澤 小二郎(千葉)
川 浪 淳平(佐賀)

齊 藤 湛(東京)

明治四十五年三月第十三回卒業生

(九人) (成績順)

田川 忠信(島根)
小田 毅(長崎)
扇 昌夫(長崎)

津山 辨一(大阪)
佐藤 徳太郎(新潟)
茂手木 知貞(山梨)

萩谷 二郎(茨城)
村上 耻己(長崎)
淺野 保之(東京)

大正二年三月第十四回卒業生

(七人) (成績順)

×太中 隆四郎(鳥取)
清水 兵三(島根)

水 野 昇(長崎)
山田 俊夫(山形)

福永 市次(熊本)
二藤 部 行義(山形)

仁 豊(長崎)

大正三年三月第十五回卒業生

(六人) (成績順)

上村 宇多彌(東京)
木内 忠雄(東京)

小坂 部 道(新潟)
石川 重次(福島)

立山 彦 熊(鹿兒島)
山本 正 誠(茨城)

大正四年三月第十六回卒業生

(六人) (成績順)

愛甲武雄 (熊本) 塚田 康 (茨城) 小林文藏 (宮城)
 袴塚 稔 (茨城) 高橋阿久次郎 (東京) 中川英一 (茨城)

選科修了生 (二人)

村山正夫 (千葉)

大正六年三月第十七回卒業生

(七人) (成績順)

鈴木伊佐男 (福島) 島田一耶 (廣島) 柴田秀雄 (東京) 長野 達 (東京)
 *上原保義 (東京) 筒井治明 (高知) 川尻 忠 (秋田)

大正七年三月第十八回卒業生

(四人) (成績順)

大竹晴雄 (福島) 油下恭之助 (茨城) *藤松常三郎 (佐賀) 武藤 俊 (茨城)

本科卒業生職業別 (九月一日調)

職業部	教 育										官 廳				實 業			自 營	計
	大學高等專門學校	陸軍學校	海軍學校	諸學校	中學校	實業學校	其ノ他ノ學校	內國官廳	大使公使館	領事館	都府省	總督府	會社	銀行	商店				
英	五二	三	三	三	二〇三	八七	二八	二二	一	六	三	一四二	一四	一三	一五				
佛	二九	五	五	一	一	五	三	六五	一〇	八	八	一一六	三九	一二	二〇				
獨	六二	五	五	一	一	一	五	六二	四	一	六	一一六	一七	一	二五				
露	一二	二	二	四	四	四	三	五六	九	一〇	一六	一五八	二二	二	一九				
伊	三							九	三	四	一	一一	五		一二				
西	一〇			三	三	一	一	二六	一一	一三	四	一〇八	一一	一一	一五				
葡	一			一	一	二	二	四	一			一一	六		一				
支那	二〇	三	三	三	三	五	三	三三	三	二	五	一七四	四二	八	七				
蒙古	二					一	一	四		三	三	一六	一		五				
暹羅								一				四	一						
馬來	七					五	七	七		四	一	二八	九		九				
ヒンド	二					八	二	四		一	一	一三	一	一	一				
朝鮮	二	一	一	二	二	一	一	一一	二	六	二五	一三	四		五				
計	二〇二	一九	二三〇	二二	二二	一三	四七	三一	四二	六八	七三	九二一	一七一	四八	一三四				

計	雜	死	兵	修
		亡	役	學
八一三	九五	二〇一	六	一九
五三五	一二五	七〇		一九
五四九	一〇八	五一	三	一七
五〇三	八一	六一		六
一一七	五七	八	一	二
三八二	一一三	四四		一一
五一	二〇	二		二
五七九	一七七	七二	三	九
五五	一七	二		
八一〇	一	一		
一〇七	一八	七	一	三
七九	二四	三		八
一三〇	四二	一六		
八五三	九一六	四三八	一四	九六

陸海軍委託選科修了者

英語學科

大正六年三月修了生 (五人) (成績順)	海軍尾崎主稅 (東京) 陸軍步兵荒井榮之助 (福島) 陸軍步兵吉本萬壽藏(和歌山)
陸軍中尉中川清 (福岡) 陸軍二等主計松村 幌(和歌山)	兵中尉
大正七年三月修了生 (四人) (成績順)	陸軍工月館善吉 (青森) 陸軍二等主計江口盛一 (愛知) 陸軍步兵中村次喜藏 (福岡)
兵中尉	陸軍中尉木村 鼎 (島根)
大正八年三月修了生 (四人) (成績順)	陸軍砲兵鍋島陸郎 (東京) 陸軍步兵江本茂夫 (徳島) 陸軍步兵竹中英治 (東京)
兵中尉	陸軍騎兵角田啓輔 (千葉)
大正九年三月修了生 (五人) (成績順)	陸軍步兵中島敏男 (佐賀) 陸軍步兵坂口雅夫 (熊本) 陸軍步兵八木光三 (兵庫) 陸軍騎兵吉田景三 (大阪)
兵中尉	兵中尉坂田 徹治 (静岡)
大正十一年三月修了生 (二名) (ABC順)	陸軍步兵見幹雄 (岡山) 陸軍砲兵村 浩 (廣島)
兵中尉	

大正十年三月修了者

(三人) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 福澤 定和 (長野) 陸軍歩 兵中尉 齋藤 二郎 (山口)

大正十一年三月修了者

(四名) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 安邊 浩 (大分) 陸軍砲 兵中尉 中川 秀平 (石川) 陸軍歩 兵中尉 中川 作二郎 (石川) 陸軍砲 兵中尉 神野 伊平 (兵庫)

大正十二年三月修了者

(七名) (ABC順)

海軍 中尉 池田 人 (東京) 陸軍歩 兵中尉 沼田 英治 (宮城) 陸軍歩 兵中尉 篠原 次郎 (長野) 陸軍歩 兵少佐 小泉 恭治 (山形) 陸軍歩 兵中尉 七田 一郎 (佐賀) 陸軍砲 兵中尉 竹内 薫 (廣島)

大正十四年三月修了者

(四名) (ABC順)

陸軍工 兵中尉 江瀧 庸恭 (北海道) 陸軍歩 兵中尉 笠間 孝三郎 (神奈川) 陸軍歩 兵中尉 村上 宗治 (愛媛)

大正十五年三月修了者

(四名) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 東田 萬次郎 (兵庫) 陸軍歩 兵中尉 伊奈 重誠 (新潟) 陸軍歩 兵中尉 北野 順一郎 (鳥取) 陸軍航空 中尉 吉田 肇雄 (滋賀)

昭和二年三月修了者

(三名) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 永友 吉忠 (東京) 陸軍歩 兵中尉 西村 仁藏 (兵庫) 陸軍航空 中尉 山田 潔 (山口)

昭和三年三月修了者

(二名) (ABC順)

陸軍砲 兵中尉 神森 六郎 (愛媛) 陸軍一等主計 大井 潤 (靜岡)

昭和四年三月修了者

(二名) (ABC順)

陸軍航空 大尉 磯田 幾三郎 (埼玉) 陸軍砲 兵中尉 山口 正 (廣島)

獨語學科

大正六年三月修了生

(五人) (成績順)

陸軍歩高岡 貞 (熊本) 陸軍砲橋本 宗史 (大阪)
兵中尉羽生 龍敬(鹿兒島) 陸軍一等軍醫平井 正就 (東京)

兵大尉安藤 政保 (福島)

大正七年三月修了生

(四人) (成績順)

陸軍歩鈴木 春松(神奈川) 陸軍歩上村 幹男 (山口)
兵中尉

陸軍砲本間 德治 (山形) 陸軍歩遠山 登(神奈川)
兵中尉

大正八年三月修了生

(四人) (成績順)

陸軍歩岩崎 清海 (東京) 陸軍歩沖野 賢太郎 (愛媛)
兵中尉

陸軍歩役所 基彦(鹿兒島) 陸軍歩佐古 龍祐 (山口)
兵中尉

大正九年三月修了生

(五人) (ABC順)

陸軍砲青柳 綠 (福島) 陸軍歩兒島 雅治 (岡山)
兵中尉

陸軍歩齋藤 彌 (宮城) 兵大尉齋藤 彌 (宮城)

大正十年三月修了生

(四人) (ABC順)

陸軍歩三宅 貞彦 (岡山) 陸軍歩岡 博明 (愛媛)
兵中尉

陸軍歩亦藤 庄次 (兵庫) 陸軍歩牛島 正夫(神奈川)
兵中尉

大正十一年三月修了生

(二人) (ABC順)

陸軍砲神谷 修 (東京) 陸軍歩中澤 三夫 (山梨)
兵中尉

陸軍歩西垣 新七 (愛知) 陸軍騎山本 吉郎 (福岡)
兵大尉

大正十三年三月修了生

(五名) (ABC順)

陸軍砲佐藤 雅雄 (廣島) 陸軍歩四方 隆二 (兵庫)
兵中尉

陸軍砲梁田 篤世 (東京) 兵中尉

大正十四年三月修了生

(五名) (ABC順)

陸軍歩平林 茂樹 (廣島) 陸軍工栗本 進 (京都)
兵中尉

陸軍騎田 橋 武 (東京) 兵中尉

昭和二年三月修了生

(四名) (ABC順)

陸軍歩遠見 公二 (岡山) 陸軍航空原長五郎 (宮城)
兵中尉

陸軍歩齋藤 和久 (千葉) 陸軍歩渡邊 雅夫 (石川)
兵中尉

昭和三年三月修了生

(二名) (ABC順)

陸軍砲有馬 盛忠(鹿兒島) 陸軍歩鈴木 辰之助 (東京)
兵中尉

陸軍歩竹内 良一 (愛媛) 兵中尉

昭和四年三月修了生

(二名) (ABC順)

露語學科

明治四十四年三月修了生

(一人)

大海 佐岩 田 秀雄 (東京)

大正六年三月修了生

(四人) (成績順)

陸軍歩山口 一郎 (青森) 陸軍歩飯村 輔夫 (東京) 陸軍歩安江 仙弘 (長野) 陸軍歩越川 省香 (千葉)

大正七年三月修了生

(三人) (成績順)

陸軍工須 田 忠 (山梨) 陸軍歩堀江 一正 (東京) 陸軍歩石塚 喜助 (埼玉)

大正八年三月修了生

(一人)

陸軍歩横岡 次郎 (福島)

大正九年三月修了生

(二人) (ABC順)

陸軍歩松坂 政孝 (東京) 陸軍歩齋田 仙太郎 (東京)

大正十年三月修了生

(三人) (ABC順)

陸軍輜重 森本 豊 (兵庫) 陸軍二田 島 夢 (愛知) 陸軍歩横井 忠道 (大分)

大正十一年三月修了生

(二人) (ABC順)

陸軍砲竹尾 清澄 (東京) 陸軍歩内田 興助 (埼玉)

大正十二年三月修了生

(三人) (ABC順)

陸軍歩秋山 明治 (東京) 陸軍騎長 濱 彰 (埼玉)

大正十三年三月修了生

(六名) (ABC順)

陸軍歩上條 保廣 (長野) 陸軍騎田 安正 (長崎) 陸軍歩小松原 勇男 (神奈川) 陸軍歩柴野 芳三 (東京) 陸軍歩富永 順太郎 (福島)

大正十四年三月修了生

(五名) (ABC順)

陸軍二主計 遠藤 多喜夫 (鳥取) 陸軍歩所 基彦 (鹿児島) 陸軍歩太田 軍藏 (熊本) 陸軍歩多喜 弘 (静岡)

大正十五年三月修了生

(五名) (ABC順)

陸軍砲原 松一 (廣島) 陸軍一三浦 日出雄 (青森) 陸軍歩池邊 萬三 (大分) 陸軍歩櫻井 信太 (長野)

昭和二年三月修了生

(四名) (ABC順)

陸軍歩秋 草 俊 (東京) 陸軍二金子 博愛 (東京)

昭和三年三月修了生

(三名) (ABC順)

陸軍歩前田 瑞穂 (鹿児島) 陸軍歩内 志剛 (高知)

第十一 陸海軍委託選科修了者 露語部

陸軍砲吉田 昌三郎 (新潟)

昭和四年二月修了者

(三名)

(ABC順)

陸軍歩
兵中尉天野

勇 (愛知)

陸軍砲
兵中尉長谷川

宇一

(宮城)

陸軍二
等主計山本

意藏 (滋賀)

伊 語 部

大正十一年三月修了者

(二名)

陸軍騎
兵大尉後藤

外馬 (滋賀)

大正十四年三月修了者

(二名)

陸軍歩
兵中尉山田

信吾 (福岡)

昭和二年三月修了者

(二名)

陸軍歩
兵大尉渡邊

毅雄 (東京)

昭和三年三月修了者

(二名)

陸軍騎
兵大尉森川

義武 (熊本)

西語學科

陸軍歩兵大尉 藤谷覺三郎 (蕨賀)	大正七年三月修了生	(一人)
陸軍歩兵中尉 武藤當次郎 (東京)	大正九年三月修了生	(一名)
陸軍歩兵中尉 池上克馬 (高知)	大正十一年三月修了者	(一名)
陸軍歩兵中尉 青野三郎 (茨城)	大正十二年三月修了者	(二名)
陸軍歩兵中尉 梨岡壽男 (香川)	大正十三年三月修了者	(一名)
陸軍歩兵中尉 元親三千 (福岡)	大正十四年三月修了者	(一名)
	大正十五年三月修了者	(一名)

(ABC順)

陸軍歩兵中尉 木通 清時 (鹿兒島)

昭和二年三月修了者

(二名)

(ABC順)

陸軍歩兵中尉 森

森 祥 (鹿兒島)

陸軍歩兵少佐 下川 義忠 (東京)

昭和四年三月修了者

(一名)

陸軍歩兵大尉 福澤 定和 (長野)

支那語學科

明治四十四年三月修了生 (一人)

少海 佐菊地 豊吉 (福島) (五人) (成績順)

大正六年三月修了生 (五人) (成績順)

海軍 大主計 林 復一 (和歌山) 陸軍歩 堀井 富太郎 (兵庫) × 陸軍歩 土田 倭太郎 (廣島)
陸軍一 金光 卓彌 (岡山) 兵中尉 小西 康照 (香川)
等主計

大正七年三月修了生 (五人) (成績順)

陸軍歩 田所 定右衛門 (和歌山) 陸軍歩 瀧川 正義 (和歌山) 陸軍歩 下永 憲次 (熊本)
兵中尉 島田 一 (東京) × 陸軍歩 松本 敏三 (兵庫) 兵中尉 大竹 菊三郎 (靜岡)

大正八年三月修了生 (五人) (成績順)

陸軍歩 本池 政敏 (鳥取) 陸軍歩 廣瀨 善三郎 (愛媛) 陸軍歩 織田 昌一 (山口)
兵中尉 直田 久太郎 (兵庫) 等主計 土 正雄 (岡山) 兵中尉 櫻庭 子郎 (青森)

大正九年三月修了生 (六名) (ABC順)

陸軍歩 石橋 鬼千與 (福島) 陸軍歩 松尾 勇太郎 (福岡) 陸軍歩 大竹 菊三郎 (靜岡) 兵中尉 櫻庭 子郎 (青森)

陸軍歩 武田 一二 (兵庫) 陸軍歩 十時 和彦 (熊本)

大正十年三月修了者 (六名) (ABC順)

陸軍歩 金澤 常雄 (熊本) 陸軍歩 齋藤 恭平 (新潟) 陸軍歩 柳浦 榮市 (鳥根)
兵中尉 權 寧 漢 (朝鮮) 兵中尉 田村 寛三 (東京) 兵中尉 安永 篤次郎 (兵庫)

大正十一年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍歩 足達 貞記 (大分) 陸軍歩 森本 五郎 (佐賀) 兵中尉 手塚 潤 (京都)

大正十二年三月修了者 (五名) (ABC順)

陸軍輜重 河田 六次郎 (岐阜) 陸軍歩 宮原 重種 (山口) 陸軍歩 宇多 佐助 (山口)
兵中尉 菊地 覺 (福岡) 兵中尉 武澤 芳雄 (福井) 兵中尉 安永 篤次郎 (兵庫)

大正十三年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍砲 淺田 彌五郎 (京都) 陸軍歩 羽山 喜郎 (東京) 兵少佐 森 龍之助 (宮城)

大正十四年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍歩 濱野 正己 (埼玉) 陸軍歩 岡本 茂 (岡山) 陸軍歩 内海 惣太郎 (鳥取)
兵中尉 濱野 正己 (埼玉) 兵中尉 岡本 茂 (岡山) 兵中尉 内海 惣太郎 (鳥取)

大正十五年三月修了者 (四名) (ABC順)

陸軍歩 兵大尉 皆藤 喜代志 (茨城) 陸軍砲 兵中尉 穴浦 直徳 (千葉) 陸軍歩 兵大尉 堀 雄平 (佐賀) 陸軍歩 兵中尉 渡 進 (新潟)

昭和二年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍歩 兵大尉 海村 圓次郎 (兵庫) 陸軍歩 兵中尉 宮内 善則 (愛媛) 陸軍砲 兵中尉 山本 末吉 (静岡)

昭和三年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍歩 兵大尉 萩原 直之 (兵庫) 陸軍歩 兵中尉 茂川 秀和 (愛媛) 陸軍歩 兵大尉 新郷 榮次 (佐賀)

昭和四年三月修了者 (一名)

陸軍歩 兵大尉 濱 静 (和歌山)

蒙古語學科

陸軍歩 兵大尉 鈴江 萬太郎 (徳島) 大正六年三月修了生 (二名)

陸軍歩 兵中尉 宮本 徳一 (愛媛) 大正八年三月修了生 (二名)

陸軍歩 兵中尉 益田 政愛 (愛媛) 陸軍歩 兵中尉 平 吾一 (山口) 陸軍歩 兵中尉 武波 恒太 (山口)

大正十年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 金川 耕作 (福島) 陸軍歩 兵大尉 下永 憲次 (熊本)

大正十三年三月修了者 (二名) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 萩原 英 (群馬) 大正十四年三月修了者 (二名)

昭和二年三月修了者 (二名)

陸軍砲 兵大尉 寺田 利光 (東京)

馬來語部

大正九年三月修了生 (五名) (ABC順)

陸軍歩兵中尉 長谷川 佐市 (愛知) 陸軍歩兵中尉 井上 美暢 (東京) 陸軍歩兵中尉 坂野 博輝 (愛知)

陸軍歩兵中尉 平岡 潤造 (廣島) 陸軍歩兵中尉 坂野 博輝 (愛知)

大正十一年三月修了者 (二名) (ABC順)

陸軍砲兵大尉 間野 一喜 (石川) 陸軍歩兵中尉 山木 俊雄 (愛知)

大正十二年三月修了者 (二名) (ABO順)

陸軍騎兵大尉 杉村飛車太郎(群馬) 陸軍歩兵大尉 谷 弘 (栃木)

昭和三年三月修了者 (二名) (ABC順)

陸軍砲兵大尉 近松 穰 (滋賀) 陸軍歩兵大尉 福永 竹一 (山口)

昭和四年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍歩兵大尉 川崎 秀一 (廣島) 陸軍砲兵中尉 多計士 (熊本) 陸軍三等主計正 中塚繁太郎 (京都)

ヒンドスタニ語部

大正十一年三月修了者 (二名)

陸軍歩兵中尉 黒田 保太郎 (東京)

大正十五年三月修了者 (二名)

陸軍歩兵大尉 間野 一喜 (石川)

昭和三年三月修了者 (二名)

陸軍歩兵大尉 岩元 貞信 (東京)

朝鮮語學科

明治四十四年三月修了生

(二人)

海軍主計中監 木下 國明 (長野)

陸海軍委託選科第二學年修業生

英語學科

大正三年三月修業生

(二人)

(成績順)

少海軍佐 鈴木 秀次 (愛媛) × 海軍三宅 大太郎 (東京)

大正四年三月修業生

(二人)

(成績順)

大海軍中尉 村 寬 (廣島) 少海軍佐 野口 厚 (山口)

大正七年三月修業生

(二人)

大海軍三好 七郎 (三重)

大正九年三月修業生

(二人)

(ABC順)

中海軍小尉 小島 正 (靜岡) 大海軍佐 藤源 藤 (神奈川)

大正十年三月修業生

(七名)

(ABC順)

陸軍歩兵中尉 福島 一郎 (岩手) 陸軍歩兵中尉 磯部 孝助 (山口) 陸軍中尉 濱中 匡甫 (東京) 陸軍工藤 勝彦 (青森) 兵中尉 大尉 多賀 高秀 (東京)

大正十一年三月修業生

(五名)

(ABC順)

陸軍歩兵中尉 山口 憲三 (福島)

海軍中尉 花田 行武 (鹿兒島) 陸軍步兵 中尉 永井 卯吉郎 (鹿兒島) 兵中尉 山崎 文三郎 (福岡)

海軍主計室 五郎 (山口) 中尉 澤吹 夏 (新潟)

陸軍步兵 西原 鹿之助 (静岡) 陸軍步兵 中尉 山崎 茂 (長野) 陸軍主計 安川 海六 (長野)

陸軍輕重 今濱 利吉 (石川) 海軍中尉 三好 恒 (東京) 中尉 柳澤 藤之助 (長野)

陸軍步兵 稻垣 弘毅 (愛知) 陸軍步兵 中尉 中村 重次郎 (青森)

陸軍步兵 堀内 旭 (群馬) 海軍中尉 藤 慶 (鹿兒島) 陸軍主計 關 八洲 (茨城) 中尉 竹内 馨 (鳥取)

陸軍主計 新居 邦八 (徳島)

陸軍步兵 秋山 邦雄 (熊本) 陸軍步兵 大尉 藤波 了三 (山口)

陸軍主計 林 亮一 (和歌山) 陸軍步兵 中尉 矢 幸雄 (新潟) 陸軍工生 田 藤則 (大分) 陸軍步兵 大尉 十川 義友 (山口)

海軍中尉 鹿 江 隆 (佐賀)

陸軍步兵 中尉 鹿 江 隆 (佐賀)

陸軍步兵 中尉 鹿 江 隆 (佐賀)

陸軍步兵 中尉 鹿 江 隆 (佐賀)

陸軍步兵 中尉 鹿 江 隆 (佐賀)

昭和三年三月修業者 (三名) (ABC順)

陸軍中尉 赤木 喜代治 (廣島) 陸軍主計 石川 安之助 (廣島) 陸軍主計 高橋 素 (秋田)

昭和四年三月修業者 (三名) (ABC順)

陸軍中尉 外井 武夫 (福島) 陸軍步兵 大尉 渡邊 眞吾 (福岡) 海軍中尉 山口 肇 (東京)

佛語學科

海軍機小野 德三郎 (三五) 明治四十四年三月修業者 (一人)

關大尉 佐洪 泰夫 (福岡) 明治四十五年三月修業者 (一人)

少海 佐安 富正造 (神奈川) 少佐 佐松宮 龍太郎 (東京) 大正二年三月修業者 (二人) (成績順)

少海 佐鶴野 正方 (熊本) 大正三年三月修業者 (一人)

少海 佐峰谷 信太郎 (岡山) 少佐 佐石原 北夫 (東京) 大正四年三月修業者 (二人) (成績順)

大海 尉飯倉 克己 (大分) 大海 尉松平 志壽 (東京) 大正五年三月修業者 (三人) (成績順)

大海 尉飯倉 克己 (大分) 大海 尉松平 志壽 (東京) 關大尉 鈴木 己子 (東京) 大正六年三月修業者 (三人) (成績順)

大海 尉山村 實 (大分) 大海 尉井澤 徹 (山口) 關大尉 佐藤 柱助 (秋田) 大正七年三月修業者 (二人) (成績順)

關大尉 永江 晋 (東京) 大海 尉小林 不二 (東京) 大正八年三月修業者 (一人)

大海 尉山田 敏世 (長崎) 大正九年三月修業者 (四人) (ABC順)

大海 尉犬塚 惟重 (東京) 中尉 倉永 小三 (佐賀) 大海 尉西村 隆光 (滋賀) 大海 尉杉谷 與七 (福井) 大正十年三月修業者 (五人) (ABC順)

大海 尉加治木 智種 (東京) 兵中尉 黒川 清 (千葉) 陸軍歩兵中尉 高木 勇 (茨城) 大海 尉可兒 滿壽夫 (岐阜) 關中尉 多田 力三 (東京) 大正十一年三月修業者 (四名) (ABC順)

關中尉 福地 英男 (佐賀) 中尉 石川 信 (岩手) 海軍小尉 齋志 (愛媛) × 陸軍主計中尉 森澤梅四郎 (岡山) 大正十二年三月修業者 (三名) (ABC順)

關大尉 藤井 芳郎 (東京) 大海 尉草刈 英治 (福島) 海軍主計中尉 南川 勝三郎 (長野)

大正十三年三月修業者

(五名) (ABC順)

陸軍二階 藤定 兼術 (岡山) 海軍機 關中尉 武夫 (和歌山) 海軍機 關中尉 並河 孝 (東京) 海軍主 尉高尾 儀六 (佐賀)
中海尉 平岡 英夫 (青森)

大正十四年三月修業者

(四名) (ABC順)

陸軍二階 城 基 (新潟) 海軍機 關中尉 岸川 覺雄 (佐賀) 海軍主 尉毛利 剛二郎 (神奈川) 海軍主 尉福島 武雄 (栃木)
大正十五年三月修業者 (三名) (ABC順)

陸軍工部 兵中尉 岩本 清 (三重) 海軍機 關中尉 河津 祐雄 (熊本) 海軍機 關中尉 松原 明夫 (東京)

昭和二年三月修了者

(三名) (ABC順)

大海尉 藤野 寛 (東京) 海軍機 關中尉 石田 太郎 (東京) 陸軍步 兵中尉 橫山 彦真 (鳥根)

昭和三年三月修業者

(四名) (ABC順)

海軍機 關中尉 今岡 敏 (山口) 陸軍步 兵大尉 町田 琢 (山口) 海軍機 關中尉 馬渡 重和 (鹿兒島) 陸軍步 兵中尉 安村 勳 (茨城)

獨語學科

明治四十四年三月修業者

(四人) (成績順)

少海軍 佐井上 繁則 (香川) 海軍機 關少佐 赤堀 研吉 (兵庫) 海軍機 關少佐 井出 光輝 (廣島) 海軍上 尉佐村 從義 (東京)

明治四十五年三月修業者

(二人) (成績順)

海軍機 關少佐 橋山中 政之 (神奈川) 海軍主 尉堀川 清美 (東京)

大正二年三月修業者

(二人) (成績順)

少海軍 佐伊藤 彰五郎 (千葉) 海軍機 關少佐 角田 常治郎 (千葉)

大正三年三月修業者

(四人) (成績順)

海軍主 計少監 二村 光三 (福島) 海軍機 關少佐 服部 豊彦 (和歌山) 海軍主 尉細井 正治 (東京) 海軍主 尉木村 豊樹 (東京)

大正五年三月修業者

(二人) (成績順)

大海尉 野原 伸治 (山口) 海軍機 關大尉 佐久間 敬太郎 (和歌山)

大正六年三月修業者

(三人) (成績順)

少海軍 佐久保 忠道 (鳥取) 海軍機 關大尉 渡邊 陸一 (岡山)

大正七年三月修業者

(五人) (成績順)

海軍中尉 吉田 茂雄 (大分) 海軍中尉 細谷 義男 (東京) 海軍中尉 鎌田 道章 (愛媛) 少佐 松本 一耶 (福島) 海軍中尉 江坂 德藏 (東京)

大正八年三月修業者 (三人) (成績順)

海軍中尉 佐野 嘉末 (三重) 海軍中尉 久保 敬二 (香川) 海軍中尉 赤坂 卯之助 (大阪)

大正九年三月修業者 (三人) (ABC順)

×海軍中尉 濱田 邦雄 (長崎) 海軍中尉 細谷 信三郎 (京都) 海軍中尉 大野 善隆 (東京)

大正十年三月修業者 (三人) (ABC順)

海軍中尉 西野 定市 (福岡) 海軍中尉 小住 德三郎 (福岡) 海軍中尉 山口 眞澄 (宮城)

大正十一年三月修業者 (六名) (ABC順)

海軍中尉 安藤 築城 (岡山) 陸軍中尉 中村 起 (山梨) 陸軍中尉 高田 典文 (福井)

大正十二年三月修業者 (二名) (ABC順)

海軍中尉 御子榮 隼人 (長野) 陸軍中尉 作間 喬宜 (山口) 海軍中尉 吉村 貞 (鹿児島)

大正十三年三月修業者 (三名) (ABC順)

海軍中尉 今泉 英三 (愛知) 海軍中尉 三上 射鹿 (廣島)

海軍中尉 田中 義吉 (千葉) 海軍中尉 搦田 權藏 (栃木) 海軍中尉 脇 太良 (山口)

大正十四年三月修業者 (二名) (ABC順)

海軍中尉 秋重 實惠 (鹿児島) 海軍中尉 前田 清 (鹿児島)

大正十五年三月修業者 (五名) (ABC順)

陸軍中尉 有坂 光成 (東京) 陸軍中尉 松田 金雄 (愛知) 海軍中尉 山田 彪男 (愛媛)

大正十六年三月修業者 (二名) (ABC順)

陸軍中尉 野俊 夫 (和歌山) 陸軍中尉 太田 廣 (山形)

大正十七年三月修業者 (三名) (ABC順)

海軍中尉 井上 健男 (山梨) 海軍中尉 齋藤 昇 (福島)

大正十八年三月修業者 (三名) (ABC順)

海軍中尉 小山 正宜 (香川) 陸軍中尉 末本 正治 (福井) 陸軍中尉 横田 安二 (愛知)

大正十九年三月修業者 (三名) (ABC順)

海軍中尉 奥田 増藏 (東京) 海軍中尉 佐藤 哲秀 (新潟) 海軍中尉 高瀬 五郎 (徳島)

露語學科

大海 尉眞崎 勝次(鹿兒島)	明治四十五年三月修業生	(一人)	
大海 尉眞崎 勝次(鹿兒島)	大正二年三月修業生	(二人)	(成績順)
少海 佐內 藤省一(東京)	× 大海 三宅 殿五(兵庫)	(二人)	(成績順)
大海 尉中島 喜代宜(茨城)	少海 佐池 中健一(千葉)	(二人)	(成績順)
大海 尉蒲生 武司(宮城)	大海 尉新妻 準二(山口)	(二人)	(成績順)
中海 尉阪本 敏(埼玉)	大正九年三月修業生	(二人)	(ABC順)
大海 尉新井 清(東京)	大海 尉久重 一郎(岡山)	(四名)	(AAO順)

陸軍歩 尉岩 潤一(千葉)	中海 尉前田 稔(鹿兒島)	陸軍歩 尉松本 喜六(熊本)	中海 尉山縣 豪介(山口)
× 大海 尉藤城 錦之助(東京)	陸軍騎 尉菊田 一郎(山梨)	陸軍歩 尉根東 龍太郎(徳島)	
中海 尉黒木 剛一(宮崎)	陸軍歩 尉水谷 純(三重)	陸軍歩 尉安廣 年雄(福岡)	
中海 尉山口 拾次(東京)	大正十四年三月修業生	(二名)	(ABC順)
中海 尉松本 一郎(兵庫)	陸軍歩 尉小野 茂春(岩手)	(二名)	(ABC順)
中海 尉川畑 正治(東京)	中海 尉前田 直(東京)	(一名)	
中海 尉岡田 要造(東京)	昭和四年三月修業生	(一名)	
大海 尉板橋 清(宮城)		(一名)	

伊語學科

明治四十四年三月修業者

(二人)

中海軍加賀 藤吾 (佐賀)

明治四十五年三月修業者

(二人)

海軍中尉 田中 謙治 (福岡)

大正七年三月修業者

(二人)

陸軍中尉 多田 徳久 (山口)

大正十年三月修業者

(二名)

海軍大尉 大谷 雄介 (山口) 陸軍少尉 徳尾 俊彦 (東京)

大正十二年三月修業者

(二名)

陸軍中尉 矢島 元 (山形)

大正十三年三月修業者

(二名)

陸軍中尉 北山 雄三 (兵庫)

(A B O 順)

大正十五年三月修業者

(一名)

陸軍大尉 武藤 當次郎 (東京)

昭和四年三月修業者

(二名)

(A B O 順)

中海軍中尉 眞田 雄二 (廣島) 陸軍大尉 武思 (福岡)

西語學科

少海	軍友貞 俊太郎 (山口)	明治四十四年三月修業者	(一人)
大海	軍池田 敏之助 (東京)	大正二年三月修業者	(二人)
大海	軍江頭 良三 (佐賀)	大正五年三月修業者	(二人) (成績順)
大海	軍竹下 志計理 (島根)	大正六年三月修業者	(二人)
大海	軍森田 一男 (福井)	大正九年三月修業者	(二人)
大海	軍伊藤 賢三 (和歌山)	大正十年三月修業者	(二人) (ABC順)
中海	軍伊藤 賢三 (和歌山) 陸軍歩兵中尉大島 竹藏 (京都)	大正十二年三月修業者	(二人)

中海	軍益田 康彦 (福岡)	大正十三年三月修業者	(一人)
大海	軍大熊 廣 (東京)	大正十四年三年修業者	(一人)
中海	軍重廣 篤雄 (山口)	昭和三年三月修業者	(二人) (ABC順)
陸軍歩兵大尉	香一 (山口)	昭和四年三月修業者	(一人)
陸軍歩兵大尉	原田 新一 (岩手)		

支那語學科

- 大海 尉軍菅沼 忍人 (愛知) ×海軍主花井 申 (埼玉) (二人) (成績順)
- 大海 尉軍久保田 久晴 (東京) 少海 佐伊 藤 完 (三重) 少海 佐杉坂 佛二郎 (富山) 大海 尉軍柴田 源一 (愛媛) (四人) (成績順)
- 大海 尉軍久保田 久晴 (東京) 少海 佐伊 藤 完 (三重) (二人)
- 少海 佐梅田 三良 (東京) (二人) (成績順)
- 大海 尉軍土居 政道 (高知) 大海 尉軍酒井 武雄 (長崎) (二人) (成績順)
- 大海 尉軍土本 俊一 (愛知) 大海 尉軍宇田川 英廣 (神奈川) 大海 尉軍野村 經德 (兵庫) (三人) (成績順)
- 大海 尉軍尾崎 剛 (千葉) 少海 尉軍猪瀬 乙彦 (福島) (二人) (成績順)
- 大海 尉軍中原 三郎 (佐賀) 大海 尉軍岡野 俊吉 (兵庫) (二人) (成績順)

- 大海 尉軍限部 勇 (東京) 陸軍步 西田 正人 (福岡) 陸軍步 高木 信 (佐賀) (五人) (ABC順)
- 大海 尉軍前田 照城 (高知) 中尉 清水 健 (神奈川) (二人) (ABC順)
- 陸軍步 遠藤 平五郎 (宮城) 中尉 藤原 喜代間 (愛媛) 中尉 北浦 豊男 (鳥取) 陸軍步 江崎 義雄 (福岡) 兵中尉 井上 猪三郎 (福岡) 兵中尉 劉 升 烈 (朝鮮) (六名) (ABC順)
- 大海 尉軍肥後 市次 (鹿兒島) 陸軍砲 河野 又四郎 (愛媛) 中尉 桑原 重遠 (熊本) 陸軍步 加藤 光雄 (愛媛) 兵中尉 倉岡 繁太郎 (愛媛) 兵中尉 渡邊 四郎 (石川) (五人) (ABC順)
- 大海 尉軍小別當 惣三 (千葉) 陸軍步 重富 實秋 (鹿兒島) 陸軍步 浮田 龜太郎 (兵庫) 大海 尉軍沖野 亦男 (東京) 兵中尉 田代 政繼 (熊本) (五人) (ABC順)
- 陸軍步 石田 豊藏 (兵庫) 陸軍步 鶴田 登實 (福岡) 兵中尉 山本 基行 (山梨) 陸軍步 寺田 秋三 (新潟) 兵中尉 渡邊 卯一郎 (新潟) (五人) (ABC順)
- 陸軍步 石田 豊藏 (兵庫) 陸軍步 鶴田 登實 (福岡) 兵中尉 山本 基行 (山梨) (五人) (ABC順)
- 陸軍步 寺田 秋三 (新潟) 兵中尉 渡邊 卯一郎 (新潟) (五人) (ABC順)
- 陸軍步 石田 豊藏 (兵庫) 陸軍步 鶴田 登實 (福岡) 兵中尉 山本 基行 (山梨) (五人) (ABC順)
- 陸軍步 寺田 秋三 (新潟) 兵中尉 渡邊 卯一郎 (新潟) (五人) (ABC順)
- 陸軍步 石田 豊藏 (兵庫) 陸軍步 鶴田 登實 (福岡) 兵中尉 山本 基行 (山梨) (五人) (ABC順)
- 陸軍步 寺田 秋三 (新潟) 兵中尉 渡邊 卯一郎 (新潟) (五人) (ABC順)

昭和二年三月修業者

(四名) (ABC順)

陸軍歩 兵大尉 岡田 興作 (富山) 海軍 兵大尉 佐々木 高信 (東京) 陸軍歩 兵大尉 山田 達也 (佐賀)

昭和三年三月修業者

(二名) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 原田 喜代藏 (京都) 陸軍歩 兵大尉 小野 正雄 (熊本)

昭和四年三月修業者

(三名) (ABC順)

中海 尉 小 關 晟 (北海道) 陸軍歩 兵中尉 寺平 忠輔 (長野)

蒙古語學科

大正七年三月修業者

(二人) (成績順)

陸軍歩 兵中尉 松田 光作 (山口) 陸軍 兵中尉 石原 保男 (岡山)

大正九年三月修業者

(二人) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 市川 寛一郎 (福島) 陸軍歩 兵中尉 間瀬 勘八 (愛知)

大正十二年三月修業者

(一名)

陸軍歩 兵中尉 久保 勝春 (福岡)

昭和四年三月修業者

(一名)

陸軍歩 兵大尉 渡邊 卯一郎 (新潟)

馬來語學科

明治四十五年三月修業者

(二人)

少海 佐森 田 三郎 (東京)

大正二年三月修業者

(二人)

大海 尉 井上 眞吾 (廣島)

大正六年三月修業者

(二人)

大海 尉 柴田 善治郎 (愛媛)

大正十三年三月修業者

(二名) (ABC順)

陸軍歩 兵中尉 福永 竹一 (山口) 陸軍歩 兵中尉 吉永 國孝 (鹿児島)

大正十四年三月修業者

(一名)

陸軍歩 兵中尉 近藤 一男 (山梨)

昭和二年三月修業者

(二名) (ABC順)

陸軍歩 兵大尉 坂巻 隆次 (埼玉) 陸軍歩 兵大尉 谷 弘 (栃木)

ヒンドスターニ語部

大正十三年三月修業者 (二名)
 陸軍歩 豊三郎 (島根)
 兵中尉

大正十四年三月修業者 (二名)
 陸軍補重 藤原 熊一 (愛媛)
 兵大尉

昭和二年三月修業者 (二名)
 陸軍歩 藤井 源治 (山口)
 兵大尉

陸海軍委託選科第一學年修業者

英語部

大正十三年三月修業者 (四名) (ABC順)
 陸軍歩 昇 (福岡) 陸軍歩 利英 (佐賀) 陸軍歩 平林 盛人 (長野) 陸軍歩 平岡 閑造 (廣島)
 兵大尉 兵大尉

大正十四年三月修業者 (四名) (ABC順)
 陸軍補重 平岡孝右衛門(栃木) 陸軍工 近藤 玉衛 (東京) 陸軍工 白 井 茂 (山口) 陸軍歩 菅澤 亥重 (千葉)
 兵大尉 兵大尉

大正十五年三月修業者 (四名) (ABC順)
 陸軍歩 有村 常吉(鹿兒島) 海軍 永井 圓信(鹿兒島) 陸軍歩 宇都宮 直賢(鹿兒島) 陸軍歩 山川 常好 (長崎)
 兵大尉 中尉

昭和二年三月修業者 (二名) (ABC順)
 陸軍二 堀家 信雄 (山口) 陸軍歩 上村 節藏 (山口) 兵中尉

昭和三年三月修業者 (三名) (ABC順)
 陸軍歩 福地 世一 (東京) 陸軍砲 一田 次郎 (福岡) 陸軍歩 喜多 勇吉 (千葉)
 兵大尉 兵大尉

佛語部

大正十四年三月修業者

(一名)

大海尉上野 正雄 (東京)

專修科修了生

英語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生

(十二人)

(いろは順)

岡田明達 (愛知)	浦壁長富 (東京)	黒川善一 (東京)	小山市太郎 (東京)
高橋行次 (滋賀)	野一色千七郎 (静岡)	黒田茂次郎 (長崎)	小山英吾 (東京)
岡田辰三郎 (東京)	大西成太 (香川)	松下專吉 (静岡)	三宅貞齋 (東京)

明治三十三年七月第二回別科修了生

(六人)

(いろは順)

島越 盛 (佐賀)	田中虎雄 (埼玉)	大高準太郎 (東京)
高比良勝二 (長崎)	中川源三郎 (京都)	的場 悌 (和歌山)

明治三十四年七月第三回別科修了生

(五人)

(いろは順)

錦織房之助 (宮城)	久保清太郎 (徳島)	枝 正 八 (茨城)
香川教太郎 (愛媛)	松井英一郎 (岐阜)	

明治三十五年七月第四回別科修了生

(十六名)

(いろは順)

伊東 獻密 (福島)	星野 鏡造 (東京)	與謝野 修 (京都)	内藤 明延 (東京)
西村 惠次郎 (滋賀)	加賀川市松 (兵庫)	多羅間政輔 (山口)	野田 爲太郎 (鳥取)

野本彌生八(和歌山)

山崎正身(高知)

秋山運四郎(宮城)

宮定平(廣島)

山中實次郎(滋賀)

古谷鐵之助(東京)

君塚一(東京)

鈴木孫太郎(靜岡)

明治三十六年七月第五回別科修了生

(十九人)

(いろは順)

石川功(廣島)

吉福典四郎(長崎)

山形龜次郎(東京)

後藤敬三(東京)

蜂屋三千三(東京)

谷米輔(福島)

山中榮藏(山口)

秋月源太郎(靜岡)

小川松輔(宮城)

内山秋太郎(靜岡)

松井偉太郎(茨城)

三浦秀二(長崎)

片山喜十郎(京都)

大村足彦(東京)

小泉有造(石川)

森美文(東京)

金子助次郎(長崎)

倉橋軍治(宮城)

小田盤次郎(東京)

明治三十七年七月第六回別科修了生

(十二人)

(いろは順)

板垣昌助(靜岡)

堀重幸(東京)

高橋靜雄(東京)

眞下利郎(群馬)

原庄藏(靜岡)

小笠原靜也(東京)

村形英次郎(東京)

宮越健太郎(新潟)

林善一(東京)

加藤利雄(東京)

太田喜次郎(京都)

四戸友太郎(岩手)

明治三十八年七月第七回專修科(別科改稱)修了生(十九人)

(いろは順)

大伏節輔(徳島)

西原修三(東京)

荻野由次郎(埼玉)

糟谷武城(鳥取)

今井靜治(新潟)

岡本稻輔(神奈川)

和田政治(新潟)

多田作治郎(福岡)

半田虎雄(東京)

小野千代太(廣島)

河村竹三郎(岐阜)

鶴見高(千葉)

長岡喜一(山口)

永井彌彦(茨城)

内田鎌司(神奈川)

是永均(大分)

明治三十九年七月第八回專修科修了生

(二十四人)

(いろは順)

伊東要之助(愛知)

服部鏡三郎(神奈川)

荻島四三二(東京)

山内朝吉(福岡)

伊藤充男(岐阜)

林謙(大分)

尾島林之助(神奈川)

安藤兎毛喜(長崎)

伊藤昭吉(香川)

西村稠(鳥根)

渡邊豊一(廣島)

齋藤實(東京)

伊矢野豊三郎(栃木)

富永正清(長崎)

川口眞清(新潟)

芝芳義(福岡)

石塚久雄(新潟)

千葉茂(岩手)

植田稔(東京)

森田甫(兵庫)

服部連三(福島)

小澤政行(東京)

釘宮極(大分)

住野良三(奈良)

明治四十年三月第九回專修科修了生

(二十二人)

(いろは順)

岡田鈞(東京)

中山彌市(栃木)

藤巻清(東京)

木村説二(兵庫)

小笠原安太郎(和歌山)

氏江富藏(山形)

雙川喜一(東京)

水野龍三(東京)

川原井左司馬(茨城)

大津茂(東京)

舟越升太(大分)

嶺岸久治(宮城)

川崎康吉(佐賀)

藤口淺次郎(富山)

青木秀太郎(滋賀)

城親政(栃木)

芳野春吉(愛媛)

久米豊作(埼玉)

淺石晴香(青森)

露口浩治(大阪)

丸山嚴淨(長野)

笹森章一(青森)

明治四十一年三月第十回專修科修了生

(十四人)

(いろは順)

- 原 惠道 (東京)
- 河村 正 (東京)
- 小林嘉貞 (山梨)
- 三原 裕 (大分)
- 西本 瀧藏 (廣島)
- 高倉俊政 (富山)
- 寺田祐男 (長野)
- 鹽川八男 (香川)
- 星野勝藏 (東京)
- 玉田耕二 (兵庫)
- 天草三郎 (東京)
- 島羽順二 (東京)
- 山田寛治 (新潟)
- 木村善淳 (三重)

明治四十二年三月第十一回專修科修了生

(二十二)

(いろは順)

- 市原文治 (徳島)
- 田内定治 (愛知)
- 中島濱三郎 (栃木)
- 坂本鼎三 (静岡)
- 石田善太郎 (東京)
- 津村俊雄 (和歌山)
- 村越清太郎 (東京)
- 崎田清一 (東京)
- 石井己代吉 (東京)
- 津山辨一 (大阪)
- 太田清三郎 (岡山)
- 廣川善一 (東京)
- 渡邊 裕 (東京)
- 辻 芳哉 (福岡)
- 前田元四郎 (青森)
- 菅原菊治 (宮城)
- 金原利雄 (千葉)
- 根本敬三 (東京)
- 小林 信一 (東京)
- 金田爾郎 (鳥取)
- 中村盛司 (千葉)
- 小西好二郎 (奈良)
- 八百顯龍 (石川)
- 根本秋次郎 (東京)
- 天津莊一 (東京)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生

(十九人)

(成績順)

- 坂本貞造 (東京)
- 木下末雄 (佐賀)
- 土方誠三 (東京)
- 繪山兼次郎 (茨城)
- 櫻井宗吉 (東京)
- 菊田熊太郎 (東京)
- 平野長太郎 (愛知)
- 後藤基固 (滋賀)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生

(二十七人)

(いろは順)

- 赤羽 右 (長野)
- 古田吉五郎 (大阪)
- 江川種太郎 (長崎)
- 後藤基固 (滋賀)
- 近藤保榮 (兵庫)
- 土屋岐蘇生 (長野)
- 福崎節衛 (東京)
- 吉田國松 (北海道)
- 三藤治三郎 (三重)
- 竹澤 正武 (長野)
- 大久保鼎造 (東京)
- 岩崎勝平 (東京)
- 深江彦一 (大阪)
- 中川宗太郎 (大阪)
- 小林哲之助 (新潟)
- 齋藤政一 (埼玉)
- 吉野正夫 (千葉)
- 藤澤出来造 (東京)
- 小山體二 (岡山)
- 伊藤憲三 (東京)
- 猪瀬久三 (茨城)
- 柴山啓一郎 (茨城)
- 吉川男也 (山形)
- 工藤潤次郎 (長崎)
- 古市 哲 (千葉)
- 大西竹松 (奈良)
- 吉田壽三郎 (熊本)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生

(三十二人)

(成績順)

- 蓋谷重武 (東京)
- 佐野喜三郎 (東京)
- 藤岡健藏 (富山)
- 小笠原 徳兵衛 (岩手)
- 木田利暢 (鳥根)
- 三谷錦太郎 (東京)
- 豊島 旭 (茨城)
- 木村久七郎 (群馬)
- 桐生 肇次 (新潟)
- 早川義治 (東京)
- 曾我順雄 (神奈川)
- 中川 徹夫 (京都)
- 高江幸彦 (大分)
- 高須岩代 (東京)
- 村上喜平 (福岡)
- 飯島英次 (東京)
- 大川福松 (茨城)
- 森本憲章 (東京)
- 佐藤龍男 (廣島)
- 土井 敬一 (和歌山)
- 間宮 孝 (静岡)
- 逸見内太郎 (東京)
- 龍勢勝夫 (岡山)
- 岸田舜道 (滋賀)

榎本健次 (東京) 入江新吉 (東京) 鈴木孝助 (神奈川) 瀧村信男 (愛知)
正田徳太郎 (廣島) 山本鶴松 (静岡) 佐々木英夫 (埼玉) 伊坂賢二 (徳島)

大正二年三月第十五回專修科修了生 (十九人)

(成績順)

井出徳夫 (長野) 關 徳平 (神奈川) 一ノ瀬 敏 (千葉) 空閑重峰 (佐賀)
高宮岩夫 (千葉) 太田丈太郎 (大阪) 名和順秀 (東京) 秋山敏長 (東京)
高松鶴吉 (千葉) 伊 藤 健 (福井) 稗田準一 (福岡) 櫻井忠之介 (茨城)
若松盛之助 (東京) 井上信善 (茨城) 神崎友吉 (栃木) 小宮仙吉 (東京)
上野一良 (東京) 望月世教 (東京) 市川 宣 (静岡)

大正三年三月第十六回專修科修了生 (十五人)

(成績順)

彌江幸太郎 (兵庫) 服部繁松 (静岡) 大庭榮藏 (東京) 種田謙二 (岐阜)
望月五一 (山形) 宮下時太郎 (千葉) 石 丸 充 (大分) 根本常次 (茨城)
大岩儀助 (北海道) 藤野憲夫 (静岡) 伊 藤 薫 (群馬) 黒野 武 (東京)
金子正吾 (長野) 眞宮幸之助 (京都) 廣瀬貞平 (岐阜)

大正四年三月第十七回專修科修了生 (九人)

(成績順)

片岡悌三 (東京) 内海三八郎 (神奈川) 高橋貞作 (神奈川) 内藤健司 (愛知)
高井末彦 (鳥根) 大塚彪雄 (千葉) 白井眞策 (兵庫) 西川達三郎 (群馬)

皆崎義顯 (廣島)

大正五年三月第十八回專修科修了生 (十一人)

(成績順)

弓削孝之助 (東京) 山内興一 (東京) 内藤助治 (宮城) 村上喜久治 (新潟)
伊 藤 恒 (千葉) 田邊定義 (鳥取) 手島三千三 (東京) 宮崎英次 (奈良)
伊藤榮四郎 (東京) 増村 勝 (埼玉) 乾 彦 一 (京都)

大正六年三月第十九回專修科修了生 (十四人)

(成績順)

山村 喬 (福井) 安積千勝 (高知) 村田眞多男 (東京) 森山正義 (鳥根)
都築 茂 (鹿兒島) 山本榮助 (岡山) 杉本連治 (愛知) 加藤圓三郎 (愛知)
中島鐵次 (佐賀) 磯崎徹二 (福井) 須藤 忠 (栃木)
宮下 壽 (長野) 關 矢 恕 一 (新潟) 武 藤 廣 (山梨)

大正七年三月第二十回專修科修了生 (二十三人)

(成績順)

東野榮造 (大分) 三上春美 (東京) 田村 浩 (群馬) 宮川秀雄 (東京)
加藤喜太郎 (東京) 大高喜一 (東京) 峰岸喜一 (福島) 白井由藏 (栃木)
安田健一 (山梨) 長谷川 謙 (東京) 板橋秀雄 (東京) 小島時久 (栃木)
金子庸之助 (東京) 平 澤 茂 (神奈川) 永田直武 (鹿兒島) 大城戸仁輔 (兵庫)
山崎茂樹 (千葉) 廣浦政和 (東京) 森 又 二 (富山) 伊佐義基 (熊本)

油下恭之助 (茨城) 高野 讓 (山形) 佐藤義和 (静岡)

大正八年三月第二十一回專修科修了生 (二十六人)

(成績順)

熊澤 福督 (神奈川)	長澤 榮作 (静岡)	上田 惠三 (東京)	五十嵐 藤助 (山形)
延原 好一 (岡山)	櫻井 義教 (群馬)	船越 藤吉 (東京)	春日 喜三男 (長野)
飛永 賢三 (東京)	菊島 丙三 (山梨)	大谷 忠四郎 (福島)	大崎 範一 (東京)
花村 馨 (廣島)	藤崎 銳樹 (高知)	高橋 剛 (福島)	池本 靜藏 (京都)
佐藤 德三郎 (東京)	根岸 眞三郎 (埼玉)	柏木 栗 (兵庫)	鶴澤 多吉 (千葉)
知念 昌永 (沖繩)	橋本 健之助 (埼玉)	高松 作治郎 (千葉)	
多田 茂 (富山)	二宮 榮春 (愛媛)	中島 敏男 (佐賀)	

大正九年三月第二十二回專修科修了生 (十八人)

(ABC順)

江口 瀧造 (千葉)	森本 亮一 (静岡)	田口 泰藏 (兵庫)	若杉 藤政 (福島)
細川 良彌 (千葉)	西谷 才二郎 (栃木)	高橋 富藏 (東京)	矢田 直二 (東京)
伊藤 一郎 (東京)	酒井 信 (東京)	谷口 德行 (福岡)	山本 嘉助 (岐阜)
國弘 憲治 (山口)	佐々木 光郎 (三重)	豊倉 正次 (鹿兒島)	
黒岩 善吉 (群馬)	鈴木 千歳 (千葉)	内田 繁 (東京)	

大正十年三月第二十三回專修科修了生 (二十人)

(ABC順)

安西 清行 (千葉)	宮崎 佐市郎 (和歌山)	齋藤 良雄 (宮城)	鶴澤 茂三 (千葉)
蘆田 清吉 (東京)	森下 重格 (徳島)	清水 秀雄 (東京)	山本 貞吉 (滋賀)
足羽 憲太郎 (鳥取)	永沼 騰 (福岡)	高和 博 (茨城)	横田 清 (茨城)
伏見 芳太郎 (東京)	西村 直樹 (廣島)	高澤 眞八 (栃木)	横山 福太郎 (神奈川)
菊池 武光 (東京)	織田 又雄 (東京)	梅輪 正己 (福井)	吉田 善松 (新潟)

大正十一年三月第二十四回專修科修了生 (二十七名)

(ABC順)

安藤 文雄 (大分)	今里 延次郎 (東京)	松平 登 (神奈川)	富岡 治郎 (埼玉)
荒尾 賢 (茨城)	石橋 利三郎 (福岡)	宮本 建三郎 (茨城)	若栗 博助 (富山)
千原 千代吉 (東京)	菊池 喜久太郎 (東京)	森脇 國雄 (大分)	山野 眞一 (東京)
江畑 誠一 (千葉)	小林 敬太郎 (岡山)	中村 唯一 (山口)	米垣 整史 (東京)
日比野 昭 (岐阜)	金武 雄 (岩手)	佐久間 長次郎 (北海道)	吉田 兵吉 (東京)
廣瀬 健三 (大阪)	小園 秀雄 (鹿兒島)	鈴木 俊久 (静岡)	吉田 健次 (福島)
堀田 勝郎 (高知)	能代 吉太郎 (東京)	高橋 敬三 (新潟)	

大正十二年三月第二十五回專修科修了生 (三十名)

(ABC順)

有山 瓊二 (福岡)	江田 靜藏 (福岡)	長谷川 忠平 (東京)	堀内 慶次 (東京)
栗津 清達 (東京)	福田 俊介 (栃木)	服部 克己 (熊本)	磯野 三男 (東京)

伊東 診 (福井)
笠木榮次郎 (東京)
小林貞武 (東京)
三村武保 (長野)
美坂彦藏 (鹿兒島)
中田竹二 (東京)

新倉 慶 (神奈川)
野間 逾 (愛媛)
小川英夫 (兵庫)
大久保喜義 (兵庫)
大澤作次 (神奈川)
櫻川貞雄 (東京)

關 武思 (福島)
白井章平 (北海道)
杉山慶一 (山形)
高橋 滋 (宮城)
高橋繁夫 (東京)
武村善夫 (長崎)

堤 勝 (愛媛)
渡邊貞一 (静岡)
山本卯一 (三重)
山崎卯吉 (新潟)

大正十三年三月第二十六回專修科修了生

(二十八名)

(ABC順)

橋本武夫 (富山)
畑 健次 (京都)
今泉忠義 (愛知)
稻川泰吾 (新潟)
磯村英一 (東京)
岩田新治 (東京)
笠井民造 (東京)

加藤榮治 (茨城)
木下謙秀 (新潟)
小林儀助 (千葉)
子安由巳 (千葉)
熊野鞠太 (山口)
増子幸雄 (東京)
森 太重郎 (岐阜)

森 喜誠 (東京)
中川 清 (長崎)
中山是雄 (群馬)
大石與市郎 (秋田)
岡本 實 (福岡)
齋藤幸之助 (埼玉)
坂巻龜次郎 (東京)

坂本甚助 (和歌山)
勢多章康 (東京)
島田英一 (群馬)
高橋清一 (新潟)
高橋芳男 (埼玉)
上田直俊 (新潟)
山本磯松 (廣島)

大正十四年三月第二十七回專修科修了生

(三十七名)

(ABC順)

秋山 敏 (茨城)

安藤喜代三 (神奈川)

鍛原廣夫 (東京)

平野敏夫 (廣島)

堀内美廣 (長野)
岩下延雄 (東京)
香川重雄 (神奈川)
柏木新吾 (長野)
片岡鹿造 (岡山)
河村安治 (神奈川)
川添研三 (大阪)
金城朝永 (沖繩)
小宮兆四郎 (東京)

桑野達平 (福岡)
黒澤忠夫 (宮城)
南方 守 (和歌山)
森 圭介 (東京)
森川次郎 (東京)
村山 繁 (東京)
長沼要一 (静岡)
長澤卯一 (東京)
中島正男 (東京)

中澤八十六 (東京)
二宮一雄 (神奈川)
西方時康 (宮城)
小川梅吉 (神奈川)
大石兵一 (静岡)
大野源之助 (長野)
齋藤菊次郎 (東京)
坂本久雄 (群馬)
澤村 秀 (鳥取)

千合定雄 (東京)
清水武文 (山梨)
富田良夫 (長野)
我妻 正 (山形)
山口彦四郎 (群馬)
吉田仁磨 (東京)

大正十五年三月第二十八回專修科修了生

(二十七名)

(ABC順)

渥美傳藏 (宮城)
堂脇俊盛 (鹿兒島)
藤澤良雄 (香川)
五藤義夫 (東京)
萩原正太郎 (静岡)
平山光徳 (栃木)
堀 憲三郎 (東京)

角館正倫 (山形)
寛 三郎 (千葉)
笠間辰次 (神奈川)
幸坂勇夫 (長崎)
倉田 實 (熊本)
間野一喜 (石川)
三宅侃二 (岡山)

室井 榮 (福島)
長尾喜一 (静岡)
中山 巖 (滋賀)
中安久一 (静岡)
小田信一 (山形)
岡田 要 (岐阜)
奥村 泉 (東京)

恩田新六 (埼玉)
大野夏男 (千葉)
四家修平 (福島)
島津爲三 (宮城)
高橋政雄 (北海道)
梅津寛夫 (山形)

昭和二年三月第二十九回專修科修了者 (四十二名)

(ABC順)

- | | | | |
|-------------|-------------|------------|-------------|
| 足立 武 (東京) | 鹿島 文吉 (東京) | 長野 時夫 (新潟) | 高橋 信二郎 (岩手) |
| 榎本 駒次郎 (東京) | 柏崎 清 (石川) | 中川 忠 (新潟) | 高富 昌一 (廣島) |
| 濱野 清重 (茨城) | 春日 亮治 (長野) | 楠城 敏美 (東京) | 友金 正 (千葉) |
| 原 實亮 (山口) | 小高 恭平 (千葉) | 野村 時義 (静岡) | 植田 龍夫 (青森) |
| 原田 雄一 (新潟) | 小宮 香之輔 (東京) | 大串 雄一 (佐賀) | 勝 文夫 (鹿児島) |
| 堀井 貞泰 (東京) | 栗原 年信 (東京) | 奥川 猛 (東京) | 山崎 定男 (佐賀) |
| 石橋 三郎 (千葉) | 前田 義徳 (山形) | 小野 辰雄 (群馬) | 柳井 逸次 (兵庫) |
| 石崎 伊之吉 (佐賀) | 増田 彌太郎 (茨城) | 大内 充 (岩手) | 柳瀬 道雄 (東京) |
| 伊藤 敏夫 (埼玉) | 宮内 二郎 (千葉) | 酒井 信次 (東京) | 谷津 正作 (栃木) |
| 岩井 旻武郎 (新潟) | 森井 興人 (廣島) | 佐藤 吉藏 (福島) | |
| 門脇 喜政 (鳥取) | 持館 榮 (福島) | 鈴木 源治 (東京) | |

昭和三年三月第三十回專修科修了者

(三十八名)

(ABC順)

- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 羽田 勉 (静岡) | 繁田 利男 (千葉) | 東島 哲雄 (熊本) | 星野 修 (東京) |
| 萩尾 弘 (福岡) | 原 誠基 (東京) | 日野 常夫 (宮城) | 石川 成三 (東京) |
| 濱利 雄 (長野) | 畑 稔 (香川) | 堀江 武良 (静岡) | 磯 卓一 (栃木) |

昭和四年三月第三十一回專修科修了者

(二十五名)

(ABC順)

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|------------|
| 柿 清吉 (石川) | 百枝 美則 (長崎) | 大日方 直 (茨城) | 山口 勝人 (大分) |
| 金ヶ江 一雄 (佐賀) | 森本 英雄 (三重) | 高瀬 民雄 (神奈川) | 山口 辰次 (栃木) |
| 加藤 源 (茨城) | 中井 喜代太 (北海道) | 竹田 重三 (岩手) | 柳橋 寅男 (茨城) |
| 勝見 啓助 (東京) | 中村 重遠 (三重) | 富川 捷三郎 (東京) | 柳原 克巳 (長野) |
| 川島 猛 (東京) | 中村 重男 (埼玉) | 渡邊 邦彦 (東京) | 吉田 稔 (愛媛) |
| 小島 良雄 (埼玉) | 中村 靖 (宮崎) | 渡邊 義二 (廣島) | |
| 牧田 松市 (神奈川) | 丹羽 三郎 (東京) | 山田 直基 (佐賀) | |

昭和四年三月第三十一回專修科修了者

(二十五名)

(ABC順)

- | | | | |
|-------------|------------|--------------|------------|
| 新井 達郎 (茨城) | 金塚 利貞 (東京) | 黒野 朗 (東京) | 辻 静一 (三重) |
| 二見 謹次 (神奈川) | 加藤 三郎 (栃木) | 松井 敏信 (山口) | 臨本 正彌 (山口) |
| 原田 佐次郎 (徳島) | 加藤 豊吉 (栃木) | 大久保 忠利 (神奈川) | 山本 逸平 (山梨) |
| 林 伸次郎 (長野) | 勝山 巖 (東京) | 佐藤 正秋 (愛知) | 吉川 重信 (石川) |
| 人見 憲太郎 (東京) | 甲藤 太郎 (高知) | 高木 太郎 (徳島) | |
| 堀友之 (東京) | 慶田 勇吉 (東京) | 田中正二 (新潟) | |
| 磯秀夫 (栃木) | 小林 逸正 (山梨) | 寺本 平一 (熊本) | |

佛語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生 (九人) (いろは順)
 服部邦光 (長崎) 金光 泰 (大分) 松原常次郎 (東京)
 新原俊秀 (宮崎) 大野若三郎 (神奈川) 宮城大太郎 (千葉)
 歸山信順 (石川) 山内健吉 (岐阜) 鈴木彌次平 (静岡)

明治三十三年七月第二回別科修了生 (三人) (いろは順)
 井出 彦 (東京) 神谷哲龍 (愛知) 吉田六之助 (千葉)

明治三十四年七月第三回別科修了生 (三人) (いろは順)
 徳岡梅吉 (鳥取) 上條辰藏 (長野) 三戸頼猷 (山口)

明治三十五年七月第四回別科修了生 (十四人) (いろは順)
 高岩勤次郎 (福岡) 寺島成信 (山形) 齋藤久孝 (兵庫)
 田村保三 (千葉) 阿部景毅 (宮城) 佐藤純太郎 (石川)
 岡田武松 (千葉) 有吉秀太 (山口) 三谷氏郎 (香川)
 山下安太郎 (埼玉) 淺井義明 (愛知) 鹿野岩次郎 (石川)

明治三十六年七月第五回別科修了生 (八人) (いろは順)

秦 正雄 (三重) 吉岡七郎 (東京) 黒島定静 (高知) 松原制六 (山口)
 本間重策 (新潟) 野田爲太郎 (鳥取) 前原準一郎 (群馬) 齋藤豊作 (東京)

明治三十七年七月第六回別科修了生 (十人) (いろは順)
 石津利作 (大阪) 寺澤健二 (愛知) 生野圓六 (大分) 菅谷龍平 (東京)
 吉原 閑 (東京) 木村 衛 (新潟) 平澤均治 (青森)
 中村平吉 (岩手) 宮崎團治郎 (長野) 日暮 忠 (東京)

明治三十八年七月第七回專修科(別科)修了生 (六人) (いろは順)
 今道文一郎 (長崎) 國部 潜 (三重) 崎山刀太郎 (東京)
 池上泰次郎 (長野) 後藤清造 (岩手) 宮部捨藏 (新潟)

明治三十九年七月第八回專修科修了生 (八人) (いろは順)
 小野秀太郎 (茨城) 田島道治 (愛知) 太田喜二郎 (京都) 福尾 昇 (島根)
 梶田謙太郎 (東京) 井上通夫 (東京) 大關久五郎 (青森) 鈴木行三 (群馬)

明治四十年三月第九回專修科修了生 (五人) (いろは順)
 飯守勘一 (佐賀) 渡邊劍之丞 (埼玉) 中島濱三郎 (栃木)

明治四十一年三月第十回專修科修了生 (六人) (いろは順)
 岡 實 (奈良) 梶川義隆 (東京)

市川節太郎 (石川) 内崎豊一郎 (宮城) 淺野 良 (茨城)
 池田福松 (大阪) 大島盛吉 (岩手) 平田 稔 (和歌山)
 明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (四人) (いろは順)
 中山隆吉 (滋賀) 奥山萬次郎 (靜岡) 山口篤郎 (東京) 秋間愛一 (群馬)
 明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (七人) (いろは順)
 河本新一 (山口) 松本忠清 (愛媛) 榎本 明 (福岡) 三隅讀三郎 (山口)
 藪 篤 廣 (東京) 小林 馨 (廣島) 天野政太郎 (東京) (成績順)
 明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (六人) (成績順)
 宮村時一郎 (東京) 原 基一郎 (靜岡) 山脇義太郎 (兵庫) (成績順)
 杉本伊作 (靜岡) 郡 山嘉内 (鹿兒島) 今井吉朗 (神奈川) (成績順)
 明治四十五年三月第十四回專修科修了生 (七人) (成績順)
 加納道生 (大分) 飯島德次 (埼玉) 富士徳治郎 (奈良) 松井九郎 (群馬)
 赤羽 右 (長野) 杉本連治 (愛知) 小泉良俊 (東京) (成績順)
 大正二年三月第十五回專修科修了生 (四人) (成績順)
 島村榮之助 (埼玉) 鈴木 悦 (愛知) 赤羽秀雄 (福島) 植村家治 (東京)

大正三年三月第十六回專修科修了生

(七人) (成績順)

長松宗一 (福岡) 岡 本 平 (愛知) 福島兼馬 (高知) 千森市之亮 (東京)
 岩永勝典 (長野) 土御門 信復 (京都) 山 内 鷺 (福井)

大正四年三月第十七回專修科修了生

(十人) (成績順)

田中文勝 (埼玉) 武田外希往 (石川) 物部長徳 (秋田) 山田又市 (新潟)
 牧 彦 七 (大分) 大久保 彦藏 (茨城) 入澤一郎 (新潟)
 山田延壽 (高知) 三雲金藏 (東京) 寺田勢造 (兵庫)

大正五年三月第十八回專修科修了生

(十二人) (成績順)

藤波琢實 (岡山) 阿部壽準 (山口) 武井理三郎 (群馬) 雨田外次郎 (福井)
 半田康次 (東京) 伊東孝一 (東京) 玉越太郎 (東京) 桑原銀二 (福井)
 藤江惠輔 (兵庫) 山本犀藏 (兵庫) 川崎一郎 (東京)

大正六年三月第十九回專修科修了生

(十三人) (成績順)

吉澤茂一 (東京) 清岡博見 (岩手) 田中稻三 (群馬) 大谷忠四郎 (福島)
 色 部 貢 (長野) 岡部正一 (兵庫) 加藤鈴三 (愛知)
 今岡十一郎 (島根) 米田 保 (福岡) 岩崎民平 (山口)
 中岡孫一郎 (和歌山) 竹下政之助 (東京) 佐藤大鑑 (廣島)

大正七年三月第二十回專修科修了生

(十人)

(成績順)

小林德三郎 (大阪)

高橋好三 (埼玉)

佐久間外二 (石川)

卷島庄之助 (茨城)

高橋三郎 (福岡)

岡村千秋 (長野)

山中樞次郎 (東京)

平田宗胤 (東京)

神谷勇 (三重)

熊谷武 (兵庫)

大正八年三月第二十一回專修科修了生

(十五人)

(成績順)

井上堅曹 (愛媛)

塚本丈勳 (東京)

北爪益雄 (埼玉)

橋爪英夫 (福岡)

丸毛信勝 (大分)

豊原清雄 (東京)

松坂佐一 (愛知)

柴田勳次 (新潟)

及川文吾 (岩手)

石田旭勝 (東京)

宮本恒平 (東京)

中牟田三治郎 (福岡)

大正九年三月第二十二回專修科修了生

(十名)

(ABC順)

林豊 (東京)

川島清次 (東京)

牛山充 (長野)

帆足元夫 (東京)

友清保 (北海道)

山口常光 (長崎)

今村利平 (東京)

内田新造 (福岡)

山崎忠雄 (山口)

大正十年三月第二十三回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

藤定兼術 (岡山)

居城基 (新潟)

川島清市 (東京)

荻野勝二 (北海道)

金山幾太郎 (山口)

小林喜一 (東京)

近田喜藤 (愛知)

熊谷善兵衛 (宮城)

安田鐵之助 (熊本)

高石正 (福岡)

田中吉兼 (東京)

宇田一 (福岡)

安室俊治郎 (兵庫)

梅田眞城 (廣島)

竹内竹馬 (福井)

通藤常雄 (山口)

森茂滿 (愛媛)

岡村徳治 (高知)

島久雄 (長崎)

藤本一雄 (静岡)

小山勝利 (大分)

森田吉秀 (東京)

後藤外馬 (滋賀)

倉石忠一郎 (長野)

滑川二三郎 (兵庫)

平川潔 (東京)

黒澤浩太郎 (秋田)

關口光利 (東京)

金森虎男 (福井)

前田祥吾 (東京)

竹居光積 (山梨)

小林商治 (北海道)

三浦伸善 (福岡)

田中卓爾 (静岡)

古川周 (千葉)

風間久雄 (東京)

村田道規 (東京)

春木忠三郎 (東京)

木村秀男 (熊本)

西村捨也 (東京)

長谷川勇 (福井)

岸克己 (群馬)

小笠原勇八 (岩手)

池原義見 (兵庫)

小島寛 (新潟)

大島正言 (神奈川)

川喜田三郎 (三重)

三浦孝 (東京)

柴田信次 (兵庫)

大正十三年三月第二十六回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

石川貞輝 (京都)	長屋敏郎 (岐阜)	關一雄 (神奈川)	高橋博 (静岡)
伊藤一 (東京)	小橋勇二郎 (岐阜)	清水市平 (山口)	辻善貞 (福島)
伊藤茂 (東京)	織田正徳 (兵庫)	新庄球生 (山口)	柳川昇 (三重)
岩下周二 (栃木)	老田幸明 (富山)	曾山瀧雄 (廣島)	
加來行雄 (福岡)	坂田太郎 (東京)	鈴木榮治 (千葉)	
大正十四年三月第二十七回專修科修了者 (八名)			
相磯六郎 (静岡)	二味久 (埼玉)	伊東信二 (東京)	(ABC順)
青木重孝 (東京)	林祐三 (静岡)	川鍋正雄 (長崎)	當坂薫 (兵庫)
大正十五年三月第二十八回專修科修了者 (十八名)			
別府太郎 (福岡)	岩本正一 (宮城)	大伴峻 (東京)	(ABC順)
出口一郎 (東京)	金生敏尙 (福岡)	佐藤昌 (長野)	若松清太郎 (鳥取)
長谷川一郎 (青森)	宮田幸一 (山梨)	柴田麟 (愛知)	山口隆一 (東京)
長谷川敏正 (岐阜)	新宮行太 (長崎)	申文休 (朝鮮)	除村一學 (群馬)
伊藤祐全 (長野)	西川秀香 (愛知)	島山峻 (東京)	
昭和二年三月第二十九回專修科修了者 (十六名)			
會田由 (東京)	深川與一 (長崎)	花澤武夫 (東京)	原島榮一 (埼玉)

旗手喜平 (東京)	金子寅四郎 (東京)	升永光生 (岡山)	高桑清一 (石川)
石黒丙午 (茨城)	小松祿郎 (東京)	中澤二郎 (東京)	高山忠太郎 (東京)
石谷壽太 (東京)	小松芳喬 (東京)	下田立吉 (東京)	内野庄左衛門 (山形)
昭和三年三月第三十回專修科修了者 (二十一名)			
濱島勝 (愛知)	水野勝壽 (東京)	齋藤峻 (東京)	(ABC順)
金子丑之助 (埼玉)	中村喜久夫 (三重)	齋藤良雄 (東京)	田島彰 (愛知)
加藤昌言 (東京)	野中武祥 (長崎)	清野浩 (宮城)	谷口ジョアン (東京)
河本俊彦 (岡山)	小川種次郎 (神奈川)	白木準一 (大阪)	山戸利生 (三重)
木村庸治 (宮城)	小川安朗 (長野)	菅原安男 (奈良)	
小西芳太郎 (東京)	小山田寛直 (茨城)	鈴木正一 (東京)	
昭和四年三月第三十一回專修科修了者 (十四名)			
朝戸友成 (岐阜)	絲山貞彦 (佐賀)	中村菊三 (神奈川)	(ABC順)
長信次 (群馬)	菊池英夫 (宮城)	太田孝雄 (東京)	渡邊轉二 (新潟)
市川信康 (東京)	百岡胤正 (岩手)	清水啓三 (愛知)	山下己代治 (神奈川)
伊藤安二 (山形)	森正友 (東京)	田中定道 (東京)	

獨語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生

(六人)

(いろは順)

田崎 復 (東京) 松岡 定 (熊本) 澤田 義 (神奈川)
中村 平作 (新潟) 幸田 成友 (東京) 宮田 義敬 (東京)

明治三十三年七月第二回別科修了生

(九人)

(いろは順)

岩崎 半次 (茨城) 堀 常次郎 (岐阜) 歌原 兼良 (愛媛)
磯野 清助 (東京) 徳 永昌美 (東京) 山田 又市 (新潟)
今 福 忍 (神奈川) 中島 松次郎 (茨城) 杉山 正治 (東京)

明治三十四年七月第三回別科修了生

(八人)

(いろは順)

川島 庄一郎 (和歌山) 片山 外興作 (東京) 乙竹 岩造 (三重)
可 見 徳 (岐阜) 上田 長藏 (京都) 福井 久造 (兵庫)

明治三十五年七月第四回別科修了生

(十五人)

(いろは順)

伊藤 弘一 (千葉) 高原 祐治 (大阪) 中柴 鏐三郎 (東京)
堀 與三 (三重) 高橋 健二 (長野) 中島 田人 (北海道)
折原 吉之助 (東京) 中條 道次郎 (千葉) 久保田 敬一 (兵庫)

酒井 政吉 (石川)
新海 吉兵衛 (長野)
工藤 武城 (熊本)
菊地 房三郎 (大分)
篠田 良二 (長野)

平木 安之助 (福岡)

樋口 兼治 (東京)

毛利 祐吉 (石川)

明治三十六年七月第五回別科修了生

(十三人)

(いろは順)

伊東 泰助 (千葉) 合田 壽治 (東京) 黒住 静太 (岡山)
伊東 榮三郎 (東京) 吉田 喜三郎 (茨城) 松崎 故一郎 (島根)
石崎 久吉 (愛媛) 六笠 弘躬 (東京) 眞 弓 眞 (愛知)
小倉 俊圓 (山口) 大久保 直記 (長野) 平島 直太郎 (徳島)

毛利 正義 (東京)

明治三十七年七月第六回別科修了生

(十五人)

(いろは順)

石井 敏雄 (岡山) 井田 豊太 (群馬) 藤本 幸太郎 (三重)
豊田 八十代 (兵庫) 野々部 本祐 (東京) 澤山 勇三郎 (山口)
金田 拾吉 (宮崎) 大關 久五郎 (青森) 佐藤 純之助 (埼玉)
田畑 梅次郎 (岡山) 山根 静智 (島根) 坂田 弘 (千葉)

森 六 藏 (茨城)
瀬 下 清 (長野)
杉村 信 臣 (東京)

明治三十八年七月第七回專修科(別科)修了生

(十九人)

(いろは順)

伊藤 一郎 (東京) 小田部 家資 (秋田) 田中 親介 (三重)
石田 龜吉 (秋田) 川村 丈吉 (千葉) 中田 榮太郎 (東京)
八田 敏夫 (福井) 河崎 次雄 (長崎) 野島 和吉 (東京)
岡田 藤十郎 (愛知) 河野 義璋 (東京) 葛岡 陽吉 (宮城)

矢崎 習吉 (兵庫)
小鷹 連平 (埼玉)
小柳 新吉 (新潟)
瀧美 鋭太郎 (群馬)

相良 額綱 (東京) — 平島 權藏 (東京) — 鈴木 衡平 (静岡)

明治三十九年七月第八回專修科修了生 (十七人)

(いろは順)

岡田 芳之介 (茨城) 村形 東之助 (千葉) 坂本 寛次郎 (静岡)
 吉田 令兒 (兵庫) 梅 山 讓 (群馬) 黃川 田茂藏 (岩手)
 高橋 勝 (島根) 近藤 耕藏 (神奈川) 湯川 直祇 (神奈川)
 高木 清徳 (島根) 近藤 茂吉 (京都) 清水 瀧 (神奈川)
 永田 源一郎 (茨城) 江川 惣次 (香川) 平山 金作 (愛知)

持田 二郎 (東京)
鈴木 毅一 (静岡)

明治四十年三月第九回專修科修了生 (二十二)

(いろは順)

伊藤 金八 (三重) 依 田 豊 (長野) 倉石 眞三 (長野)
 稻葉 宇作 (新潟) 馬上 孝太郎 (福島) 矢田 鶴之助 (島根)
 長谷川 市松 (岡山) 梅澤 條五郎 (東京) 山本 銀三郎 (東京)
 堀田 要三郎 (三重) 海 沼 博 (長野) 間 中 綱 彦 (東京)
 本 田 稔 介 (山口) 井 浦 義 久 (福岡) 藤 井 輝 雄 (東京)
 尾崎 錦太郎 (岡山) 奥村 文平 (岐阜) 福山 一 二 (鹿児島)

古賀 平太 (佐賀)
新井 徳次郎 (埼玉)
佐 藤 襄 (東京)
宮部 勝之助 (群馬)

明治四十一年三月第十回專修科修了生 (十三人)

(いろは順)

互 理 繁 (千葉) 椿 繁 藏 (千葉) 柳 澤 秀 吉 (富山)
 渡邊 次郎 (東京) 成 松 静 雄 (熊本) 前 田 弘 (高知)
 神 藤 良 一 (新潟) 中 台 根 類 造 (群馬) 小 池 政 藏 (長野)
 高野 親 雄 (山形) 井 上 達 子 (廣島) 齋 藤 糸 平 (群馬)

水谷 恭治 (岐阜)

明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (十人)

(いろは順)

飯海 慎二 (愛知) 加藤 輝光 (埼玉) 内 記 茂 市 (滋賀)
 八 田 清 信 (京都) 高橋 鈴 彦 (愛知) 安 武 元 十 郎 (福岡)
 林 祐 次 郎 (愛知) 角 田 孝 次 郎 (新潟) 胡 以 魯 (清國)

近藤 只藏 (東京)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (十二人)

(いろは順)

板倉 東海男 (東京) 坪 田 熊 雄 (福井) 富 士 德 治 郎 (奈良)
 神谷 衡平 (東京) 織 田 仙 之 助 (東京) 荒 井 桂 三 (東京)
 高山 録太郎 (東京) 松 田 重 則 (奈良) 水 田 恭 太 郎 (東京)

鹽澤 直重 (山梨)
篠原 瑞太郎 (山梨)
下山 田 正 純 (秋田)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (十四人)

(成績順)

岡 家 彦 (清國) 小 坂 榮 次 (新潟) 山 本 孝 太 郎 (和歌山)
 福田 勝治 (埼玉) 上 原 博 岡 (山梨) 小 林 正 藏 (東京)
 佐々木 啓介 (福井) 竹 島 茂 郎 (三重) 香 掛 斧 次 郎 (長野)

宇津 忠 萬 (東京)
安部 藤 治 (大分)
安彦 啓次郎 (北海道)

馬場時藏 (埼玉) 三好喜和 (富山)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生 (十八人)

(成績順)

- 村上瑚磨雄 (岡山) 松橋達生 (青森) 島岡浩一郎 (群馬)
- 原田親雄 (北海道) 永山武美 (北海道) 氏家孝次郎 (宮城)
- 水谷英保 (東京) 西岡定太郎 (高知) 伊藤清一 (愛知)
- 石堂貞 (鹿兒島) 山田平七 (京都) 前澤清助 (長野)
- 渡邊義男 (山梨) 村田辰三 (静岡) 田邊定吉 (北海道)

大正二年三月第十五回專修科修了生 (十二人)

(成績順)

- 森忠藏 (東京) 武田外希往 (石川) 松本照吉 (高知)
- 小寺昌 (京都) 濱田璋 (埼玉) 小島德太郎 (東京)
- 石川顯 (北海道) 山田嘉一 (愛知) 曾我幸祐 (岐阜)

(成績順)

- 谷喜一郎 (東京) 進藤千之助 (兵庫) 小林來三 (山口)
- 横田千秋 (兵庫) 白井龜吉 (千葉) 三條商太郎 (東京)
- 大村清一 (岡山) 大塚小郎 (山形) 鹿野澄 (鳥取)
- 砂山角野 (新潟) 林嘉保 (長野) 鹿兒島茂 (福岡)

(成績順)

網野角太 (群馬)

大正四年三月第十七回專修科修了生 (十七人)

(成績順)

- 西村彌 (鳥根) 下村宏次郎 (佐賀) 加藤光三 (東京)
- 猪俣津南雄 (新潟) 井芹繼志 (熊本) 古内熊太郎 (宮城)
- 增田透 (東京) 齋藤修 (岡山) 川村久治郎 (福井)
- 北澤種一 (長野) 谷田澤隆市 (静岡) 桑田福太郎 (廣島)
- 山田實平 (静岡) 松井壽次 (愛知) 柴田孝一 (東京)

大正五年三月第十八回專修科修了生 (十五人)

(成績順)

- 甲斐直喜 (東京) 東室英夫 (東京) 御園生嘉二 (山口)
- 鈴木重春 (東京) 鈴木習之 (千葉) 松井佳一 (山口)
- 柳島錢一 (愛知) 武田清三 (大阪) 黒柳謙吉 (岐阜)
- 村上信三 (大阪) 納五平 (兵庫) 升内豊 (千葉)

大正六年三月第十九回專修科修了生 (十五人)

(成績順)

- 山本鹿太郎 (神奈川) 關文圭 (長野) 寺田正中 (茨城)
- 丸毛信勝 (大分) 石川重吉 (愛知) 齋藤保次 (千葉)
- 秋葉隆 (千葉) 湯淺次三郎 (富山) 中山徳治 (福島)
- 西池正顯 (福井) 岩崎憲 (北海道) 岡田彌一郎 (東京)

大正七年三月第二十回專修科修了生

(十人)

(成績順)

池端 榮 (静岡)

阿部 徳三郎 (北海道)

酒井 光義 (東京)

荒木 榮次郎 (廣島)

伊藤 宗一郎 (長野)

中原 壽一郎 (長野)

岡中 周市 (山口)

澁谷 十郎 (新潟)

松岡 益雄 (熊本)

林 藤三郎 (滋賀)

岡村 梧彌太 (東京)

石丸 源次郎 (佐賀)

長尾 昌平 (香川)

黃 祐 日 (朝鮮)

大槻 喬 (兵庫)

岡村 喜代策 (埼玉)

長谷川 得太郎 (愛知)

長野 小伊三郎 (岐阜)

大澤 忠光 (東京)

宮本 寅平 (福岡)

濱口 末喜 (大阪)

西澤 信三 (長野)

武田 正雄 (岡山)

山本 憲太郎 (静岡)

松隈 吉郎 (佐賀)

加藤 述之 (東京)

岩月 定次 (愛知)

大津 千丈 (宮城)

尼木 十郎 (愛知)

加藤 聰郎 (三重)

鬼 釜 繁 (熊本)

立田 義夫 (東京)

原田 雄一 (新潟)

小林 商治 (北海道)

坂井 俊三郎 (長野)

内沼 武雄 (福島)

磯部 節次 (山口)

中野 宗治 (長野)

寶田 通元 (東京)

渡邊 虎太 (岡山)

岩間 綠郎 (青森)

直江 光次 (新潟)

谷口市太郎 (福岡)

大正九年三月第二十二回專修科修了生

(十五人)

(ABC順)

大正十年三月第二十三回專修科修了生

(二十一名)

(ABC順)

阿部 眞 (福島)

三宅 當時 (東京)

大倉 武一 (大阪)

山城 誠止 (宮城)

相澤 興吉 (神奈川)

中村 武 (千葉)

押田 武夫 (新潟)

榮田 隆一 (和歌山)

古屋 諱道 (東京)

西室 貴義 (山梨)

鹽澤 誠 (宮城)

吉岡 友雄 (長崎)

石黒 誠一 (東京)

萩原 太郎 (長野)

竹内 甲子二 (静岡)

金子 源一郎 (東京)

小城 末喜 (大分)

戸田 哲次郎 (鳥取)

岸谷 貞治郎 (大阪)

小野 竹次 (長野)

坪田 幸之 (福井)

赤崎 茂信 (香川)

笠倉 英之助 (廣島)

庄司 好彰 (山形)

山下 武雄 (群馬)

秋山 直太郎 (東京)

布川 二郎 (東京)

高橋 正彦 (廣島)

井上 宗助 (東京)

柴田 周吉 (福岡)

高下 和義 (神奈川)

石井 増太郎 (神奈川)

申 文 休 (朝鮮)

牛山 充 (長野)

藤林 次郎 (青森)

黒澤 清 (茨城)

長田 綱彦 (兵庫)

渡邊 多郎 (岡山)

大正十二年三月第二十五回專修科修了生

(十六名)

(ABC順)

藤 清 (静岡)

古澤 源刀 (東京)

松岡 憲壽 (鳥取)

高橋 柳太 (長野)

蘆澤 忠治 (山梨)

本莊 精一 (山梨)

西山 重道 (長野)

梅本 豊吉 (東京)

竹馬 長三 (東京)

川原田 幸 (岩手)

野間 貞規 (廣島)

若林 鶴三郎 (神奈川)

藤林 次郎 (青森)

黒澤 清 (茨城)

長田 綱彦 (兵庫)

渡邊 多郎 (岡山)

大正十三年三月第二十六回專修科修了者

(十七名)

(ABC順)

- 長谷川忠平 (山梨) 菊池喜久太郎 (東京)
- 星野豊秋 (三重) 森敬之 (兵庫)
- 池田眞男 (東京) 森口和夫 (三重)
- 今澤武人 (大分) 中山佐太郎 (茨城)
- 金子寅四郎 (東京) 小川雅次 (山口)
- 大幸喜三郎 (福岡)
- 酒井又夫 (東京)
- 關敬吾 (長崎)
- 白木萬里 (岐阜)
- 谷口忠 (大分)
- 富田熊雄 (福岡)
- 矢浪李一 (富山)

大正十四年三月第二十七回專修科修了者

(二十五名)

(ABC順)

- 新井鹿之助 (埼玉) 堀口五郎 (岡山)
- 赤井知洗 (奈良) 今泉幾三郎 (神奈川)
- 青木庄太郎 (群馬) 石見進 (福井)
- 土井竹治 (兵庫) 上村保 (東京)
- 長谷川一郎 (青森) 川村武夫 (神奈川)
- 長谷川新三 (東京) 北川一郎 (北海道)
- 旗手喜平 (東京) 小島太郎 (東京)
- 齋藤 泰 (徳島)
- 齊藤良雄 (宮城)
- 副島民雄 (佐賀)
- 横田安二 (愛知)
- 横山周次 (徳島)
- 新井正治 (長野) 船田哲 (栃木)
- 伊藤安二 (山形)
- 木下 勇 (東京)
- 船橋 酒 (神奈川) 市川繁彌 (長野) 金井征三郎 (東京) 宮司眞澄 (山口)

大正十五年三月第二十八回專修科修了者

(十三名)

(ABC順)

- 中村喜久夫 (三重) 小島不二雅 (新潟)
- 中曾根正平 (長野) 奥西平三 (大阪)
- 江森盛久 (神奈川) 金原莊之助 (静岡)
- 古川清 (長崎) 小林正之 (長野)
- 肥土常吉 (東京) 小暮藤三 (埼玉)
- 伊東明 (東京) 丸茂武雄 (山梨)
- 城 實 (東京) 増田菊松 (廣島)
- 加川滿篤 (東京) 松田悟清 (山形)
- 梶 茂芳 (青森) 松島正義 (富山)
- 川端男勇 (東京) 三羽忠廣 (富山)
- 大塚英雄 (東京)
- 柴山賜郎 (茨城)
- 宮崎法雲 (香川)
- 水上永邑 (山梨)
- 森本井太郎 (和歌山)
- 武藤武夫 (福島)
- 西本三郎 (岡山)
- 織田喜代次 (石川)
- 大島亮吉 (東京)
- 佐藤小太郎 (東京)
- 鈴木郁太郎 (山形)
- 武田四郎 (千葉)
- 竹内 硬 (福井)
- 内田虎夫 (埼玉)
- 渡邊 茂 (長野)

昭和二年三月第二十八回專修科修了者

(三十名)

(ABC順)

- 美若明治 (岡山) 森清 (大分)
- 藤原剛士 (岡山) 川庄順一 (福岡)
- 郷 功 (岐阜) 小泉龍雄 (北海道)
- 保坂信禮 (新潟) 小谷美一 (大阪)
- 金子丑之助 (埼玉) 佐藤誠一 (埼玉)
- 緒方猪一 (熊本)
- 坂口勇造 (石川)
- 島田定明 (埼玉)
- 杉山 登 (静岡)
- 薄根正男 (栃木)
- 磯村 豊 (東京)
- 山川喜代 (福井)
- 中島 清 (茨城)
- 昭和三十二年三月第二十九回專修科修了者 (七名)
- 昭和三十四年三月第三十回專修科修了者 (十三名)

露語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生 (二人) (いろは順)
 田中興五郎 (大阪) — 深井才治 (新潟) —
 明治三十三年七月第二回別科修了生 (三人) (いろは順)
 岡部重一郎 (東京) — 松尾長之助 (佐賀) — 佐伯迅二郎 (和歌山) —
 明治三十四年七月第三回別科修了生 (二人) (いろは順)
 長野豊彦 (大分) — 酒井恒矢 (山形) —
 明治三十五年七月第四回別科修了生 (五人) (いろは順)
 稻澤珍三郎 (宮崎) — 久保田兵一 (北海道) — 木下 蕃 (福井) —
 大倉勳夫 (山形) — 軍地五郎 (茨城) —
 明治三十六年七月第五回別科修了生 (八人) (いろは順)
 市川謙三 (東京) — 奥野幸吉 (兵庫) — 村上常郎 (宮城) — 千沖 漢 (清國)
 島居 博 (福島) — 竹内彌惣次 (三重) — 村井英一郎 (岐阜) — 松平庄九郎 (東京)
 明治三十七年七月第六回別科修了生 (六人) (いろは順)

原田三平 (山口) — 中川正雄 (兵庫) — 藤井十四三 (山口) —
 岡田貞作 (新潟) — 村山丑松 (新潟) — 三宅福馬 (高知) —
 明治三十八年七月第七回專修科(別科改稱)修了生 (六人) (いろは順)
 根津鹿之助 (千葉) — 中瀬豊次郎 (富山) — 山徳貫之輔 (東京) —
 成瀬正義 (香川) — 大友義勝 (東京) — 間瀬越彌 (北海道) —
 明治三十九年七月第八回專修科修了生 (一人)
 網野正文 (新潟) —
 明治四十年三月第九回專修科修了生 (七人) (いろは順)
 石橋則隆 (福岡) — 高橋忠一 (石川) — 上野信孝 (東京) — 疋田盛一 (東京)
 金森輝夫 (岐阜) — 竹内嘉兵衛 (東京) — 駒田彌四郎 (三重) —
 明治四十一年三月第十回專修科修了生 (六人) (いろは順)
 劉 用 靜 (清國) — 山 科 久 (栃木) — 松信春之輔 (茨城) —
 徳和田 專太郎 (神奈川) — 松井英一 (宮城) — 宮崎友次郎 (東京) —
 明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (三人) (いろは順)
 山本眞太郎 (静岡) — 荒木頼吉 (東京) — 皆川太郎 (山口) —

明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (五人) (いろは順)

石龜守人 (岩手) 中野力太郎 (東京) 佐治喜一 (福島)

加藤盛三 (三重) 中島平 (福井)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (四人) (成績順)

大森鏡三 (愛知) 竹島馨一 (山口) 前田儀作 (東京) 遠藤宗一 (三重)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生 (三人) (成績順)

岡見潤吉 (京都) 瀧文宣 (香川) 梅澤銀造 (宮城)

大正二年三月第十五回專修科修了生 (三人) (成績順)

尾瀨敬止 (京都) 黒石信一 (東京) 長谷部照伍 (神奈川)

大正四年三月第十六回專修科修了生 (二人) (成績順)

關餘作 (北海道) 神田榮 (山口)

大正五年三月第十七回專修科修了生 (四人) (成績順)

桑木崇明 (東京) 玉木時哉 (新潟) 外山高一 (東京) 渡邊勝太郎 (東京)

大正六年三月第十八回專修科修了生 (六人) (成績順)

原久一郎 (新潟) 岡部直三郎 (廣島) 中村良之助 (東京) 中村正明 (埼玉)

恒川助次郎 (愛知) 渡邊秀一 (東京)

大正七年三月第十九回專修科修了生 (十二人) (成績順)

佐々木嘉吉 (愛媛) 大高義尾 (東京) 田代己代次 (東京) 鈴木光三郎 (福島)

須田正繼 (山梨) 茂呂憲吉 (東京) 香川正雄 (岡山) 檜垣春三 (廣島)

白石實三 (群馬) 岡上守道 (高知) 松本欽一郎 (佐賀) 横本榮一 (岡山)

大正八年三月第二十回專修科修了生 (八人) (成績順)

田淵誠一 (東京) 岡部正一 (岐阜) 田島彰 (愛知) 川井田尙 (鹿児島)

茂木剛三郎 (東京) 關矢想一 (新潟) 大塚清 (兵庫) 星榮三郎 (宮城)

大正九年三月第二十一回專修科修了生 (六人) (ABC順)

秋本宗市 (山口) 清見博見 (岩手) 永井誠也 (京都)

飯田武英 (東京) 草野成一 (福岡) 山縣竹志 (東京)

大正十年三月第二十二回專修科修了生 (九名) (ABC順)

藤田純三 (三重) 中村禎 (山梨) 鈴木孝敬 (東京)

布施政信 (東京) 大友忠五郎 (岩手) 高橋好三 (埼玉)

蜂須賀寛雄 (徳島) 白石信親 (熊本) 高桑榮祐 (富山)

大正十一年三月第二十三回專修科修了者 (十二名)

藤井三吉 (群馬)	岩本嘉一 (青森)	名越修 (東京)	武山十一夫 (東京)
福岡正生 (北海道)	北島守 (静岡)	佐野英 (山梨)	植松茂雄 (大阪)
袋一平 (東京)	松元國治 (鹿兒島)	澤宣治 (東京)	山崎嘉兵衛 (東京)

大正十二年三月第二十四回專修科修了者 (八名)

古屋謙道 (東京)	伊藤賢一 (東京)	小島長一郎 (東京)	中山貫一 (鹿兒島)
原進四郎 (山梨)	加藤謙吉 (東京)	三浦日出雄 (青森)	中澤茂男 (山口)

大正十三年三月第二十五回專修科修了者 (十七名)

阿部英明 (東京)	久々港 與一郎 (北海道)	稅所基彦 (鹿兒島)	山田虎一 (山口)
朝野通 (鹿兒島)	松永正康 (福島)	佐山慶次郎 (栃木)	吉田秀一 (東京)
石田武平治 (静岡)	宗澤茂三郎 (北海道)	申文休 (朝鮮)	
伊藤清忠 (大阪)	布川學而 (新潟)	高橋正彦 (廣島)	
小林實 (福島)	奥田貞壽 (愛知)	牛山充 (長野)	

大正十四年三月第二十六回專修科修了者 (十一名)

青山猛 (愛知)	堀井源助 (東京)	大石勝郎 (東京)	大關隆文 (新潟)
島中象男 (廣島)	間庭秀文 (東京)	大西久雄 (東京)	島村米藏 (埼玉)

島内志剛 (高知) 山口省三 (新潟) 吉山修 (熊本) (九名)

大正十五年三月第二十七回專修科修了者 (十七名)

出村良一 (愛知)	小林次男 (東京)	西川勇 (福井)	澤田斌夫 (秋田)
池田博 (北海道)	日下部武雄 (岡山)	岡野他家夫 (富山)	清水謙一郎 (福岡)
北島隆二 (大阪)	松本道比古 (三重)	大野己之助 (東京)	

昭和二年三月第二十八回專修科修了者 (十七名)

江口貞雄 (新潟)	春日雅雄 (長野)	中村義徳 (神奈川)	清田斌夫 (秋田)
江澤養之助 (東京)	河崎正三 (東京)	成田梅吉 (東京)	
蜂谷吉之助 (岩手)	菰田得二 (千葉)	大村三太郎 (青森)	
檜山茂 (茨城)	松澤正人 (長野)	小野久圓 (東京)	
板橋啓行 (東京)	村山三郎 (山形)	大澤清三 (青森)	

昭和三年三月第二十九回專修科修了者 (十七名)

荒井豊吉 (東京)	井川武秀 (東京)	村木幸猛 (東京)	山本憲藏 (滋賀)
朴大鎬 (朝鮮)	伊東元廣 (北海道)	武藤友直 (岡山)	築取滿常 (新潟)
原涉 (福岡)	金龍 (朝鮮)	大西繁市 (徳島)	
廣島徳四郎 (神奈川)	松原之三 (東京)	小野勝氏 (青森)	
堀關夫 (山形)	松井潔 (東京)	佐多美佐雄 (鹿兒島)	

昭和四年三月第三十回專修科修了者 (八名)

本庄修一 (島根)	小林正雄 (群馬)	大野幹一 (新潟)	高橋定衛 (群馬)
石若治男 (大阪)	中川久造 (東京)	鈴木彌太郎 (山形)	山上榮藏 (東京)

伊語學科

- 平松幾比古(和歌山) 明治三十四年七月第一回別科修了生 (二人)
- 森田鐵三郎(新潟) 明治三十五年七月第二回別科修了生 (二人)
- 菅野 眞(宮城) 明治三十六年七月第三回別科修了生 (二人)
- 佐々木喜市(大阪) 明治四十五年三月第四回專修科修了生 (一人)
- 下位春吉(東京) 大正三年三月第五回專修科修了生 (二人)
- 柳 英一郎(新潟) 大正四年三月第六回專修科修了生 (二人)
- 柳 英一郎(新潟) 大正五年三月第七回專修科修了生 (二人)

- 伊東廣雄(長野) 大正六年三月第八回專修科修了生 (三人) (成績順)
- 井岡邦雄(東京) 大正七年三月第九回專修科修了生 (三人) (成績順)
- 牛山 充(長野) 大正九年三月第十回專修科修了生 (二人) (ABC順)
- 林 竹次郎(東京) 今 關 達也(千葉) 昭和四年三月第十一回專修科修了者 (五名) (ABC順)
- 石本久治(北海道) 井 澤 徹(東京) 桑名壽一(神奈川) 佐藤小太郎(東京)
- 磯邊馨次(東京)

西語學科

- 明治三十二年七月第一回別科修了生 (三人) (いろは順)
- 渡邊 清 (東京) — 津田 弘季 (岡山)
- 明治三十三年七月第二回別科修了生 (二人)
- 堀口 福彦 (岡山)
- 明治三十四年七月第三回別科修了生 (二人)
- 鈴木 三郎 (千葉)
- 明治三十八年七月第四回專修科(別科改稱)修了生 (五人) (いろは順)
- 伊藤 恒太郎 (山口) — 齋藤 惣吉 (山口) — 進藤 信雄 (群馬)
- ×大塚 修 (愛媛) — 眞田 五十吉 (東京)
- 明治四十年三月第五回專修科修了生 (五人) (いろは順)
- 橋本 靜 (滋賀) — 丹山 謙 (徳島) — 宮崎 信造 (福岡)
- 加藤 順之介 (茨城) — 大野 基尙 (大分)
- 明治四十一年三月第六回專修科修了生 (三人) (いろは順)

- 緒田 原重雄 (福岡) — 加毛 肇 (三重) — 吾妻 捨吉 (宮城) — (いろは順)
- 明治四十二年三月第七回專修科修了生 (二人)
- 國久 作之助 (福井) — 杉本 精 (東京)
- 明治四十三年三月第八回專修科修了生 (五人) (いろは順)
- 富田 義男 (福島) — 若林 高彦 (愛知) — 鈴木 眞靜 (兵庫)
- 尾崎 光美 (宮崎) — 田山 保世 (東京)
- 大正二年三月第九回專修科修了生 (三人) (成績順)
- 駒崎 秀胤 (兵庫) — 齋藤 準平 (宮城) — 田代 己代次 (東京)
- 大正十一年三月第十回專修科修了者 (九名) (ABC順)
- 淺川 一衛 (廣島) — 來生 鐵彌 (山形) — 中野 哲雄 (鹿児島)
- 石井 重正 (茨城) — 日下 部川 勝 (宮城) — 岡本 良知 (富山)
- 加藤 忠八 (新潟) — 長島 壽義 (東京) — 高瀬 房吉 (福島)
- 大正十二年三月第十一回專修科修了者 (四名) (ABC順)
- 淺見 泰一 (北海道) — 中 馬 隆 (鹿児島) — 濱田 茂實 (和歌山) — 山本 憲太郎 (静岡)
- 大正十三年三月第十二回專修科修了者 (十五名) (ABC順)

淺田 高男 (長崎)	磯田 勝 (兵庫)	百瀬 熊雄 (東京)	土屋 春夫 (靜岡)
出口 一郎 (東京)	北浦 静彦 (奈良)	武藤 原太 (東京)	山本 軍治郎 (滋賀)
藤岡 武雄 (東京)	正木 達二 (東京)	成富 信敏 (佐賀)	江中 幸嗣 (東京)
服部 寅雄 (福岡)	嶺川 日出男 (佐賀)	下川 義忠 (東京)	(ABC順)
大正十四年三月第十三回專修科修了者 (六名)			
古屋 英男 (東京)	松永 聰司 (群馬)	中川 清澄 (和歌山)	(ABC順)
加藤 芳男 (東京)	永見 高治 (東京)	竿田 秀直 (兵庫)	(ABC順)
大正十五年三月第十四回專修科修了者 (四名)			
堀内 勝 (東京)	片山 量平 (長崎)	京谷 補佐 (秋田)	二階堂 勸 (新潟)
昭和二年三月第十五回專修科修了者 (六名)			
飯田 島 (愛媛)	仲田 忠 (千葉)	田中正夫 (東京)	(ABC順)
今井 澂 (鳥取)	高岡 宗一 (熊本)	矢尾 健三 (東京)	(ABC順)
昭和三年三月第十六回專修科修了者 (十一名)			
青井 孝市 (滋賀)	影山 徳七 (福岡)	森川 義規 (熊本)	積田 三郎 (千葉)
今井 修一 (静岡)	勝部 時平 (東京)	村社 保倫 (埼玉)	安富 容雄 (山梨)
岩下 重信 (長野)	近藤 正雄 (福島)	豊田 乙夫 (福岡)	(ABC順)
昭和四年三月第十七回專修科修了者 (四名)			
岩尾 庫夫 (大分)	金 寅 鉉 (朝鮮)	小林 進 (東京)	西村 賢三郎 (神奈川)

葡語學科

大正七年三月第一回專修科修了生 (四人) (成績順)

十川 成一 (山口) 副島 五十二 (東京) 山崎 鏡平 (静岡) 石原 昌榮 (北海道)

大正八年三月第二回專修科修了生 (二人) (成績順)

笠井 銀夫 (岡山) 大西 浩太 (岡山)

支那語學科 (舊稱清語學科 大正二年改正)

明治三十二年七月第一回別科修了生 (六人) (いろは順)

- 泉水信太郎 (千葉)
- 小川運平 (埼玉)
- 加納政太郎 (東京)
- 鎌田彌助 (鹿兒島)
- 坂野竹之助 (茨城)
- 日高賢吉郎 (長崎)

明治三十三年七月第二回別科修了生 (七人) (いろは順)

- 龜山支明 (岐阜)
- 高岩勘次郎 (福岡)
- 田中慶太郎 (京都)
- 中島比多吉 (埼玉)
- 大久保家道 (東京)
- 福崎三太郎 (鹿兒島)
- 佐藤長次郎 (埼玉)

明治三十四年七月第三回別科修了生 (十七人) (いろは順)

- 稻澤珍三郎 (宮崎)
- 岡田 彌 (長野)
- 小澤銀十郎 (長野)
- 唐澤祐慶 (東京)
- 高比良藤二 (長崎)
- 成田文太夫 (宮城)
- 中田金次郎 (東京)
- 村上久吉 (東京)
- 大橋末彦 (東京)
- 太田 繁 (東京)
- 大久保宜家 (東京)
- 菊地三九郎 (東京)
- 菊川龜次郎 (熊本)
- 岸 峰治郎 (鳥取)
- 皆川 秀孝 (茨城)
- 白藤芳夫 (東京)
- 關 菊麿 (京都)

明治三十五年七月第四回別科修了生 (十一人) (いろは順)

- 田中政吉 (兵庫)
- 宅野 深 (山口)
- 村田鐵三郎 (愛媛)
- 黒澤兼次郎 (富山)

- 桑原壽一 (山口)
- 松井英一郎 (岐阜)
- 兒玉 純 (鹿兒島)
- 遠藤三藏 (兵庫)
- 赤澤宇之助 (鹿兒島)
- 秋吉英三 (東京)
- 菊地 崇 (茨城)

明治三十六年七月第五回別科修了生 (十三人) (いろは順)

- 吉田興三郎 (滋賀)
- 芳野五郎 (東京)
- 仲西次郎 (福岡)
- 中川四郎 (愛媛)
- 奥田 猛 (兵庫)
- 山田茂三郎 (富山)
- 古谷鐵之助 (東京)
- 小池英次 (福岡)
- 淺井周治 (愛媛)
- 北村一郎太 (長崎)
- 宮越健太郎 (新潟)
- 須賀幸太郎 (群馬)
- 菅沼佐喜男 (三重)

明治三十七年七月第六回別科修了生 (十二人) (いろは順)

- 入澤 豊 (東京)
- 金田雄次 (静岡)
- 只野重次郎 (宮城)
- 角田松次郎 (群馬)
- 長澤 貞 (栃木)
- 葉原平治 (鳥取)
- 井上 翠 (兵庫)
- 太田貞吉 (東京)
- 今 逸 郎 (青森)
- 清水 知 (愛知)
- 椎野榮一 (新潟)
- 鈴木仁四郎 (栃木)

明治三十八年七月第七回專修科(別科改稱)修了生 (十九人) (いろは順)

- 岩村成中 (千葉)
- 石原新七 (埼玉)
- 西田周平 (富山)
- 岡山周藏 (兵庫)
- 葛島四三二 (東京)
- 和田貫一郎 (東京)
- 田淵清一兵衛 (徳島)
- 宇井 英 (東京)
- 草場 力 (愛知)
- 山野井虎市 (東京)
- 山崎成太郎 (奈良)
- 松本義圓 (廣島)
- 卷雄四郎 (東京)
- 福田 勇 (岐阜)
- 青木金太郎 (奈良)
- 新井信次 (東京)

天野准一 (愛知) 安藤堅次 (岐阜) 森山徳助 (鳥根)

明治三十九年七月第八回專修科修了生 (十七人)

遠山吉之介 (愛知) 加藤庸三 (群馬) 小林源造 (東京)
鹿永政一 (山口) 津田 榮 (大阪) 遠藤重男 (福岡)
富田康平 (静岡) 久保清吉 (廣島) 寺 境 彌 (東京)
小澤銀次郎 (東京) 福田清一 (群馬) 荒川徳一 (東京)
川橋正治郎 (京都) 小林代次郎 (東京) 齋藤伊右衛門 (東京)

(いろは順)

佐々木三利 (福井)
木下茂雄 (東京)

明治四十年三月第九回專修科修了生 (二十四人)

伊藤東一郎 (岩手) 小山義徳 (福岡) 黒田茂八 (富山)
池田良太郎 (山形) 龜山猛治 (北海道) 山本寅雄 (東京)
濱野萬吉 (東京) 上遠野 武 (宮城) 福田英治 (埼玉)
長谷川 豊男 (埼玉) 浦田二郎 (東京) 近藤菊雄 (富山)
西島徳太郎 (東京) 大野登實吉 (宮崎) 朝比奈泰吉 (兵庫)
小川吉之助 (東京) 大野郷夫 (東京) 木村重藏 (福岡)

(いろは順)

湯山半兵衛 (神奈川)
行岡 宇多之助 (東京)
庄田規矩郎 (東京)
下 平 晋 (長野)
守田藤之助 (東京)
關根富貴男 (東京)

明治四十一年三月第十回專修科修了生 (十六人)

今藤熊太郎 (東京) 村田友三郎 (栃木) 植田 一夫 (神奈川)

栗山勝正 (山口)

山田鎌次郎 (新潟) 手塚武義 (山梨) 鮫島時應 (鹿児島)
松脇正昇 (東京) 酒業道信 (東京) 水谷一之亮 (三重)
後藤勢一 (香川) 三枝一郎 (東京) 三木宗太郎 (徳島)

明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (十三人)

新高謙吉 (東京) 中川好助 (静岡) 山田久太郎 (富山)
神谷 豊左衛門 (愛知) 中山忠次 (和歌山) 山根藤七 (鳥根)
高橋貞之助 (東京) 長崎元一 (東京) 齊藤清俊 (秋田)
中略留吉 (福島) 村田春江 (千葉) 菱伊新三郎 (宮城)

(いろは順)

菅 眞 人 (愛知)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (十人)

市川保一 (東京) 藤川文近 (長崎) 矢部力雄 (群馬)
今井健彦 (静岡) 内藤繁治 (東京) 山田萬助 (東京)
秩父固太郎 (東京) 中村米壽 (長野) 小池二郎 (東京)

(いろは順)

宮崎 太郎 (東京)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (十人)

長谷部 巖 (岐阜) 太田 資事 (茨城) 杉山喜平 (大阪)
片桐 靖 (新潟) 竹内源次郎 (福岡) 加藤建次郎 (愛知)
島田一郎 (埼玉) 中村三藏 (香川) 今井仁平 (兵庫)

(成績順)

岡松象雄 (大分)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生

(六人)

(成績順)

荒井 怡 (愛知) 吉田壽三郎 (熊本) 櫻庭 巖 (青森)
濱中直樹 (静岡) 牧野謙太郎 (愛知) 門馬福之進 (福島)

大正二年三月第十五回專修科修了生

(十二人)

(成績順)

菊池篤三 (千葉) 中川 宮 (神奈川) 林 林之介 (東京) 兒玉豪雄 (廣島)
小山清次 (東京) 内田松三郎 (愛知) 原田三平 (山口) 石田 力 (東京)
志摩 英 (神奈川) 山寺吉之助 (千葉) 奥山 巖 (大阪) 時田 傳左衛門 (埼玉)

大正三年三月第十六回專修科修了生

(四人)

(成績順)

貴志 正雄 (和歌山) 高橋 弘 (東京) 坪倉俊之助 (群馬) 長江信之助 (栃木)

大正九年三月第十七回專修科修了生

(六人)

(ABC順)

藤澤的一 (大分) 守谷武文 (東京) 敷納兵治 (富山)
金森良介 (愛知) 篠原 利 (山梨) 竹村虎之助 (東京)

大正十年三月第十八回專修科修了生

(七名)

(ABC順)

飯田隆治 (東京) 黒岩幸男 (群馬) 佐藤昇衛 (新潟) 田代己代次 (東京)
小山 豊 (東京) 松浦桂三 (長崎) 田中 豊 (愛知)

大正十一年三月第十九回專修科修了生

(九名)

(ABC順)

藤井啓二 (富山) 中原仁平 (鳥取) 鈴木榮助 (東京)
北川 参治 (岐阜) 大田確造 (栃木) 田村誠意 (東京)
橋川昌吉 (神奈川) 大森常勝 (愛媛) 鳥居利三郎 (京都)

大正十二年三月第二十回專修科修了生

(十名)

(ABC順)

遠藤 正武 (東京) 稻垣茂雄 (滋賀) 西久保孝愛 (東京) 大塚 輔 (廣島)
日比谷 武之助 (東京) 久保勝春 (福岡) 乃 萬 徹 (愛媛)
堀田 四郎 (京都) 松本信次 (東京) 小野寺榮助 (東京)

大正十三年三月第二十一回專修科修了生

(二十二名)

(ABC順)

有元精一 (岡山) 紙谷瑞賢 (富山) 長澤規矩也 (東京) 菅原米治郎 (福井)
古川徳次郎 (福岡) 金川耕作 (福島) 大越榮次郎 (秋田) 須永彰三 (栃木)
平井 清 (宮城) 木村彦一郎 (岐阜) 小沼福松 (茨城) 土谷 潔 (北海道)
保坂保太郎 (神奈川) 北原源一郎 (長野) 大塚外次郎 (富山) 内野昇一 (長崎)
稻熊輝一 (東京) 松田昌壽 (福岡) 齊藤正敏 (宮城)
石垣純一 (香川) 松岡義雄 (愛媛) 關 芳 磨 (福岡)

大正十四年三月第二十二回專修科修了生

(六名)

(ABC順)

- | | | |
|----------------------------|------------|------------|
| 茶谷忠治 (兵庫) | 加藤和作 (東京) | 永井誠也 (京都) |
| 林太郎 (東京) | 川瀬侍郎 (富山) | 佐藤逸夫 (神奈川) |
| 大正十五年三月第二十三回專修科修了者 (八名) | | |
| 橋本武雄 (東京) | 岸本農武郎 (岡山) | 松岡道郎 (岐阜) |
| 金子英輔 (群馬) | 香田彦太郎 (佐賀) | 門田茂樹 (廣島) |
| 昭和二年三月第二十四回專修科修了者 (十三名) | | |
| 秋本 尊 (東京) | 栗田 颯 (静岡) | 柴原正夫 (福島) |
| 本間藤四郎 (東京) | 松岡雄二 (埼玉) | 杉浦守次郎 (埼玉) |
| 木下 豊 (大分) | 水田修一郎 (京都) | 鈴木吉武 (静岡) |
| 小室華雲 (新潟) | 小澤 果 (静岡) | 丹治周吉 (福島) |
| 昭和三年三月第二十五回專修科修了者 (十名) | | |
| 秋山直太郎 (東京) | 紺野敏治 (福島) | 宮本 豊 (大分) |
| 引田義平 (群馬) | 丸木一郎 (石川) | 高山藤元 (千葉) |
| 石井軍治 (千葉) | 目加田 誠 (山口) | 高浦嘉助 (千葉) |
| 昭和四年三月第二十六回修了者 (四名) (ABC順) | | |
| 小松芳喬 (東京) | 西川 勇 (福井) | 野村總一郎 (東京) |
| | | 小方 博 (東京) |
| | | 吉野芳三 (群馬) |
| | | 矢部健次郎 (福島) |
| | | 李 丙 義 (朝鮮) |
| | | 湯淺正一 (鹿児島) |
| | | (ABC順) |

朝鮮語學科

(舊稱韓語學科 明治四十四年一月改稱)

- | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|------------|
| 井上安次郎 (京都) | 明治三十四年十月第一回別科修了生 (一人) | |
| 明治三十九年七月第二回專修科(別科)修了生 (五人) (いろは順) | | |
| 岡本禮之助 (東京) | 村木 渙 (三重) | 杉原惣太郎 (福島) |
| 七邊格太郎 (岡山) | 比佐祐次郎 (秋田) | |
| 明治四十年三月第三回專修科修了生 (二人) | | |
| 新納賢司 (東京) | 明治四十一年三月第四回專修科修了生 (三人) (いろは順) | |
| 岸上靜民 (愛知) | 宮崎 道雄 (三重) | |
| 明治四十二年三月第五回專修科修了生 (三人) (いろは順) | | |
| 大谷任功 (福島) | 三宅知之 (東京) | |
| 明治四十三年三月第六回專修科修了生 (四人) (いろは順) | | |
| 多田 間 (鳥取) | 田村京吉 (岩手) | 有山謙藏 (埼玉) |
| | | 三好春雄 (東京) |

明治四十四年三月第七回專修科修了生

(三人)

(成績順)

青木正春(山口) 大橋 矩(東京)

明治四十五年三月第八回專修科修了生

(三人)

(成績順)

藤田 勇(鹿兒島) 南 文止(大分) 山根 藤七(鳥取)

速成科修了者

伊語部

大正十一年三月第一回修了者

(十二名) (ABC順)

平谷順三(三重) 杵 潤 勇(長野)
池野寅三(東京) 小島 齊志(愛媛)
神原 泰(東京) 高興 渡(朝鮮)

増井 芳男(静岡)
長野 時雄(滋賀)
大野 信三(東京)

田代己代次(東京)
荻森直喜(東京)
渡邊紳一郎(鳥取)

大正十三年三月第二回修了者

(六名) (ABC順)

喜安貞雄(愛媛) 梨岡 壽男(香川)
永井誠也(京都) 西原 始郎(東京)

大川 勝受(静岡)
關 武 思(福島)

大村 吾一(福岡)
田端 芳太郎(東京)
戸田 保忠(茨城)

大正十五年三月第三回修了者

(十二名) (ABC順)

藤城龍三(岡山) 久保田 弘(北海道)
篠手國廣(東京) 窪田 靜雄(鳥取)
岸 克己(群馬) 工藤 信(大分)

森川 宣夫(東京)
森川 義規(熊本)
中島 清夫(東京)

大村 吾一(福岡)
田端 芳太郎(東京)
戸田 保忠(茨城)

昭和二年三月第四回修了者

(六名) (ABC順)

石本久治(北海道) 前田 貢(神奈川)
川口武一郎(廣島) 森 滿二郎(埼玉)

小野寺 勝男(宮城)
佐藤 昌(長野)

昭和三年三月第五回修了者

磯邊馨次(東京) 小田一郎(新潟) 村上静夫(廣島) 佐藤小太郎(東京)
井澤徹(東京) 桑名壽一(神奈川) 大島亮吉(東京) 高橋好三(埼玉)

昭和四年三月第六回修了者

野村一義(青森) 大神正徳(滋賀) 山下利三郎(廣島)
落合宜之(新潟) 高橋吉定(宮城) 横川豊太郎(岡山)

西語學科

大正三年三月第一回修了者

大須勝(東京) 徳原寛一(徳島) 岩淵繁樹(東京) (五人) (成績順)
中西毅(北海道) 犬伏康平(徳島)

大正四年三月第二回修了者

山田鐵彦(大阪) 菊地治三郎(愛媛) 本多次郎(三重) (九人) (成績順)
加畑伊輔(京都) 門林安郎(大阪) 鈴木享三(三重)
久保田昇(長崎) 服部定雄(三重) 野田茂一郎(熊本)

大正五年三月第三回修了者

十川成一(山口) 濱崎龜太郎(東京) 松平繁(東京) 樋畑正己(東京)

渡部登(島根) 黒石元次(山口)
有地了三(廣島) 姫井昇一(岡山)

葡語部

大正十年三月第一回修了者

阿部彌門(山形) 笠井梧樓(山梨) 中川勇藏(山形) (六名) (ABC順)
林田徳彌太(長崎) 小松操(山形) 大村實(熊本)

大正十四年三月第二回修了者

安立綱光(東京) 中澤二郎(東京) 高木清一(東京) (六名) (ABC順)
石津雄彦(廣島) 佐久間庸(東京) 瀧尾増夫(東京)

大正十五年三月第三回修了者

石本久治(北海道) 小坂俱成(山口) 内湯政二(東京) (三名) (ABC順)

昭和二年三月第四回修了者

十川計一(香川) 谷本榮(香川) 照井次郎(岩手) (四名) (ABC順)

昭和三年三月第五回修了者

淺岡芳雄(東京) 中尾嘉吉(島根) 高岡宗一(熊本) 鶴海太郎(岡山)
村山正道(岐阜) 大野保之(埼玉) 龍野源徳(鹿兒島) 山田清吉(千葉)

吉田小五郎 (新潟)

昭和四年三月第六回修了者

(四名) (ABC順)

久我義明 (千葉) — 上野泰彦 (東京)

松尾茂雄 (長崎)

竹澤平太 (千葉)

支那語學科

大正三年三月第一回修了生

(九人) (成績順)

戸川健三 (大阪) — 山口勝也 (神奈川)

大久保喜重治 (岩手)

伊藤時雄 (長野) — 塚越島十郎 (群馬)

千坂保臣 (東京)

荒井敏郎 (徳島) — 渡邊紀平 (新潟)

岡野庄藏 (東京)

大正四年三月第二回修了生

(八人) (成績順)

渡邊哲 (茨城) — 河相街 (朝鮮)

土井豊 (愛媛)

小玉英一 (愛知) — 尹亮求 (朝鮮)

下川末市 (長崎)

豊島五六 (東京) — 木下淺吉 (佐賀)

(十三人) (成績順)

大正五年三月第三回修了生

(十三人) (成績順)

米村滿男 (熊本) — 森忠雄 (愛知)

水坂貞雄 (愛知)

衛藤忠雄 (大分) — 廣瀬主殿 (山梨)

森脇忠敏 (埼玉)

雨宮正雄 (愛知) — 大丸鐵太郎 (東京)

長島五三郎 (兵庫)

恒川泰次 (奈良)

多田慶明 (愛媛)

木原文彌 (滋賀)

鈴木晟太郎 (栃木)

大正六年三月第四回修了生

(十四人) (成績順)

田邊桑三郎 (鳥根) — 菱沼文二 (宮城)

村江汎之 (鳥取)

柏木 栗 (兵庫) — 今關達也 (千葉)

竹中京太郎 (東京)

寺村豊次郎 (滋賀) — 板倉與三郎 (熊本)

青木金之助 (東京)

徳久虎之助 (佐賀) — 平井清 (宮城)

大倉明三郎 (東京)

大正七年三月第五回修了生

(九人) (成績順)

池田佐久馬 (長崎) — 清島重徳 (東京)

成島武八 (茨城)

中川 敬治 (京都) — 石山陽三 (埼玉)

大和田藤馬 (福島)

松山悦次郎 (愛知) — 伊部唯一 (福井)

柳澤五郎 (長野)

平野賢吉 (千葉)

川尻 忠 (秋田)

蒙古語部

大正十一年三月第一回修了者

(一名)

渡邊卯一郎 (新潟)

大正十三年三月第二回修了者

(五名) (ABC順)

久保寺逸彦 (山梨) — 高綱信吉 (新潟)

内田 翠 (愛知)

高師泰治 (千葉) — 寺正利光 (東京)

大正十四年三月第三回修了者

(四名) (ABC順)

林 文雄 (長崎)

柿原 熊一 (愛媛)

長澤 矩規也 (東京)

田端 芳太郎 (東京)

昭和二年三月第四回修了者

(三名) (ABC順)

岸本 農武郎 (岡山)

森 知 虎 (愛媛)

西川 勇 (福井)

馬來語部

大正十年三月第一回修了者

(四名) (ABC順)

西村 清保 (富山)

沼 邊 武 (東京)

小川 正次 (大阪)

杉村 飛車太郎 (群馬)

大正十一年三月第二回修了者

(五名) (ABC順)

府川 辰造 (神奈川)

鹽 川 峻一 (長野)

牛島 國光 (東京)

大正十二年三月第三回修了者

(五名) (ABC順)

阿 部 勇 (山形)

青木 元次郎 (滋賀)

武田 豊穰 (廣島)

田代 己代次 (東京)

蘆澤 輝男 (岡山)

大正十三年三月第四回修了者

(四名) (ABC順)

三芳美之藏 (富山) 和田 福三郎 (栃木)

渡邊 一義 (香川)

安村 隆興 (東京)

大正十四年三月第五回修了者

(三名) (ABC順)

黒澤 徳明 (茨城)

大塚 正真 (福岡)

吉 田 輝 (大阪)

昭和二年三月(蘭語)第六回修了者

(五名) (ABC順)

旗手 國廣 (東京)

岩 生 成一 (福岡)

志村 春久 (山梨)

堀 七 郎 (島根)

川 崎 秀一 (廣島)

(三名) (ARC順)

昭和三年三月第七回修了者

(三名) (ABC順)

甲賀 朝司 (静岡)

中塚 繁太郎 (京都)

齋藤 一三 (東京)

昭和三年三月(蘭語)第七回修了者

(三名) (ABC順)

關谷 昌四郎 (栃木)

鈴木 章夫 (千葉)

幸田 成友 (東京)

昭和四年三月(蘭語)第八回修了者

(七名) (ABC順)

安藤 俊郎 (愛媛)

品田 仁之松 (神奈川)

都築 四十男 (東京)

谷川 福次郎 (熊本)

伊藤 富雄 (山形)

鳥居 御嶽 (東京)

村 井 寛 (東京)

ヒンドスタニー語部

大正十一年三月第一回修了者

(一名)

間野一喜 (石川)

大正十二年三月第二回修了者

(三名) (ABC順)

大西英一 (兵庫) 尾崎貫一郎 (埼玉)

宰務正一郎 (東京)

朝鮮語學科

大正三年三月第一回修了者

(五人) (成績順)

副島壽人 (長崎) 鬼塚隆藏 (東京)

小瀬村龜三 (神奈川)

高瀬由己 (大分) 山本元次郎 (千葉)

大正十一年三月第二回修了者

(二名) (ABC順)

平井良雄 (香川) 中村又一 (佐賀)

大正十二年三月第三回修了者

(一名)

横江清兵衛 (滋賀)

明治四十年三月速成科修了生

明治三十九年三月設置同四十年三月廢止
修業年限一ヶ年授業
時數一週二十二時間

露語學科

(十九人)

(いろは順)

渡邊源四郎 (石川) 戸川末三 (東京)

程田藤吉 (東京) 竹室卯造 (兵庫)

宗文江 (東京) 根岸伊七 (群馬)

奥山光茂 (鹿兒島) 押見寅之助 (山口)

山口甲子男 (静岡) 保田宗治郎 (神奈川)

福井敬藏 (東京)

清語學科

(二十九人)

(いろは順)

若本正木 (長野)

林善一 (東京)

西山章二 (福島)

細川久 (岩手)

土井芳輔 (山口)

川谷宮太郎 (高知)

立花慶應 (福岡)

高山好 (新潟)

韓語學科

(十四人)

(いろは順)

池田傳次 (秋田)

石川竹三郎 (埼玉)

田中德太郎 (青森)

中澤鐵太郎 (東京)

野澤寛一 (新潟)

興津健夫 (東京)

黒羽資明 (茨城)

山中忠太 (三重)

松岡末廣 (愛媛)

足助嘉一郎 (長野)

北山清 (茨城)

宮崎侃 (東京)

鹽田彌惣八 (滋賀) 茂木徳音 (長野)

岸田國太郎 (京都) 澁谷兵八 (岐阜)

清水清次 (山形) 鈴木一良 (東京)

鈴木榮之丞 (長野)

島谷直方 (富山) 墨篠兒 (愛知)

東洋語速成科修業生

明治四十一年四月設置同四十四年三月廢止
修業年限一ケ年
授業時數一週二十二時間

馬來語學科

明治四十二年三月第一回修業生

(十六人) (いろは順)

飯塚重一 (埼玉) 加藤治躬 (静岡)
林 虎太 (香川) 笠村思敬 (栃木)
小野良吉 (大分) 田中與平多 (長野)
萩島良三 (埼玉) 中村庄太郎 (福井)

中島懋一 (東京) 松井秀三 (鳥取)
宇野耕雲 (東京) 松信春之助 (茨城)
野口 邨彦 (北海道) 近藤正二 (東京)
久保田 善一郎 (茨城) 寺尾 熊次 (北海道)

明治四十三年三月第二回修業生

(二人) (いろは順)

×岩室哲次郎 (廣島) 秋保俊治 (宮城)

明治四十四年三月第三回修業生

(四人) (成績順)

森田三郎 (東京) 板垣龍三 (山形)

木全省吾 (愛知) 山道儀三郎 (群馬)

ヒンドスタニー語學科

明治四十二年三月第一回修業生

(十二人) (いろは順)

稻見憲吉 (栃木) 小栗 明 (岐阜)

金村貞太郎 (東京) 鷹屋祐操 (富山)

武關久壽 (栃木) 上田孝三 (三重)
土屋政次郎 (岡山) 鶴岡仙之助 (岐阜)

大澤友吉 (千葉) 赤羽宇重 (長野)
山室康吉 (宮崎) 阿滿得壽 (京都)

明治四十三年三月第二回修業生

(二人) (いろは順)

石山善壽 (栃木) 野口一三郎 (新潟)

明治四十四年三月第三回修業生

(五人) (成績順)

豊田忠太郎 (石川) 神崎友吉 (栃木)
瀧 味 齋 (静岡) 江尻正一 (茨城)

横山金三郎 (滋賀)

タミル語學科

明治四十二年三月第一回修業生

(四人) (いろは順)

田中俊三 (和歌山) 柳田光之助 (東京)

秋元善藏 (青森) 三宅 正 (愛媛)

明治四十三年三月第二回修業生

(二人) (いろは順)

和田逸三 (兵庫) 瀧 味 齋 (静岡)

蒙古語學科

明治四十二年第一回修業生

(六人) (いろは順)

石山福治 (新潟) 西田與左衛門 (東京)

吉田 順三 (東京) 中島友次郎 (群馬)

藤森 勇 (長野) 三保 二郎 (群馬)

明治四十三年三月第二回修業生 (三人) (いろは順)

高橋安親 (新潟) 高田 治作 (北海道) 猪狩 重光 (北海道)

明治四十四年三月第三回修業生 (七人) (成績順)

神谷 銜平 (東京) 宮島 鹿雄 (佐賀) 淺野 陸 (東京) 片野 孝三 (福島)
笠井 清三郎 (三重) 大地 亮平 (千葉) 脇川 文近 (長崎)

東京音樂學校委託伊語特別科修了生 (修業年限二ケ年 授業時間一週六時間)

大正三年三月修業生

松島 勇 (東京)

東京府委託支那語特別科修業生 (修業年限二ケ年 授業時数一週六時間)

大正七年七月修業生 (十八人) (成績順)

天野 源一 (静岡)	松本 篤太郎 (東京)	原 義一良 (東京)	宮城 富朗 (東京)
矢野 重弘 (北海道)	安藤 義照 (東京)	増田 達雄 (滋賀)	松平 勇 (愛知)
椿 祥次 (熊本)	漆畑 五郎 (静岡)	神保 文一 (東京)	藤野 周太郎 (大阪)
日下 次郎 (東京)	中山 武 (廣島)	萩谷 直 (茨城)	
原西 手雄 (東京)	杉浦 鉦一 (愛知)	堀井 芳三郎 (京都)	

第五臨時教員養成所卒業生 (明治三十五年四月設置同三十九年三月廢止 英語科、修業年限二ケ年)

明治三十七年三月第一回卒業生 (二十六人) (いろは順)
橋村 憲五郎 (高知)

泉本 覺一郎 (奈良) x 池田 朝長 (東京) x 芳賀 重治郎 (宮城)

二瓶兵二 (福島)	金井半三郎 (群馬)	×八十興一 (兵庫)	木下芳雄 (東京)
越智國一 (愛媛)	高橋良一 (岩手)	山田孝太郎 (茨城)	森 照 (大分)
小川政之助 (香川)	並河良孝 (島根)	山本市太郎 (島根)	關 恰 (鹿兒島)
岡村邦雄 (三重)	向高良夫 (宮崎)	小林 光 (東京)	×島 木 康 (栃木)
小野 義 (青森)	梅谷興一 (埼玉)	江副秀喜 (熊本)	
川瀬兼治 (山形)	國枝 昇 (熊本)	坂部和三郎 (愛知)	
佛士瀧治 (高知)	田子富彦 (鳥取)	眞方友二 (宮崎)	清水 勇 (愛媛)
西村昂三 (島根)	瀧崎 保 (長野)	福元一二 (鹿兒島)	平岩元吉 (愛知)
堀尾柳市 (島根)	名原廣三郎 (島根)	×五島退藏 (徳島)	須藤多治 (岩手)
本郷良喜治 (宮城)	仲本吉一郎 (沖繩)	今元 鶴 (青森)	鈴木龜壽 (東京)
富永登三 (東京)	夏原由三郎 (滋賀)	赤井知洗 (奈良)	
小田四郎 (宮崎)	大下 盛 (香川)	佐藤國彦 (福島)	
加藤治躬 (静岡)	山本甚輔 (山口)	宮田峰二 (廣島)	

明治三十九年三月第二回卒業生

(二十五人) (いろは順)

入學志願者入學者卒業修了者數年次表

英語部

(大正八年マデハ英語學科ト稱ス以下之ニ準ズ 本科各語部入學志願者中第二及第三志望者ノ數ハ大正十三年ヨリ掲ケタリ)

入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	修了者	年次
二八	二八	一〇	七四	四四	一一	明治三十年
九一	一七	一〇	九六	四四	一一	同三十一
一一二	二八	一〇	七四	四二	一一	同三十二
一一〇	二八	一〇	七四	四二	一一	同三十三
一四四	二八	一〇	七四	四二	一一	同三十四
一八九	二八	一〇	七四	四二	一一	同三十五年
一八五	二八	一〇	七四	四二	一一	同三十六
一一五	二八	一〇	七四	四二	一一	同三十七
一一一	二八	一〇	七四	四二	一一	同三十八
一一一	二八	一〇	七四	四二	一一	同三十九
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同四十
一九一	二八	一〇	七四	四二	一一	同四十一
二四〇	二八	一〇	七四	四二	一一	同四十二
一九〇	二八	一〇	七四	四二	一一	同四十三
一八七	二八	一〇	七四	四二	一一	同四十四
一一三	二八	一〇	七四	四二	一一	同四十五
一一三	二八	一〇	七四	四二	一一	大正二年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同三年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同四年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同五年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同六年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同七年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同八年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同九年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十一年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十二年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十三年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十四年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十五年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十六年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十七年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十八年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同十九年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十一年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十二年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十三年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十四年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十五年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十六年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十七年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十八年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同二十九年
二二四	二八	一〇	七四	四二	一一	同三十年

暹羅語部

年次	本		專修科及速成科		年次
	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	
同十三年	二	一一			同十三年
同十二年	一六	一〇			同十二年
同十一年					同十一年
同十年					同十年
同九年					同九年
同八年					同八年
同七年					同七年
同六年					同六年
同五年					同五年
同四年					同四年
同三年					同三年
同二年					同二年
同一年					同一年
明治四十四年					明治四十四年
明治四十五年					明治四十五年
大正二年					大正二年
昭和三十二年					昭和三十二年
昭和三十三年					昭和三十三年
昭和十四年					昭和十四年
昭和十五年					昭和十五年
同四年					同四年
同三年					同三年
同二年					同二年
同一年					同一年

三五七

暹羅語部

年次	實科	拓殖科	實科	拓殖科
同十三年	四	六	三	四
同十二年	三	五	三	四
同十一年	三	五	三	四
同十年	三	五	三	四
同九年	三	五	三	四
同八年	三	五	三	四
同七年	三	五	三	四
同六年	三	五	三	四
同五年	三	五	三	四
同四年	三	五	三	四
同三年	三	五	三	四
同二年	三	五	三	四
同一年	三	五	三	四
明治四十四年	三	五	三	四
明治四十五年	三	五	三	四
大正二年	三	五	三	四
昭和三十二年	三	五	三	四
昭和三十三年	三	五	三	四
昭和十四年	三	五	三	四
昭和十五年	三	五	三	四
同四年	三	五	三	四
同三年	三	五	三	四
同二年	三	五	三	四
同一年	三	五	三	四

蒙古語部

年次	本		專修科及速成科		年次
	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	
同十三年	七	七			同十三年
同十二年	六	六			同十二年
同十一年					同十一年
同十年					同十年
同九年					同九年
同八年					同八年
同七年					同七年
同六年					同六年
同五年					同五年
同四年					同四年
同三年					同三年
同二年					同二年
同一年					同一年
明治四十四年					明治四十四年
明治四十五年					明治四十五年
大正二年					大正二年
昭和三十二年					昭和三十二年
昭和三十三年					昭和三十三年
昭和十四年					昭和十四年
昭和十五年					昭和十五年
同四年					同四年
同三年					同三年
同二年					同二年
同一年					同一年

蒙古語部

三五六

一 東京外國語學校校友會規則

第一章 名稱及目的

第一條 本會ハ東京外國語學校校友會ト稱ス

第二條 本會ハ會員ノ交誼ヲ厚フシ心身ヲ鍛鍊シ且校風ヲ振作スルヲ以テ目的トス

第二章 會員

第三條 本會ハ左ノ會員ヲ以テ組織ス

一、正會員

一、特別會員

一、贊助會員

一、名譽會員

第四條 本校本科生及ヒ選科生及本校内臨時教員養成所生徒ハ正會員タルヘキモノトス

第五條 本校職員ヲ特別會員トス

第六條 本校卒業者及本校内臨時教員養成所卒業者ヲ贊助會員トス

第七條 本校ニ縁故アリ本會ノ目的ヲ賛成スル者ヲ會長ノ推薦ニヨリテ名譽會員トス

第三章 部門

第八條 本會ニ左ノ六部ヲ置ク

第一部 武術部

第二部 陸上運動部

第三部 水上運動部

第四部 文藝部

第五部 辯論部

第六部 語學大會

第四章 役員

第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

但必要ノ場合ハ臨時委員ヲ置ク事ヲ得

會長 一名

副會長 一名

部長 六名

評議員 十五名以內

幹事 三十六名
（内譯、第一部四名、第二部四名、第三部九名、第四部六名、第五部五名、第六部八名）

委員 各級一名

主計 一名

錄事 一名

- 第十條 會長ハ東京外國語學校長之ニ當ル
- 第十一條 會長ハ本會一切ノ事務ヲ總理ス
- 第十二條 副會長ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス
- 第十三條 副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ニ代ル
- 第十四條 部長ハ委員會ニ於テ特別會員中ヨリ選舉シ會長之ヲ囑託ス
- 第十五條 部長ハ各部ノ事務ヲ掌理ス
- 第十六條 評議員ハ特別會員及贊助會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス
- 第十七條 評議員ハ會長ノ諮問ニ應ジ本會ノ重要ナル事項ヲ審議ス
- 第十八條 幹事ハ委員會ニ於テ正會員中ヨリ選舉シ會長之ヲ任命ス
- 第十九條 幹事ハ部長ヲ輔ケテ各部ノ事務ヲ處理ス
- 第二十條 委員ハ各級ヨリ一名ヲ互選シ本會一切ノ事項ヲ評決ス
- 第二十一條 主計ハ本校ノ會計課員中ヨリ會長之ヲ囑託シ本會一切ノ出納ヲ掌ル
- 第二十二條 録事ハ本校事務員中ヨリ會長之ヲ囑託シ本會ノ記録ヲ掌ル
- 第二十三條 本會役員ノ任期ハ滿一ケ年トス

但毎年四月ヲ以テ任期ノ始トス

第二十四條 各役員會ハ役員ノ半數以上ノ出席者アルニアラサレハ成立セサルモノトス

第五章 役員會

第二十五條 役員會ヲ分チテ評議員會、部長會、幹事會及委員會トス

第二十六條 各役員會ノ細則ハ別ニ之ヲ定ム

第六章 會計

第二十七條 本會々計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ルモノトス

第二十八條 次年度ノ豫算ハ毎年二月各部幹事之ヲ編成シ部長會ノ査定ヲ經テ委員會ノ議ニ附シ會長ノ認可ヲ經テ決定ス

第二十九條 正會員ハ入會金貳圓及會費年額金拾圓ヲ納ムヘシ

但入會金ハ入學ノ際ニ之ヲ納メ内金壹圓ヲ基本金トス會費ハ三回ニ分チ第一學期金五圓第二學期金

參閱第三學期金貳圓ヲ授業料ト同時ニ納ムヘシ

第三十條 特別會員ハ毎月俸給月額百五十分ノ一(外國人ハ二百分ノ一)ヲ寄附ス

第三十一條 名譽會員及贊助會員ハ會費ヲ納ムル事ヲ要セス

第三十二條 本會ノ決算ハ六月末日迄ニ委員會ニ報告シ其承認ヲ受クヘシ

第七章 基本金

第三十三條 本會ハ其基礎ヲ鞏固ニシ事業ノ發達ヲ圖ランガ爲ニ基本金ヲ蓄積ス

第三十四條 本會基本金ハ特定收入ヲ以テ之ニ充ツ

第三十五條 基本金ハ之ヲ通常經費ニ流用スルヲ得ス

但利子ハ當分ノ内基本金ニ繰入ル、モノトス

第三十六條 有志者ヨリノ寄附ハ會長ノ承認ヲ經テ受納シ之ヲ基本金中ニ繰入ル

第八章 東京外國語學校購買組合

第三十七條 本會ニ東京外國語學校購買組合ヲ附設ス

第三十八條 東京外國語學校購買組合ノ規約ハ別ニ之ヲ定ム

第九章 規則改正

第三十九條 本會規則ハ委員會ノ決議ニヨリ會長ノ認可ヲ經テ改正スル事ヲ得

(附則) 本規則ハ大正七年九月十一日ヨリ全部施行ス

(大正十三年三月大正十五年四月改正)

二 東京外國語學校同窓會規則

名稱

第一條 本會ハ東京外國語學校同窓會ト稱ス

目的

第二條 本會ハ堅實ナル學風ノ樹立ト同窓トノ親睦ヲ厚フスルヲ以テ目的トス

會員

第三條 本會々員ハ分テテ正會員名譽會員ノ二種トス

第四條 東京外國語學校本科出身者ハ入會ノ手續ニ依ラスシテ正會員タルモノトス

但其他ノ出身者及嘗テ本校ニ在學セシモノハ希望ニヨリ正會員タルコトヲ得

第五條 東京外國語學校在職ノ教職員及關係者ヲ名譽會員トス

役員

第六條 本會ニ幹事及委員ヲ置ク

第七條 委員ハ總會ニ於テ各語學科毎ニ五名以内ヲ選出ス

第八條 幹事ハ十二名トシ委員ノ互選ニヨリ之ヲ定ム

第九條 幹事委員ノ任期ハ各二ケ年トス

第十條 幹事ハ會務一切ヲ處理ス

第十一條 委員ハ幹事ヲ補佐シ會務ニ當ル

會計

第十二條 正會員ハ毎年會費トシテ金壹圓ヲ納付スルモノトス

但一時金拾五圓也ヲ納付シタル者ハ爾後ノ會費ヲ要セス

第十三條 資金ハ本會直接ノ業務ニ要スルモノ、外一切支出スルコトヲ得ス

第十四條 資金支出殘額ハ年々決算ノ上基本金ニ編入ス

第十五條 會計年度ハ毎年九月一日ヨリ翌年八月末日迄トス

第十六條 本會々計報告ハ總會ニ於テ之レヲ行フ

第十七條 本會ノ基礎ヲ確實ナラシムル爲メ基本金制度ヲ設ク

第十八條 基本金ハ銀行ニ預入レ幹事之レヲ保管ス

會合

第十九條 本會總會ハ毎年十月之レヲ開ク

但役員會ニ於テ必要ト認ムルトキハ臨時總會ヲ開クコトヲ得

第二十條 幹事ハ毎月一回會合シテ事務ヲ處理ス

第二十一條 委員ハ隔月一回會合シテ會務ヲ議決ス

但必要ニ應シ臨時之ヲ開クコトヲ得

會務

第二十二條 本會ハ會報及會員名簿ヲ毎年一回會員ニ配布ス

第二十三條 本會々員ニシテ異動シタルトキハ直チニ本部宛ニテ通知スル義務アルモノトス

規則變更

第二十四條 本會々則ノ變更ハ總會ノ際出席者三分ノ二以上ノ同意ヲ要ス

支部

第二十五條 各地ニ支部ヲ置ク

但支部規則ハ各地ニテ本則ニ準シ適宜之レヲ定ム

附則